夕刊 滿洲日報 十一月廿一日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

この際多少讓歩するも 露支和平解決が得策

張學良氏代表の陳情に對して 王氏隱忍自重を說く

【南京二十日發電】[illegible]重要使命を帶びた張學良氏の代表秦華氏は今朝入京直ちに王正廷氏を訪ひ[illegible]窮狀を縷へ政府の方針を訊す處あり暗に讓歩しても此[illegible]策であると懇談したが王正廷氏は政府の現狀を說明して此[illegible]示さなかつた

閻氏にも斡旋依頼

露支和平促進に關して

[illegible]に留る筈である、張學良氏代表葛[illegible]廷氏は此程閻氏を訪[illegible]張學良氏の病氣慰問狀を渡[illegible]北の近況を報告したが葛氏[illegible]る處によれば露支問題は一[illegible]速に解決したいものである[illegible]令は現在の時局に對し閻氏[illegible]旋して速に內爭を止めて人[illegible]痛害を除きたい希望を持つ[illegible]る由である

勞農機猛烈に 支那司令部襲擊 建物數ヶ所破壞さる

【ハルビン特電二十日發】ボグラ[illegible]から廿一日到着した列車ボーイの語る所によると下城子の支那司令部は十九日より廿日に亘り勞農機の猛烈な襲擊を受け爆彈のため建物數ヶ所を破壞された

呂氏の辭任 時日の問題

【ハルビン特電二十日發】呂榮寰氏は二十日十六時半歸哈したが、氏の辭任は時日の問題となつたらしい

滿洲里哈市間 通信未復舊

【ハルビン特電二十日發】滿洲里とハルビン間の通信は支那側軍用無電以外今尚通信回復せず其後の狀況は一切不明なるも滿洲里を襲擊した勞農軍は支那側の發表では既に擊退されたとあり邦人は無事といはれて滿鐵出張所主任吉武氏は十五日チ、ヘルを發し滿洲里へ向つたとの報あり其後の消息不明にて氣遣はれてゐる、日本領事館にては滿洲里との連絡通報を得るに努めつゝあり廿一日中には判明する見込みである

外蒙軍國境へ

【ハルビン特電二十日發】外蒙古に動員令下りゲツケル氏が軍事指揮官として活躍し國境へ出動中との報當地に達した

勞農機の列車 襲擊後報

【ハルビン特電二十日發】十七日勞農機に襲はれた第四號列車の食堂車のロシア人ボーイは昨日避難し來り、齎した情報によると、列車は六時半滿洲里を發し達賴諾爾を過ぎ八時頃約六露里の地點に差かゝつた際、約三百名の勞農騎兵現はれ、勞農機と相呼應して列車を襲擊し一等車と食堂車の連結器が破壞され五輛の客車脫線し三輛は破壞された、乘客は約百名中ロシア婦人十七名に子供で支那將校と三名の商人が二等車に乘つてゐたが乘客一同の模樣は一切不明であると、今回の勞農軍襲擊は從來無き威嚇を支那側に與へ海拉爾の人心は動搖してゐる

天津黨部の 反蔣通電

【天津廿日發電】天津各區黨部は時局の緊急に鑑み天津特別市各區黨部聯合辦事處を新設し今後重大事件は總て辦事處に於て發表する事となり此程蔣介石反對、段祺瑞擁護の通電を發出せんとしたが電報檢閲のため押收されて目的を達せなんだが其後秘そかに其目的を達せんと努めて居る、その電文の要旨は左の如きものである

蔣介石國權を把持して以來國政を誤り民衆を壓迫するの罪狀は決して許し難い、據て本區黨部は蔣介石を排拒し新に段祺瑞を全國陸海空軍の大元帥に推擧し閻錫山を副司令とし汪精衞を副師とし張學良を東北軍總司令馮玉祥 西南總司令として一致合力して蔣介石を排拒 南京政府を倒して北京又は河南に改組大同政府を樹立すべし

廣東へ應援隊

【南京二十日發電】風雲急となつた廣東よりの要求に依り再び廣東應援を命ぜられた第三師陳繼承軍は本日河南の前線より漢口經由當地に到着したが先發隊は明朝汽船四隻に分乘海路廣東へ向ふ事となつた

聖上陛下還幸

御機嫌殊の外麗はしく

【水戶二十一日發電】天皇陛下には今朝八時半行在所御出門常盤神社に御參拜夫より公園芝生に整列せる茨城栃木群馬三縣下消防隊約三千名を御親閱續いて水戶高等學校に行幸十時十分には茨城女子師範に行幸各種の運動等を御覽遊ばされ十時四十五分行在所に還御御晝餐を召させられ午後零時五十五分再び行在所御出門一時水戶驛御發車三時二十分上野驛御着御歸京あらせられたが陛下には殊の外御機嫌麗しく御疲れの色も拜せられず御出迎への各宮殿下文武百官に御會釋を賜ひ同四十分御順路を宮城に還幸遊ばされ皇后陛下照宮樣の御出迎へを受けさせられ御旅裝を解かせ給ふたが一木宮相以下に對しては茶菓を賜つた

閻錫山氏の肚

馮蔣何れにも加擔せずして 時局收拾策に腐心

蔣と馮との戰ひは結局何うなるのであらうか。閻錫山氏が孰れか一方へ援軍でも出せば忽ちこの戰爭は片づくのであるが、さうしないところに閻氏の立場があるのらしい。閻氏は必ずしも戰爭行動に出なくてもよいから、かねて聲のある調停を早く實行して所謂政治的解決を圖つたらよささうなものである。然しこれもなかなか急にはやりさうでない。現に閻氏は落付き拂つて蔣馮兩軍の戰ひぶりをじツと眺めてゐる。この閻氏の態度が問題である戰爭の經過については無論注意せねばならぬが、これよりも閻氏の一擧手一投足の方がより多き注意を拂はなければならぬ。蔣馮兩軍勝敗の鍵が閻氏の手に握られてゐるからである。

▼―▲

閻錫山氏の態度に關し種々想像憶測が行はれてゐるのは上述の理由により自然の數である。各方面の報道を綜合してみると、大體左の如き推測に達することが出來る。

一、閻氏は蔣介石氏から目下に見られる地位にある事はイヤであり又國民政府首席としての蔣氏の專橫と自派勢力の擴張振りには反感を抱いてゐるので、今度の戰ひにより政府軍殊に蔣介石系軍隊が勝つて勢ひを張ることは好まざる事。

一、閻氏はその性格、思想を始め從來の行き掛り、及び將來の驗念等により、決して馮氏と眞底から協同提携し得る人ではない。從つて今度の戰ひで馮氏が再起し得ないまでに敗北する事は望ましい。然し、若しさうなれば蔣氏の勢力が一層強大となり、その專制ぶりは更に輪をかけることになる。而して今後は馮氏の代りに自分が目の上の瘤とせられ、遂には頭のあがらぬやうに押へつけられて了ふかも知れぬ。それでは困る。蔣氏を牽制するには馮氏に相當の勢力を保たせねばならぬ。

一、と言つて、馮玉祥軍が政府軍に勝ち、蔣氏が下野する事にでもなれば、各地の反蔣派や野心家が一齊に頭をもたげ、それらが互ひに離合集散し、勢力爭ひをなし、その結果また各方面に戰爭が起つて人民を惱まし、外國から侮りを招く事になり、大變である。

一、蔣馮の一方が倒れない內に、而かも双方が可なり傷き疲れた頃ほひを窺つて閻氏が調停に出る。和平運動を起す。さうすれば蔣馮兩者とも大抵な事は否應なく閻氏に任せる。否、任せなければならなくなつて來る。閻氏と同じ利害關係にあるので默契のある東三省の張學良氏も表面に出て閻氏に力を添へさうなつてくればしめたもので閻氏の意見や勸告はトン〳〵拍子に實現し、その勢力も一般の信望も大きくなる。次いで豫ての主張通り、閻氏は「國事は公論によつて決せよ」と通電し國內の諸勢力や人民の代表者を集めて國民會議を起し所謂訓政期に入る道を開かう。さうすれば現在の專制的政治組織はすたつて、眞に國民から信頼される者が政事を執る事になり、內治外交改善し中國の興隆は此の時から始まるであらう。

▼―▲

斯う考へて來ると、閻錫山氏は自他共に滅ぼさず、民を思ひ國を憂ふる、眞面目にして圓滿な政治家のやうに想はれて來るが、閻氏の地盤たる山西省の治まり方、省民の服從振りを觀れば、この想像も滿更全然根據がないとも言はれまい。

西山派愈よ乘出し 反蔣派結合を圖る

北平にて猛運動開始

【北平廿日發電】西山派領袖等は最近相前後して來平し先の時局表面乘出の決議に依り各方面に猛運動を開始した、即ち謝持氏は數日前山西より歸平し、鄒魯氏は今なほ馮玉祥氏の許に在つて何等か畫策し居り、西北、山西、奉天、西山四派の結合具體化し將來の新局面は此等四派の合同勢力に支持されんとするに至つた

汪蔣の合作を策す

宋子文氏許昌行の目的

【上海二十日發電】支那側消息に依れば財政部長宋子文氏は軍費調達のため漢口經由許昌に在る蔣介石氏の許に赴いたのは表面の理由で實は要人と會商のため最近歸國說ある汪精衞氏と蔣介石氏との合作問題につき蔣介石氏の意見を徵するためであると

日支改約交渉は 年內に開始の方針

外相と協議の上で態度を決定

昨夜歸京せる 佐分利公使談

【東京二十一日發電】幣原外相の內意を受けて十月四日上海到着以來四十三日間に亘り南北支那及び滿鮮を視察した佐分利公使は二十日夜八時隨員條約局第一、二課長堀內書記官帶同歸京したが車中左の如く語つた

上海では各國の知友と支那問題を語り南京では滯在十日間に蔣介石氏と會談する事二回王正廷氏とは每日の樣に會見意見の交換をした、北平では

外交團が 日本の對支外交を重視してゐる折柄每日の如く會議を開き余の意見を聞いた、奉天では張學良氏と會見し東三省の對日希望も聞いた、斯くて得た對支研究の結果を外相の意嚮と照らし合はせて日本の對支方針を練り上げ再度渡支して交渉に當る豫定で本年內には渡支し度いと思つてゐる、治外法權撤廢條約改訂兩問題は各國とも重大視してゐるだけに日本の出方に注視して居り日本の

對支態度 は列國を動かし支那を動かす重點となつてゐる、近來河南及び廣東方面の形勢が政府軍に不利と傳へられてゐるので一部では對支外交不能と云ふ者もあるが練り上げんとする對支方針は南北支那滿洲を總括し時局を超越したもので統一政府のある間は之を相手に交渉する方針である

ヘーグ會議開催

明年一月上旬に決定

【パリー十九日發電】フランス政府は過般ドイツ政府に對し第二次ヘーグ會議を來春早々開き度き旨交渉中であつたが本日駐佛大使を通じ明年一月三日乃至六日頃の開會に同意する旨通知し來つた、然し右承諾はドイツ國內に第一回ヘーグ會議の結果につき尚反對の聲あるに鑑み輿論の惡化を考慮しドイツ側は當分公表を差控へる筈である

支那、某國に對し 單獨交渉を要求

治外法權問題に關し

【北平二十日發電】堀內代理公使の談に依れば國民政府は最近治外法權撤廢の第三次照會を某國に發し即時單獨交渉開始方を要求したる模樣である、然し從來各國は共同動作を採り略同一意嚮を持つてゐるから當該國公使との直接交渉には應ぜぬであらう、但し各國側は漸進的撤廢の商議には應ずべき旨を表示してゐるから或は本年內に某國との單獨交渉が開かれぬとも限らず恐らく支那側は本年內撤廢のかゝり合ひ年內交渉開始を以て國民への責を果すものと思はれる

若槻氏派遣に反對

越鐵事件に關係の疑ひありと 樞府方面の態度強硬

【東京二十一日發電】越後鐵道疑獄事件は端なくもロンドン軍縮會議全權として近く渡歐せんとする若槻禮次郎氏に迄疑雲がかゝり各方面の注目を惹いてゐるが、樞府方面では斯かる國際會議に假令疑雲のみにしても世の非難ある人物を派遣する事は帝國の威信にも關し面白からぬ結果を招かぬとも限らぬとの理由から若槻全權の派遣に反對氣勢を示し殊に伊東巳代治伯平沼騏一郎男の如きは相當強硬なる態度を持し全權は財部、松平兩氏で十分であるとの論をなしてゐるから其成行は非常に注目されてゐる

仙石總裁、けふ 奉派首腦を訪問

奉天は本年初めての強い寒氣

【奉天特電二十一日發】奉天に於ける第一夜をヤマトホテル百十號特別室で過した仙石滿鐵總裁は旅の疲れも更になく今朝六時半といふに早くも起床、七時朝食を終り其日の新聞を取寄せて讀み耽つてゐたが、此日は本年初めての寒さで屋外は零下八度乃至十度に氣溫低下せるも總裁は極めて元氣旺盛であるが都合に依り日程を變更、忠靈塔、奉天神社參拜は齋藤理事をして午前九時半代參せしめ十時總裁は鍋島秘書を從へ齋藤氏一行と共に總領事館に林總領事を訪問したが、正午ホテルにて晝餐、齋藤、鎌田、古仁所、藤井、鍋島兩秘書、木全文書課員を從へ午後一時半北陵の張氏別邸を訪問し次いで長官公所にて翟還寧省主席を訪ひ、着任挨拶をなし午後四時半奉天公所に於て張氏等の答禮を受ける筈

軍縮會議 米代表

更に四氏發表

【ワシントン廿日發電】ロンドン軍縮會議出席アメリカ代表は既に國務卿スチムソン、上院議員ロビンソン、リード兩氏、ジョンズ、プラツト兩少將任命されたが本日更に代表として駐日大使ギブソン氏、駐英大使ドーズ氏、駐墨大使モロー氏、海軍長官アダムス氏任命發表された、モロー氏はリンドバーク大佐の岳父である

新嘉坡工事費

英外相の說明

【ロンドン二十日發電】英下院に於てアレキサンダー海相は新嘉坡海軍根據地建造費は浮ドックをも含め八百七十萬磅なるが內二百三萬三千磅は支出濟みであると說明し右軍港建造につきマレー聯邦が寄附した百二十萬磅は既に使用されたと附言した

大連市明年豫算

新規事業並に變更あるも 本年度と大差無し

大連市役所では數日前から連日市長、助役、收入役、各係主任が明年度豫算內示會を開き意見を交換してゐるが確聞するところによれば、庶務、財務、會計の各係豫算は今年度分と大同小異で別に新規事業を含まず、新設の調査係豫算は目下のところ人件費、物件費が大部を占め五、六千圓に上つてゐる模樣で戶籍事務經費は市議補缺選擧を行ふことになれば重複するので未だ計上してゐない模樣である、其他、社會、衞生、學務各係の豫算は夫々新規事業や事業變更のものを多分に有つので豫算編成までには相當の日數を要するものと觀られてゐる

連鎖商店の 經營指導

美川氏に決定

大連連鎖商店は愈十二月一日より開店すべく同商店の經營指導者は我商店界の神樣と持囃されてゐる美川多三郎氏に決定、氏は近く內地を出發する筈であるが、氏の經歷は

明治十二年十月橫濱古屋德兵衞經營の鶴屋吳服店へ見習員として入店▲同十六年販賣員に、同二十五年仕入主任となり▲同三十年仕入主任兼支配人▲三十三年東京支店たる松屋吳服店の副支配人兼營業部長▲同三十八年松屋吳服店を辭任▲同年五月合資會社信盛堂を設立し列帳賣式の吳服店を開店▲同四十二年信盛堂の代表社員を辭し高島屋吳服店を開店し大正元年同店を小百貨店組織に改む▲大正三年八月高島屋が閉店東京、大阪、京都の有力なる吳服店雜貨問屋の推薦により大丸吳服店改革のため支配人として入店▲同七年德川式の同店を改築して百貨店式と改めしが同九年二月火災のため全燒したので一千二百萬圓の株式とし同年四月成立專務取締として就任▲同十三年四月大丸を辭し松屋復活のため同店に復歸▲同十四年五月丸ビル內に丸菱吳服店を個人經營、昭和二年五月同店を株式として業務を會社に讓り今日に至る

尚同氏は本年七月下旬滿鐵商工課の招聘で全滿各商店を指導したが學者の理論的指導でなく實際家で各商店は敎へられる所多かつたと

工業代表歡迎 晚餐會

今秋東都に開催された萬國工業會議參加外人會員中約卅名三班に分れ鮮滿視察の豫定で滿洲技術協會並に滿洲建築、滿洲電氣の三協會にて案內すべく第一班約十八名は廿一日夜陸路大連着、廿二日大連見物、廿三日旅順見物の筈尚一行の大連見物の當夜六時より三協會合同して大連ヤマトホテルにて歡迎會を開くと、會費約七圓、申込期日二十三日午前中滿洲技術協會(電話三五三〇番)

滿鐵側の招待

東京に於ける萬國工業會出席會員中の鮮滿視察團一行十七名は二十一日二十時三十分着列車で來連するが滿鐵では二十二日午後一時より星ヶ浦ヤマトホテルに一行を招待すると

人事

▲磯崎憲二氏(三菱造船所技師)廿一日出帆うらる丸にて內地へ ▲安部孝良氏(鐵道技師)同上 ▲程式俊氏(元四洮鐵路局長)廿一日入港大潮丸にて來連 ▲石原莞爾氏(關東軍司令部參謀中佐)外五名と共に同上歸連

大觀小觀

金解禁斷行の吉報、上々吉といふところ、即時でなくも、一月十一日でも可なり。

◇

この吉報に引かへ、支那の對露關係、一途に出づるが如く、また二途に出づるが如きは、觀念としての支那と、事實としての支那との、未だ容易に一致し得ぬを、如實に暴露したるもの。

◇

勿論、奉天側の總へる二千萬元の軍費消失、多營になほ二千萬元を要するには、相當の躊躇あり。

◇

併し、鐚一文も出さず、遠方から強硬論を主張する王正廷氏にも矛盾撞着のあることは、否定できぬ。

◇

王氏の矛盾撞着は、取りも直さず國家としての支那の矛盾撞着なり。

◇

その支那が、今さらの如くに法治の、廢約のと騒ぐ。馮蔣らの對峙を何と觀る。

◇

よし馮玉祥氏、亡ぶといへども第二、第三の馮玉祥は隨時、隨所に出沒せん。

天氣豫報

廿一日 北西の風曇り後晴れ
日出 六、四三 日沒 四、三六
滿潮 午前 一、一五 午後 一、三〇
干潮 午前 八、一〇 午後 七、三五

重大化の越鐵疑獄事件

佐竹久須美兩氏の供述で 三大臣の身邊危し

若槻全權の收監確實を傳ふ 三相急遽歸京す

【東京二十一日發至急報】越後鐵道事件とみに進展し久須美、佐竹兩氏共述の結果、閣僚三名の召喚免れ難く、內一名は辭表を提出するものと見られてゐるが、若槻禮次郎氏は十萬圓約束に依り融通せよとの書面押收されをり、これまた收監確實となつたもの〻如く渡邊法相、小橋文相、安達內相は急遽旅行先より歸京する事となり、政局漸く重大化し、政變來るものと見らる

【東京廿一日發電】天皇陛下に供奉して茨城へ出張中であつた安達內相、小橋文相は某重大事件勃發のため政府の招電により豫定を變更し安達內相は本日午前十時十七分、小橋文相は午後二時廿二分上野驛着歸京又岩手縣花卷溫泉に在つた渡邊法相も政府の招電にて本日午後三時歸京した

擧げられた確證

【東京二十一日發電】越後鐵道事件につき久須美前代議士の供述によれば現閣僚中の某に對しては二萬圓、同じく某に對しては一萬圓、なほ他の某閣僚に對しても一萬圓を提供して居り更に民政黨の某前大臣の巨頭某に對しても一萬圓を贈與してゐるとのことである、その他貴族院研究會の某々政友會の某々も關係者に含まれ既に確證が擧げられてゐるが、その政局に及ぼす影響の重大なるは想見するに難からず、濱口首相も非常に憂慮してゐる、兎に角綱紀肅正を標榜し政友會の罪惡をあばいてゐる政府、與黨が自から事件の中に卷込まれ其狼狽振りは非常なものである、政友會では之を機會に倒閣せんと意氣込んでゐる

久須美前代議士 遂に瀆職罪で起訴

佐竹三吾氏はゆふべ收容さる

【東京二十一日發至急報】前代議士久須美東馬氏は瀆職罪として二十日午後十一時十分起訴と決定し佐竹三吾氏は午後十二時起訴前の强制處分で市ケ谷刑務所に收容された

籾扱き　金州愛川村所見

政友の陰謀 嚴重警戒

【東京二十一日發電】越後鐵道疑獄事件につき民政黨は相當緊張してゐるが富田幹事長等が政府その他各方面から得た情報によれば佐竹氏以外に大して發展性なき事實が大體明かとなつたので平然たる態度を持してゐる、然しこれに關して政府は何等檢事局を壓迫した事實なく政府がこの非違をなしたかの如く宣傳流布された背後には政友會の手が潜んでゐる事が凡そ判明するに至つたので此等の陰謀に就いては嚴重に警戒せねばならぬとなしてゐる

惱みの衝突事故

きのふだけで三件

二十日午前九時十分ごろ大連西通り一二九滿資自動車部運轉手湯田平泰藏(二七)の操縱する乘合自動車は大山通りから日本橋北端に差し蒐つた時、前方より右側を進行して來た桃源臺桃林舍內歐善魏余慶(三三)の乘用馬車に衝き當てられラジエーターを破損、八十六圓七十六錢の損害を負はされた

◇

同日午後零時三十分には西通り入車夫沙不與(三三)が手挽車に鐵材を滿載し乃木町十一番地先に休憩中後方より進行して來た老虎灘會呂家屯三井物産荷馬車夫呂希潤(三四)の荷馬車に衝突し梶棒を打ち折られ金四圓五十錢の被害を受け

◇

同日午後四時五十分には鄰屋町一一二日の出タクシー運轉手闘烈南(三三)の操縱する自動車が山縣通りを埠頭に向け進行中、同二二二組昌ビル前街角に於て前方より進行して來た滿鐵埠頭小口發送係朱福祿(二〇)の乘る自轉車に衝突これを跳飛ばし更に步道へ乘り上げ御大典記念の街燈電柱に衝き當て各車體及び電柱を破損し約五十圓の損害を蒙らせた

歸還兵や新入營兵で 忙しい陸軍運輸部

漸くプラン完成、廿四日を皮切に輸送を開始する

滿洲における軍隊の輸送の聲を聞くと急に慌たゞしい氣分になる、既に大連陸軍運輸部では、新しく選ばれて滿洲の守備につく入營兵永い間の重責を果してそれ〴〵樂しい郷國に歸る滿期兵、それ等の輸送プランが完成されてゐる、即ち廿四日出帆の香港丸では南滿各地より豐橋教導學校に入學する選拔兵約百廿名が出發するし、新しく南滿洲獨立守備隊に入營する兵士六大隊千二百名は馬匹八十頭と共に御用船宇品丸にて廿六日神戸を出帆、三十日大連着の豫定、引續いて旅順重砲隊及び獨立守備大石橋第三大隊の除隊兵約二百名は御用船照國丸にて十二月一日大連を出發、懷しい故國に向ふが、これがため當地陸軍運輸部は目の廻る忙しさに全員乘船表と首引きで素晴らしい有樣である

家賃値下げの第二聲揚る

僅か一割だけでもと

◇—土佐町の吉崎得太郎さん

家賃値下の輿論日を追ふて高調しつゝある折柄臥龍臺の大家主井藤榮氏が率先して値下を斷行したのに刺戟されたのと値下要求の大勢に押されて「借手が多い以上値下する必要はない」とか「銀行に借りてゐる金利の關係上値下は出來ない」など借家拂底の足元に附け込んだり借金の利子を借家人に轉嫁したりの無法な **家主側** の主張では到底押通されぬ形勢となつたので、店子は泣かしても自分さへ利すればよいといふ鬼の字を冠せられさうな因業家主は別として聰明な家主連は早くも夫々値下斷行の意嚮を洩らしてゐる模樣であるが、市內土佐町二六戊長商會主吉崎得太郎氏の如きは前記井藤榮氏と殆ど同時に逸早く所有貸家の一割値下を斷行して借家人達に非常に感謝されてゐる、吉崎氏は十餘年間大連汽船に勤め昨年塚本貞次郎氏等と同時に同社を辭して以來目下ボイラークリーニング業を經營してゐる人で値下斷行に就いて同氏夫人は語る

貸家と申しましても私方では四軒しか有つてをりませんが桃源臺の百五十圓の分はもうずつと前に自發的に十圓位値下致しましたので、今度は薩摩町にある他の三軒五十圓の分に對し十九日に一割宛の値下を致すことを夫々通知致しましたところ **皆さん** 大へんお喜び下さいまして叮嚀なお禮狀を下さいました、僅の値下でも借りる方々から喜んで頂くと値下した差額の減收など問題でないと主人も大へん氣持をよく致してをります

感謝の涙にくれ

在滿の皆樣へよろしく

故風呂田、澤幡兩巡查部長の遺族けふ淋しく離連

粉雪さへ交へた今朝の寒さのうちを定期船うらる丸で哀れ兇彈の犧牲となりその尊い生命を滿洲の土に埋めた大石橋署故澤幡巡查部長未亡人カネ子さんが遺子三人の手をひいて、同じく金州街道で不慮の死を遂げた小崗子署故風呂田巡查部長の未亡人マツ子さん及びその遺兒は、多數の警察關係の人達の熱誠溢れた見送りのうちをそれぞれ懷しい故國に白木の遺骨を捧げ乍ら涙のうちに旅立つた、何れも皆樣に色々御世話になつた事を何よりも感謝して居ります、出來ますなれば御紙を通じて在滿の皆樣に御禮申上げて下さいませ

父兄が頭痛の種 入學試驗期迫る

準備に兒童の小さい胸を痛める必要はなくなつた

小學校の第二學期 も終りに近づき中等學校入學の子女を持つ父兄達が頭痛の種としてゐる入學試驗期も追々迫つて來る、「うちの子供は中學に入れませうか」愛兒の成功を氣遣ふお父さんやお母さん達が受持の先生にうかゞひを立てゝ見て「お宅の坊つちやんなどは心配は入りませんよ」とでも御託宣があれば曇つた顏も晴々しくなるのであるが「さあ、お宅のは少し無理ではないでせうか、いつそ來年になすつては」など言はれやうものなら心配で夜の目も眠られないといつた調子、しかし大連あたりの學校ではさうした **失望的な宣告を受** けるのは極めて少數で大半は「大丈夫請合です」あとの殘りは「まあやつてごらんなさい」「駄目でせうなあ」である、だから入學難を喞たねばならないのはほんの小部分で中等學校入學希望者の大半は樂々と大手を振つて入學が出來る譯である、本春行はれた中等學校入學試驗について大連兩中學校の例を取つて見ると、入學志願者の數は **第一志望第二志望** を合せて六百四十八名、其中入學を許可されたものは三百八十名であるからその步合は五十九パーセントとなり、これを第一志望者のみについて見ると約八十パーセントといふ步合を示してゐる、つまり百人中八十人は樂に入學が出來る譯で入學難も試驗地獄もあつたものでない、特に女學校等に到つては更に步合がよく入學希望者の大多數は心配なしに入學が出來、滿鐵沿線の中等學校などは殆ど百パーセントに近い入學率であるから中等學校入學者に取つて滿洲は實に樂天地である、若しこれを以て尙ほ **入學難を喞つなら** これ以上は入學希望者全部を收容する施設をするより他に方法はない、大連あたりでも一時は入學率を猛烈に爭つた結果、各小學校は準備教育に躍氣となつたものであるが小學校の內申成績が重視され受驗者が、按分比的に入學し得るやうになつてからは激烈だつた準備教育も漸く緩和され受持教師の責任も非常に輕くなつたのである、しかも今春行はれた關東州內中等學校長小學校長聯合協議會では募集人員の **五割乃至八割內申** によつて採り殘餘の志願者に對してのみ最も平易なる筆答試問を課することになつてゐるから試驗地獄などは下らない幻影に過ぎない、之につき丸山大連二中校長は語る

中等學校入學に關しては小學校側も父兄側も神經過敏になり過ぎてゐるやうです、今度濱口內閣によつて入學試驗制度に多少の改正が行はれたやうですが本春州內中小學校長會で協定した入學者銓衡方法は別に變更されるやうなことはないでせう、それから內申によつて採る八割以外の志願者に對しても尋常六年程度の學課につき **最も平易な問題を** 課し、それを百點滿點として內申成績と合計して二分したものを學科成績とすることになつてゐますから試驗地獄もなければ入學試驗準備に惱まなければならないやうな必要はないでせう

紐育の殺人窃盜 滿洲へ高飛びか

大連署へ搜查手配 一萬圓の懸賞附て

廿一日アメリカニユーヨーク警視總監グロヴアー・エ・ウオーレン氏から遙々大連署長宛殺人犯人と窃盜犯人の搜查手配が來た、殺人犯人は自動車運轉手カメロ、コボリー(三三)と云ひ身長五尺九寸二分、體重二十四貫の大男で一千九百二十九年十月二十日ニユーヨーク市ブルークリン、サムミツト街五十九番地に於てホールドアツプし、拳銃を以てパトロールマン、チヤールス、エ、ソアーを **射殺し** たもので、窃盜犯人は同じく自動車運轉手レイモンド、ガラジヤー(二〇)と云ひ身長五尺九寸二分、體重二十一貫の大男であり、シボレー自動車を運轉中六萬二千四百十四弗二十四仙の大金を入れた鞄二個を窃取したもので十二月三十一日まで逮捕した者には五千弗の懸賞金を與へると云ふ、兩人ともサンフランシスコ出帆の定期船で日本に渡り更らに當滿洲に入り込んだ形跡ありといふのである

山東馬賊の片割れ捕ふ

山東馬賊の頭目于福川一味は過般小崗子署に擧げられ十月二十八日夜福山縣北倉村董某方を襲ひ董の妻を人質とし大洋一萬五千圓を要求したが、調停出來ず目的を遂げぬのみならず人質を絞殺して遺棄した旨自白したが、その片割れとして一味の檢擧された事も知らずこの五日來連の上興町四十五番地に潜伏してゐた崔潤山(三三)は二十一日大連署刑事連に探知され取押へられた

滿洲共産黨事件公判延期

滿鐵社員、工科大學生、工專學生等が中心となり「ケルン協議會」を組織し私有財産制度を否認せんと圖つた滿洲共産黨事件は本廿一日大連地方法院に於て第一回の公判開廷の豫定であつたが、都合變更により來る十二月十二日開廷に延期された

强盜犯人逮捕

沙河口署員が曩に强盜犯人として小崗子阿片窟において潜伏中を逮捕した山東省生れ李兆明(三五)は取調べの結果續々としてその餘罪判明し既に强盜八件を自白して居るが、その共犯者たる山東省生れ住所不定劉鳳起(二七)については同署では引續き各方面搜查中であつたところ廿日香爐礁において潜伏中を逮捕した、李、劉兩名は本年二月香爐礁方面にて强盜二件を働いて居ると

金子博士開業

元大連醫院小兒科醫員金子甚藏博士は今回市內西通り七八に金子小兒科醫院を開業、二十二日から一般小兒科患者の診療に應ずると

けふ解禁令公布を前にして井上藏相語る

解禁斷行期は豫想より早い　海外財團は擧つて祝意表明

【東京廿一日發電】井上藏相は二十一日午前八時藏相官邸に土方日銀總裁、深井同副總裁、兒玉正金頭取を召致し金解禁施行期日に關し兒玉頭取の最近の爲替相場の狀勢と今後の見込みについての詳細なる報告を聽取したる上施行期日を協議決定の上午後一時半よりの臨時閣議に臨むはずである、右に關し藏相は語る

十九日正午調印行はれた旨二十日午後三時半入電があつたので二十一日解禁の大藏省令を發令することになつた、海外銀行團は擧つて我國の金解禁斷行に祝意を表明し海外の事情は非常に宜しい、我輩は腹案がないでもないが、正金頭取の爲替の大勢に關する觀察を聞いて純粹な算盤勘定から合理的に施行期日を決定し度いと思つてゐる、我輩の私案は言明の限りでないが茲數日來の爲替相場の歐力が強いので世間で豫想して居た二十日より少し早くなることは判斷出來る

大正六年大藏省令第二十六號第二十八號、第三十八號は之を廢止す
附則　本令は昭和五年一月何日より之を施行す
の一本の省令に依つて金貨幣及び金地金の輸出禁止（省令二十八號）銀貨幣及銀地金の輸出禁止（省令二十六號）金及銀を材料とする器具輸出禁止（省令三十八號）の三つの省令を廢止すること

施行期日

施行期日は爲替相場の情勢に依つて最も合理的に算定する必要上之を井上藏相一任とすること

意見を聽取　井上藏相語る

【東京二十一日發電】今朝井上藏相官邸の藏相日銀正副總裁正金頭取等の聯合協議會後午前九時半井上藏相は首相官邸を訪問したが左の如く語つた

今朝は金解禁と共に藏相として發表する聲明書に就ても見て貰つた實施期日は正金建値と市場の狀勢と比較し又歐米金利からも割り出し決定すべく之に就て意見を聽取した

首相、藏相、日銀から聲明書を發表　金解禁に關して

【東京二十一日發電】金解禁に就いては二十一日午後五時濱口首相井上藏相から聲明書を發表する事となつたが日銀に於ても土方總裁の名を以つて金解禁後に於ける正貨の擁護を中心として爲替市場の調節金融の統制等につき或種の聲明をなす事となつた

藏相官邸で實施期協議　日銀正副總裁　正金頭取參加

【東京廿一日發電】廿一日午後一時半より臨時閣議に金解禁實施期につき附議確定するため今朝八時二十分より藏相官邸にて井上藏相を中心に土方、深井日銀正副總裁、兒玉正金頭取、富田理財局長、青木國庫課長等參集し九時二十分まで協議した

解禁方法の大藏省原案　きのふ決定

【東京二十一日發電】井上藏相は二十日午後五時半より藏相官邸に小川、河田兩次官、勝參與官、富田理財局長、青木國庫課長、荒井文書課長を招致して省議を開き二十一日の閣議に提出すべき解禁方法大藏省原案を協議し左の如く決定午後九時散會した

解禁の方法

大藏省令第二十九號

經濟雜叢

金輸解禁と本邦の貿易　如何なる影響を果して及ぼすか

（五）

C　解禁前に於ける爲替騰貴時の貿易

爲替市場に於ける解禁期近の見込は圓買ひ弗賣りオペレーションの發生により騰貴の勢を促進されると共に、輸出入手形の上より見ても――（一）輸出爲替の先約（二）輸入爲替の決濟繰延べ――によつて輸入手形の出廻りは減少し實手形の需給より見ても爲替は益々騰貴する、七月初四十三弗四分一より月末四十六弗八分五に至した爲替の急騰は此輸出入手形の實需關係より發生したものであつて投機的要素は極めて少ない、即ち

一、紐育の金利高日本の低金利により金利鞘より見ても爲替は各月二ポイントの開きとなり已に先物各月物は此の二ポイントの開きを示し、明春五月に於て現送點に達する計算となり、米國金利の騰貴せざる限り紐育からの投機の餘地なき事

二、內地金利の緩慢は一般銀行が海外投機資金の預入を歡迎せざることゝ其運用の途なきこと

三、本邦公社債市價の前途危惧は海外投機者の證券投資を逡巡せしめること

によつて現今投機資金の流入は無いと稱される、然し乍ら金解禁は現內閣の野黨時代よりの政綱であり、組閣以來の緊縮政策により一般解禁期近將への狀態を示し、爲替は單に輸出入手形の關係のみから見て今日の騰貴を示したものである、かゝる爲替急騰時に於ける貿易は如何に之に影響せられるやと見るに七月來の貿易數字は極めて著るしき改善を示して來た、本年上半期入超は二億八千二百萬圓で昨年同期に比し四千六百萬圓の惡化であつたが、下期の今日迄の經過は極めて良好で、七月來十月下旬迄二億一千一百二十萬、昨年同期出超七千四百萬に比し一億三千七百三十萬の增加である、一月以降の入超は八千七百五十萬、昨年のそれに比し九千四百十二萬を減少し、更に此の出超は十一月下旬迄持續せらるゝものと思考せられ大正八年以來の記錄的好果を示し

本年の入超五千萬とは大藏省の見る所である、然し乍ら此の改善の中には爲替騰貴より來る影響は未だ少ない、普通に爲替騰貴時に於ては輸入は繰延べられ、輸出は取急がれる傾向は之を見ることが出來るけれども、現在迄の活況は

一、支那排日貨の衰退による輸出の恢復

二、米國生絲價格の强調と消費增加

を重大な要因と見る、從つて現在迄の爲替騰貴は爲替の先約、決濟繰延べに表れて更に爲替の騰勢を强め實商品の移動に就ては尙影響を表してゐないと見る事が出來る

◇

然らば今後は如何と見るに輸入品は弗買付、磅買付等の外に外貨買付に向ひ得る商品もあり、輸入見送りも一部に限られ、輸出も爲替の先約、日本物價の前途下落見越しによつて輸出促進も一部に限られる、然し幾多貿易品にあつては輸入見送り輸出促進は一部表れて來るであらうが、金額にして大したことはない、然し他面解禁後の財界不況案じによる賣行不振に備へんとして一般に輸入を手控へつゝある事は事實であるが、現今爲替案じから來る輸入手控へは殆ど問題でなく、他の本國相場案じ內地賣行の不良の惧れで輸入手控へがありとすれば、その原因である、從つて之等の要素が影響を貿易數字の上に表はして來るのは、輸出に於ては安爲替手當切れの十月以後、輸入も買付品の入荷し來る九月から十月にかけこのわけであるが、尙現在見込輸出、輸入手控がさして無いとして見れば其の反動に輸出減、輸入增しを表して來る事もなく、爲替が四十八弗半程度に鎭したる後に於ても不規則現象はないと見られる。

景氣直しの暮れの賣出し　輸組參加店と連鎖商店が　景品付で來月から

世を擧げての緊縮節約と銀の暴落に日支人共購買力減退で市中各商店街は四苦八苦の態であるが、殊に浪速町筋では來る廿五日から開業するデパート式滿鐵消費組合と十二月一日から華々しく蓋を開ける連鎖商店の向ふを張つて暮の大賣出しに馬力をかけることになり二十日輸入組合に主なる店主が會合して之が方法を協議の結果、十二月一日より輸組加盟商店は一齊に歲末賣出を開始するに決定した

購買力を

それには先づ緊縮風で萎縮しきつてゐる市民の購買力を喚起すべくポスター、ビラで大々的宣傳をなし、景品附の賣出を行ふ筈であるが、景品は一等百圓から大等で千八百四十圓を計上し約三十萬本を作り、一圓の購入者に一枚の引換券を渡し、五枚をもつて一枚の抽籤券と引換ふるものである、一方連鎖商店でも同日を期して景品附の開業賣出を行ふ筈であるから暮の商店街は華々しい販賣戰が演ぜられるであらう

米國金利猶低下する

【ワシントン二十日發電】十九日米國大統領フーヴァー氏は聯邦準備銀行理事會と會議の後大統領及同理事會の連名で大要左の如き聲明書を發表した

全國を通じて銀行界の一般的營業狀態は健全である、金融について利子が更に低下する見込みであるが、之は再割引利率についてもなほ利下げあるを示すものと解すべきである

又各鐵道會社の首腦者は廿二日シカゴで會議を開き全國各鐵道會社の建設計畫申合せをなす筈である

消費ビル　二十五日から　いよく開業

工費十一萬圓延坪九百九十八坪六階建ビルヂングを新築中であつた滿鐵社員消費組合本部は漸く竣工し二十一日を以て大同組から消費組合に引渡を完了したので、組合では乃木町總配給所を本部に移し愈々來る廿五日から開業することゝなつた、而して配給所の割當は左の如くである

▲地下室　白米、味噌、醬油、木炭、鹽、砂糖、雜穀、乾物、海產物、漬物、鮮魚、野菜、肉類マーケット場
▲一階　小間物、化粧品、衞生材料、菓子、世帶道具、傘履物、家具飲料、瓶罐詰、休憩室、電話室
▲二階　身廻品、洋雜貨、運動具樂器
▲三階　呉服、洋服、休憩室、電話室
▲四階　組合ホール
▲五階　本部事務所
▲六階　食堂、理髮室、觀植物室、幼兒遊戲室、休憩室

なほ各階とも米國製エレベーター二臺を設置し間斷なく運轉せしめる

受渡控への大連錢鈔大取組　殘玉稍減少するも　支那側苦境に陷る

支那錢鈔業者は日本の解禁を來年の三四月頃と豫想し買一方に出でゝゐた所突然一月末解禁の發表により不慮の損失をこほむり廿八日限受渡が問題視されてゐることは既報の如くであるが、支那人側では廿八日限受渡しを圓滿に解決する爲に昨今有志連が某所に會合し乘換鞘が二十錢以上にならない樣に努力し、又日本人側の大手筋たる三井等へ相談的に話しを持ちかける樣話しを進めてゐるらしいその爲か三井の殘玉は十九日四百三萬圓あつたところ廿日には乘換へをし現在の殘玉は二百十八萬圓に減少した、右につき三井某氏は左の通り語る

支那人側が困つてゐることは聞いてゐるが、三井に泣きを入れた事は流言であらう、乘換をしたのは廿五錢位の鞘を取つて乘り換へたので支那人側の示談に依つて乘換へたのでない

又某有力取引人は語る

支那人が困り廿錢以上の乘換鞘にならない樣に努力する樣相談したことは聞いたが、別に受渡しは問題なく解決するだらうと思ふ、それで信託でも樂觀してゐるやうである

金解禁の時期は來年一月十一日　本日閣議にて決定

【東京廿一日發電至急報】金解禁の期日は本日の閣議にて一月十一日に決定した、午後五時半正式發表される筈

滿洲粟朝鮮行　本年度二百萬石

滿洲粟の本年度收穫豫想は既報の通り二千八百三十七萬石で之を精粟する事は一千八百六十五萬石となり滿洲內で消費される食料、酒造、家畜、種子用を合せて約千五百三十萬石となるから輸出餘力は三百三十五萬石ある譯で朝鮮へは二、三百萬石は充分供給し得るものと見られてゐるが朝鮮に於ける不足量三百四十萬石のうち本年度は外米格安のため昨年より約百二十萬石の輸入あるもと見られてゐるから實際不足量は二百二萬石でこれだけは滿洲粟を以つて補はれる見込みである

哈爾賓木材界　十月は振はず

哈爾賓に於ける十月中の木材界は內地木材界不振にて日本向け出合なく又沿海州材我が大連、朝鮮、安東、長春まで侵入せるため南滿向けも振はず加ふるに問屋筋手持品の不消化と銀安のため採算とれず取引少く僅に二十五車の移出を見たに過ぎず、月中の現物相場は左の如くである（原木、角材一立方尺に付邦貨建單位錢）

	高値	安値	平均
哈市貨車乘物	五〇	三八	四六
東支沿線同上	四〇	三〇	三五

十月中の大連建築狀況　竣工二七七件

關東廳土木出張所で許可した十月中の大連管內建築件數は二百七十二件、坪數にて九千八百六十一坪、工費概算百九萬九千百四十圓であるが、これを前月に比すれば許可件數で七十六件、坪數二千八百七十六坪、工費概算で十萬五千五十二圓と各增を告げてゐる、更に十月中の竣工建築物は二百七十七件この坪數一萬八千七百三十九坪、工費概算二百二十四萬九千八百十二圓である、なほ一月以降建築許可數は一千百件にて昨年中の許可數に比し既に三百三十七件の增加を告げてゐる

大汽の人員整理　三村庶務課長以下十名を　更に近く組織改善

海運界は今や遠洋近海を問はず全般的に不況の一途を辿り、青息吐息の有樣にあり、殊に內地市況の不振甚だしく、金解禁を控えて緊縮整理の叫聲に一段と下押商狀に推移せるが、大連汽船會社に於ては、解禁斷行後更に來るべき悲況に對しては事前に備ふる所あるべきを必要とし人心を一新し以て緊縮整理の實を擧ぐべく鋭意考究中である、而して社內の空氣を新にし全員緊張して社業を愈々健實ならしむる前提なりとして去る十七日庶務課長三村賢次郎氏の退職、陸員三名、海員六名の四ヶ月乃至一ヶ年間の休職を命ずる外、上海、青島、天津各支店と本社間の連絡事務の統一に遺憾なきを期するため社員八名の移動を見る所あつた、庶務課長には調査課長島田信吉氏任命され、同時に調査課長を兼務することゝなつたが、尙社內事務の簡便を期すべく更に組織の改善にまで着手さるゝ模樣である

黄塵

◇…固いばかりが黄塵でもあるまいから軟かいところで旅館協會々長山田三平君の失敗談を一つ御披露する。◇…同君新築中の遼東ホテルに一つ時代の尖端を行き理想的なカフエーをとの下心で昨夜市內のカフエー巡りをやつたさうだ◇…ところがどこに行つてもモボとモガの猛烈なジャズ氣分に少々あてられ氣味でロク／＼物を喰べないで飛び出した。◇…サテ待合で飯でもと思つたが時節柄に遠慮して納まつたのが遼東ホテル別館横の小料理屋。◇…鳥スキか何かで滿腹の後お勘定ときたので後で取りに來いと大きく出たが女中がどうしても聞き入れない。◇…三平サンの顏も職人であつたのではない。危ふく外套か時計か殘されそうになつたがようやく明日支拂ふ約束の名刺一札で放免。◇…同君アトで感心して曰く「現金賣も茲まで徹底すれば世話はない」だと。

市況

特產　上海高を入れ高粱强調

高粱は上海高を入れて現先共に手堅く他は平凡大引であつた

◇現物前場（銀建）
▲大豆（軟調）單位厘　[illegible]
▲豆粕（保合）單位厘　普通大豆（出來不申）出來高 二百七十八車　[illegible]
▲豆油（軟調）單位錢　出來高 一萬九千枚　[illegible]
▲高粱（强調）單位厘　出來高 五千箱　[illegible]
▲包米（出來不申）出來高 百四十一車　[illegible]

◇定期前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込／裸物）	六五〇〇	六四七〇
普通大豆（袋物／裸物）	六四一〇／六二〇〇	六四一〇／六二〇〇

出來高 六十車

◇定期喰合高（廿日帳入）

	喰合高	前日對比（△印減）
大豆	六四〇〇車	三二車
高粱	三四一七車	四一車
豆粕	四三三二千枚	五〇千枚
豆油	二一九〇百箱	五〇百箱

錢鈔　銀塊安を眺め鈔票軟調

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は二十二片十六分の十一と（八分の一安）先物は廿二片八分の七と（八分の一安）紐育は四十九仙八分の七と（同事）孟買は五十一留比十六分の十五と（四分の一安）滙兌は六十九兩二〇、滙申は七十二兩〇五、大洋は百一圓〇五錢、日米は四十八弗八分の七と（同事）米日は四十九弗丁度と（十六分の一高）英米クロスは八十七仙十六分の七と（八分の一安）米支は五十五弗八分の一と（八分の一安）上海標金は四百二十六兩九と寄り廿七兩四と止

銀

海外材料としての銀塊は倫敦八分の一安、紐育同事孟買四分の一安を入れ▲爲替は日米同事米日は四十九弗丁度まで上伸し▲上海標金は四百二十六兩九と寄り廿七兩四と止め當市の銀塊は以上の銀安材料で軟弱商狀に推移した▲銀塊は奧地移出が多く在銀高も昨今減退の傾向で先般の倫敦銀塊は廿二片二分の一は底入れと觀測されてゐる▲既報の如く問題の廿八日限受渡につき支那人側は苦境に陷り昨今度々會合を重ね廿錢以上の乘換鞘にならない樣に努力する事に決定したと▲また三井の殘玉の減少したのは支那人側の懇願によるとの流言が出て又この問題で某華商は早くも整理の噂が出でゐる

◇現物取引（單位錢）　銀對金　銀對洋　金對洋　九時・十時・十一時・十二時　[illegible]

豆

昨日出廻り增加で各品共に軟弱氣配に推移せる氣先今朝も大豆は人氣引立たず軟調を呈し豆粕、豆油も亦添そうな氣配である

昨日の出廻りは混保品百七十二車非混保品三百五十六車で合計五百二十八車▲大豆は天候良く出廻りがかくの如く順當に行けば大勢依然安見越しと見られてゐる▲現物大豆は油坊二十車、裕發祥、興記、豐年、三井、三菱で四十車▲豆粕は鼎新昌、三井で四千枚、豆油は昇源のみで千五百箱の手合せがあつた▲今日の油坊生產高は五萬三千枚、操業工場は廿軒であつた

株

今朝內地諸株の軟調殊に新東の一圓安を眺め地場も氣乘らず五品、新豆共弱保合で無味閑散の場面を呈した▲金解禁後を買ふべきか賣るべきか强弱の見解區々で其人氣の反映は新東株に現はれて百十五圓臺を中に四、五圓幅の往來相場を反覆してゐる▲强氣筋の見界は從來解禁後の金融引締りを懸念してゐたが幸ひ貿易は好轉するし米銀は二度も續けて利下をしたのであるから最早解禁後に對する金融界に何等の懸念はなく更に相場は一年間も下げ續けて銀錬濟みであるといふのである▲之に反し弱氣筋は米銀利下げにより金融界の不安は緩和されたとしても解禁による物價の低落は到底免れ難く財界の不況は引續き深刻化すと共に株式の如きも再度の受難時代を迎ふるものとみてゐるやうである▲いづれにせよ道理ある大勢觀であるが目先的には今までの恐怖人氣の反動として一相場ありそうな氣配である

◇定期取引（單位錢）　遠期・近期　寄付　高値　安値　大引　[illegible]
出來高（近 四百二十四萬圓　遠 四百一萬圓）

商品

前場

出來高（銀對金 二十五萬百圓　銀對洋 二萬四千圓）

▲麻袋（見送る）產地常四分の一高、鈔爲替同事と保合を入れ、地場銀票安に華商側氣迷ひの姿にて見送る、引際氣配は現三十三錢六厘、十一月三十三錢五厘、十二月三十一錢五厘、一月三十錢八厘、二月三十錢八厘、三月三十錢五厘

銘柄	約定期	値段	枚數
織筋	延十一月末	三三五	二〇
同	延二月末	三〇四	一〇

出來高 三萬枚

▲綿糸布（保合）米棉二三十錢高なるも大阪三品前場寄小一圓方の低落を示し地場銀票安に氣乘らず保合閑散裡に散會した

銘柄	約定期	値段	梱數
扇面	延二月末	一六五〇〇	四〇

出來高 四十梱

株式　內地株軟弱に　當市も弱保合

今期北濱は諸株共軟弱新東短期の寄一圓十錢安を入れて地場も氣弱く五品新豆共一二十錢安の弱保合であつた現物の大新は一圓安、新東一圓二二十錢安、鐘新五十錢安出來高定期百枚、現物六百七十枚

前場

◇定期　◇現物（甲部）　◇現物（乙部）　◇爲替及受渡日步　[illegible]

後場（弱保合）

[illegible]

株式出來高（廿一日）　定期・現物・合計　[illegible]

奧地市況（廿一日前場）

特產　▲大豆　▲高粱　▲小麥（開原・長春・公主嶺・哈爾賓）[illegible]

市場電報（廿一日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二十二片十六分の十一
同先物	二十二片八分の七
紐育銀塊	四十九仙八分の七
孟買銀塊	五十一留比十六分の十五
英米爲替	四弗八十七仙十六分の七
米日爲替	四十九弗〇分〇
米支爲替	五十五弗八分の一

棉花

●米棉（換算百錢高）現物・十二月・一月・三月・五月・六月　[illegible]
●印棉　ベンゴール・ブローチ・オーラム　[illegible]

大阪株式　東京株式　大阪期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花　神戶豆粕　横濱生糸　印度麻袋　[illegible]

錢鈔

[illegible]

手形交換高（廿一日）

[illegible]

上海爲替情報

【上海廿一日發電】寄り鼻志豐永よく賣り爲替日銀少し賣り安値は泰興、源盛永買ひ足りは恒興賣りで突き込み正金ボンド良く買ふ、引前信孚少し賣り一月中に解禁すれば金受渡し可能故一月以降の標金は滙豐建値に關係なく一月の圓に從ふ

上海標金

寄値	四二六兩九
高値	四二七兩五
安値	四二五兩九
止値	四二七兩〇

爲替相場（廿一日正午）

正金（銀勘定）　正金（金勘定）　鮮銀（金勘定）　[illegible]

平安異香 (176)

葉多默太郎作　中一彌畫

戀の行方（三）

「なんだお前は――？」

幸を呼びに行く筈の女が變なことを云ひ出したので、船頭の九右衛門は呆氣にとられたらしい聲だつた。

「あたし？――あたしはお前さんやつぱりこのくとつの女さ。尤も昨日仲間に入れて貰つたばかりの新米だから大きな口は利けないがね……」

例のあばずれたおつねの聲。

「それがどうしたつてんだ」

「よあさ、そんな大きな眼をしなさんなおつかない――あんな初心な娘を海へなど連れて行くのは可哀さうだから、代りにあたしを連れてつてくれないか知ら。あたしなら随分唐五郎親方の機嫌もとるし、お前さん達の世話も出來るがね。なにしろ一生に一度はかうおつにすまして、姐御とか何とかいはれてみたいあたしなんだから」

「止しやがれ。お前とあの娘と一緒になるものか」

「おや、何故だね。あたしだつてまだこれで若いんだよ。ちつと苦勞したんで少しは老けて見えるがまだやつと廿二、花なら蕾、時候なら二月、いゝ所ですよ、ふつくらとふくらんで……」

「フツ、馬鹿にしてやがる」

「いゝ、ちつとも馬鹿になんかしないよ――おや、お前さん、變な眼をして見るね。すれつからしとでも思つてゐるんだね、大違ひさ。これでも處女よ。だから蕾さ。もうぼつ〳〵開きたいんだがまだ開いたことをなしさ。嘘と思ふなら探になつても見せませうか」

「それには及ぶめえ。花なら一度でも虫がついたら、何時までもちやんと痕跡がのこつてゐるが、女ときたひにや……」

「それもさうだね。幾ら男を抱いたつて痕跡は殘らない。尤もさう一々痕跡がついたのぢや、世界中からまともな顔をして歩ける女は一人もなくなつてしまひますがね だがまあ蕾も花も境は紙一枚だよ 大した違ひはないのだからあたしを連れて行つて下さいよ」

「折角だが駄目だらう」

「何故だね。此方が蕾のつもりでゐやあいゝのぢやないかね？」

「向ふ樣が、そんなつもりにはなれねえと仰有る――ぐうだらを云はずに早う連れて來い」

「あたしならきつと親方の機嫌をうまくとるがね」

「止せやい、くどいわ」

「分らずやだね。お前さん達には人情つてものはないのかい」

おつねは何時か涙聲になつてゐるやうだつた。

冗談の底に隱れてゐるおつねの眞味が、幸の胸にひし〳〵とこたへて眼を熱くした。

幸は自分から歩いて行つて、入口を出たばかりのおつねの手を默つて握つて、そのまゝ輿の中へ坐りこんだ。

「おゝ、この娘だ。なるほどこりや覺悟がいゝ――幸さんとやら、何も悲しむこたあねえんだぞ。海の上だつて鬼ばかりぢやねえんだからた。さあ若い奴等、擔いで行け」

輿は上つた。

そこの帳の中や、あちらの木蔭から、お京やお松や、一丸少年や少女の千枝などが、別れの眼で見送つてゐるのだが、誰も言葉はかけなかつた。

何といつてもどうにもなるものでなし――といふ悲しいあきらめが皆の胸にあつた。

何といつてもどうにもなるものでなし――

大海に漂ふ木の葉のやうなくよつてある。波のまに〳〵、行方もなく流れて行くほかはない。

輿は動き出した。松の梢を曬ですりながら歩き出した。そして一だが、その時、

「あつ！」

といつて松の根に寝てゐた一人の男が、蛙のやうに跳び上つていきなり輿に獅りついたのだつた。

映畫と演藝

小唄映畫の黄金時代 各社一齊に

小唄挿入映畫は昨今黄金時代を現出してゐる、一寸と目渡したところで、日活が近く封切る「都會交響樂」には西條八十作詩佐々紅華作曲の流行歌がありマキノの長田幹彦原作繪日傘にも幹彦自作の「祇園小唄」があり、東亞の印南監督「金座金座」は流行歌の映畫化であり、帝キネの「スペードの女王」にも流行歌を入れてある、松竹蒲田の「明眸禍」「進軍」「日本女性の歌」其他殆ど皆然りといふ有様であるが、これはトーキーに對抗する一策であらうと一般から觀測されてゐるが又或一方は映畫藝術の價値を低下せしめるものではなからうかと云はれてゐるが、兎に角、小唄挿入は營業上効果があるので製作者がこれを採用するのは尤もな事であると同時に蓄音機業者と聯絡してレコード宣傳といふ都合のいゝ事もあるので今後とも或る程度までは小唄挿入映畫の流行を見るであらう

來週プロ

▲演藝館 ユーナイテッド・アーチスツ映畫サム、テーラー監督、ジョン・バリモア主演「テンペスト」マキノ映畫勝見正義監督、櫻木梅子共演「筑波嵐」河津清三郎南光明、帝キネ映畫大森勝監督藤間林太郎、歌川八重子主演「愛のめざめ」

▲帝國館 里見淳原作、重宗務監督、栗島すみ子、岩田祐吉主演故松井千枝子慰靈記念映畫「今年竹」長谷川伸原作市川右太衛門主演鈴木澄子第一回出演「股旅草鞋」

▲寶館 丘紅二監督葉山純之助主演「怪人怪魔劍」及び「泣かされた話」

▲大日活 既定「蒼白き薔薇」及び「血煙荒神山」の外に梅村蓉子の舞踊「都鳥」「三田尻連」「三保の松」

囀話

近く演藝館にジョン・バリモア主演の「テンペスト」が上映されるらしい▲連鎖商店街の映畫館の名稱は多分常盤座といふことに落ちつくものと見られてゐる▲そして近々に契約をして愈々十二月十日から開館の運びになる豫定▲大日活は開館祝ひに各方面から贈られる花環が次から次へとあるので置場所がなくなつて▲折角贈つたものが山をなして贈呈者の名前も判らぬやうなことにならねばよいがと景氣のよい心配をしてゐる▲斯うなると花環の洪水で贈る方も何とか變つたお祝ひの方法がないものかと噂とり〳〵▲今月は第四週も各映畫館とも大物揃ひ越月すれば今度は連鎖街の開館に對抗して又も映畫戰▲今年の映畫街は終始一貫して變態的な賑はひを見せて昭和五年になるらしい

滿洲日報

世帯持ちは上手になさいませ！

婦人世界

十二月特輯 上手な世帯もち號

家計のとり方

月收六十圓の教員
月收八十五圓の官吏
月收百廿九圓の教員
月收百卅五圓の官吏
日給生活者の家計

上手な實物の座談会

どうしたら安い品が買へるか、どういふ品を買ったらお得か、知名夫人と百貨店の方々の打明け話で時節柄トテモ有益！

◎不時の災難に處する準備
◎日常の無駄を省き餘裕を得た體驗
◎家計の苦しさから金を借出す記

女中奉公から帝展に入選

盗難火難にかかり易い家相

醫者の誤診から飛んだ體驗

子供の金錢教育

藤田嗣治畫伯を繞る二人の女

林長二郎戀物語

◎寒さに向ひ風邪をひかぬ法
◎冬生れの赤ちゃん育て方
◎眼の周りの皺をとる法

實用毛糸編物十二種

初冬流行手藝九種

評判小説

價五十錢 實業之日本社

道德の理論と實際 吉田靜致著

國民思想の發達

壽府三國會議と其の後

新らしい日本住宅實例 高橋重次郎著

歌舞演劇講話 高野辰之著

寶文館

宗像建築事務所

婦人公論

12月特輯 私生兒の歎きと

定價七十錢 中央公論社

文豪遺兒物語 安成二郎

總投票數十萬！白熱的決戰終る！近代美人當選發表

新版大岡政談 江戸巷塵譜 林不忘

婦人野球ファン 室町英二

混血華族ロマンス 小林信二

クリスマスセクション

悲戀武藏野情死 白田清

女給を妻として 岡田三郎

關屋敏子が世界の樂壇に立つ迄 水上逸枝

二重生活の日本の女性 キク・ヤマダ

ボーナス悲喜劇

大阪婦人は斯うして買ふ 柳川麗

年末買物心得帳 槇由朗

わが家の鬪貧術

職業婦人移動座談會 働く婦人と寒さへの用意

自由兒よ歎く勿れ 沖野岩三郎

職業婦人と私生兒 金子しげり

法律上私生兒の待遇を改善せよ 片山哲

細民窟の私生兒 椎名龍德

私生兒をめぐる犯罪 濱尾四郎

私生兒なるが故に

子のために守れ 賀川豐彦

産兒制限は罪惡か 永井亨

私生兒出世物語 逢坂六郎

雜爽の地方色 原稿募集

賜秩父宮殿下台覽 發賣一ヶ月にして五十版突破！

西部戰線異狀なし 價1.50円

最新刊 大阪屋號書店

最新刊 滿洲書籍 大連市大山通

明年一月十一日より金解禁を施行に決す

昨夕大藏省令公布

解禁の大藏省令

（東京二十一日發至急報）金解禁は一月十一日より施行の大藏省令が午後四時五十分公布された

【東京廿一日發電】政府は金銀の輸出取締を撤廢するため二十一日臨時閣議の決定に基き左の大藏省令を公布する事とし即ち之れによつて昭和五年一月十一日以後金銀の輸出は全然自由となり金解禁問題は茲に確定的に解決を告げるに至つた

左の大藏省令は之れを廢止す

昭和四年十一月廿一日　大藏大臣　井上準之助

▲大正六年大藏省令第廿七號　銀貨幣又は銀地金輸出取締り等に關する件

▲大正六年大藏省令第廿八號　金貨幣又は金地金輸出取締り等に關する件

▲大正七年大藏省令第三十八號　金若しくは銀を主たる材料とする製品又は金若しくは銀の合金輸出取締りに關する件

附則本令は昭和五年一月十一日より之を施行す

金解禁の臨時閣議　原案を滿場一致で承認　省令其他發表

【東京特電二十一日發】我經濟史上特筆すべき金解禁は愈々正金對英米金融團との**正式調印**を最後として內外の準備全く成り二十一日午後五時半官報號外を以て大藏省令の廢止といふ形式で之を斷行された其の順序は午後一時半緊急臨時閣議を開き濱口首相、井上藏相其他在京閣僚全部出席し先づ濱口首相より現內閣の主要政策の随一たる金解禁も政府及び日銀正金兩當局の熱心な努力と一般多數國民の贊成、外國財界有力者の援助によつて茲に諸般の準備全く成り解禁斷行の重大閣議を開くことゝなつた旨を述べ、次いで井上藏相より解禁準備完成に至るまでの內外經濟界の推移、英米金融團との交渉の顛末を述べ解禁時期の決定についての大藏當局の原案及び日銀正金兩當局の所見を說明し斯くて**期限決定**の協議に入り右期限は井上藏相が決定し、濱口首相奏上の原案を其の儘滿場一致承認、直ちに閣議を閉ぢ濱口首相は此の確定事項を携へて參內委曲奏上し一方大藏省に於ては省令公布其他諸般の手續きを執り、同午後五時之を發表した、發表されたものは

一、金銀輸禁に關する省令の廢止省令
二、濱口首相の聲明
三、井上藏相の說明及聲明
四、英米金融團との交渉の經過及び其の契約內容

等で藏相說明の中には在外正貨につき數字を示した

井上藏相の說明

金解禁準備の進捗

現內閣は最に內外の情勢に鑑み金の輸出禁止を解き以て我國民經濟の根本的建直しを行ふの急務なるを認め要なる諸般の準備を整へ速かに之れを實行すべき旨聲明する處ありたり爾來政府は鋭意解禁準備の步を進め殊に財政の緊縮及び國債の整理と消費の節約に意を用ひ先づ昭和四年度豫算につき極力節約を行ひしが更に昭和五年度豫算編成に當りては一層緊縮の徹底に努め其の結果十數年來初めて公債又は借入金を含まずして歳出入の均衡を得たる豫算を編成し得たり而して國債の整理については特に考慮を拂ひ昭和四年に於いては著るしく其の發行豫定額を減少したりしが更に昭和五年度以降一般會計にありては一切新規公債を發行せず特別會計にありても發行豫定額を半減する事とし同時に國債整理基金の繰入れを增加し以て國債總額を漸減するの方針を樹立せり中央財政と相待つて地方公共團體の財政にも極力緊縮の方針を遵守せしめ又地方債抑制に努め來たれり而して國民の消費節約についても政府は各般の施設を講じ廣く國民の自覺を促し節約の勵行に努むる處ありたり

財界諸事情の好轉

これ等諸般の政策は國民の協力及び其の他の事情と相待つて漸次其の效を奏し人心頓みに緊張を加へ財界各方面の準備も大いに進捗を見るに至れり殊に外國貿易は本年七月以降輸出貿易の增進著しくためめに輸入超過額は十一月中旬迄の累計七千餘萬圓に止まり前年同期に比し一億圓以上を減ずるに至れり此の情勢よりすれば本年の輸入超過額は朝鮮臺灣の分を加ふるも大體貿易外受取超過額を以て相殺し得る程度に止まるべく國際貸借改善のあと頗る顯著なるものあり外國爲替相場は本年六月末に於いて四十三弗四分の三の低位にありしが現內閣成立以來國際貸借の改善につれ次第に强調を呈し本月十八日遂に四十八弗八分の五に達したり而して英米を始め世界主要國の以上なる金利高も最近著しく緩和せられ又內地物價も爲替の恢復其の他影響を受けて漸次低落の傾向を示めし斯て內外諸般の情勢は金解禁の實行上有利に展開するに至れり

正貨の現狀

本年六月に於ける政府及び日本銀行保有正貨の高は十一億七千餘萬圓にして內在外の分は八千三百餘萬圓に過ぎざる狀況なりしを以て現內閣は解禁の實行上在外正貨補充の急務なるを認め日本銀行と協力し爲替相場の頗る强調なる期と七月以降橫濱正金銀行より漸次在外資金を買上げ其の總額二億三千七百餘萬圓によれり而して其の大部分は既に受渡し濟にして爲めに政府及び日本銀行の在外正貨は最近（本月十九日）二億三千二百餘萬圓を算せり其の外買上げ豫約にかゝり十二月末迄に受入る可き分七千百餘萬圓を存する以て之を合計する時は今後自由に處分し得可き在外資金の高は三億四百萬圓に上る狀況にあり翻つて解禁直後生ずべき正貨流出について之れを見るに貿易の近狀より推す時は如上の國際貸借決濟のためにする正貨の流出は差まで巨額に上ぼる事なかるべく又資金の移動關係にありては爲替思惑資金流入せるも極めて安全なりと雖も更に一面には海外金融中心市場との連絡諒解を密接にすると共に他面我國民に充分の安心を與ふるの趣旨を以て政府は今回更に一億圓のクレヂットを海外において設置するの措置を講じたり即ち橫濱正金銀行は政府及び日本銀行の援助の下にモルガン商會を首班とする紐育の比較的少額に止まり海外金利も漸次低下の傾向にあるのみならず我民間大銀行は解禁問題の解決に當り政府及び日本銀行の方針に協力を與へるの決意を有し內地資金を海外に移すが如き事を敢てせざる旨の諒解なり居れり故に解禁に際し巨額の正貨流出し之がため直ちに內地金利の昂騰あるが如き憂れなしと信ず斯くの如く我國正貨の現況は銀行團との間に二千五百萬弗、ウエストミンスター銀行を首班とする倫敦銀行團との間に五百萬磅合計一億圓のクレヂット設定するの契約を締結せり、斯くの如く在外資金の準備の萬全を期したるのみならずイングランド銀行及び紐育聯邦準備銀行は何れも本邦の金解禁に對し充分の精神的協力を與ゆる旨の好意的態度を日本銀行に對して表明せり即ち今や內外の準備全く成れるを以て茲に解禁を行ふも金融市場其の他一般に對し急激なる影響なかるべきを確信す

一月十一日よりとしたるは現在の爲替相場を基として計算し同實行を安當と認むべく然かも今に於て金の解禁實行の時期を確定し置く事が財界の安定上適切なりと認めたるに依れり銀に就ては今日迄も既に一般的に輸出を許可し居れるも此の際一括して取締令を廢しせり朝鮮及び臺灣に就ても不日同樣の廢止令公布せらるゝ筈なり

將來の正貨維持及び爲替の調節

我が國にては從來政府自ら巨額の在外正貨を所有し之を以て海外拂の所用を充たせるのみならず直接正貨の買上げ拂下げを行ひ次で爲替調節を實行したる事例勘からず斯くの如きは特殊の事情に基く變體なるを以て今回金の解禁を機とし右の如き慣行を改め今後專ら日本銀行をして正貨維持爲替調節の衝に當らしめ政府は原則として正貨を保有せず其の海外拂は爲替送金の方法に依る事とせり而して日本銀行の正貨維持に就ては民間金融機關の協力に俟つ事大なるは素より更に廣く一般國民の理解を得るに非ざれば充分に其の目的を達し難し

解禁後の覺悟

政府の財政緊縮及び國民の消費節約の徹底は前述の如く國際貸借の改善其の他諸般の準備を順調に進捗せしめ茲に多年の懸案を解決し我國民經濟安定の基を確立する事を得たるは眞に邦家の爲め幸とする處なり然りと雖も政府及國民の努力は之を以て使命終れりと爲すべきに非ず今後引續き貿易を改善し國際貸借の均衡を維持し金本位制を擁護し進んで我が經濟力の充實、發展を圖るが爲めには政府の財政は依然緊縮を持續するの要あると共に國民は今日の緊張せる氣分を失ふ事なく愈々勤儉力行の精神を發揮し以て產業貿易の堅實なる發達に向つて眞劍なる努力を傾注する事極めて緊要なりとす、事前の準備は即ち事後の用意たり此の點につき切に國民の理解と協力とを望む

世界經濟の常道により財界の發達を圖る　國民的努力は將來に向ひ繼續

濱口首相の聲明

短期々限附の金解禁

輸出取締令廢止の施行を昭和五年一月十一日よりとしたるは...

【東京二十一日發電】現內閣は金輸出禁止を解き之に依つて財界の安定を圖り國民經濟の立直しを行ふを以て其の重大なる使命となし速かに之を實現すべき旨組閣の當初に於て聲明する處ありたり、爾來政府は解禁問題の解決を以て凡有財政經濟政策の目標となし

銳意準備の步を進め

極力財政を緊縮し公債の整理を圖ると共に地方公共團體の財政に就ても又同一の方針を遵守せしめ一般國民に對しては經濟難局の實情を力說して其の自覺を促し以て消費節約の奨勵に努めたり、此の政府の方針は幸にして國民の理解と興論の後援とを受けて人心倶に緊張を加へ勤儉節約の精神は全國を風靡し相率ゐて難局の打開に邁進するの機運を醸成せり、此の一般國民の自覺と協力とは比較的短時月の間に良く其の效を奏し財界に好影響を與へたる尠からず、特に貿易の入超は激減し

爲替相場は漸騰し

物價は漸落の傾向を示すなど經濟上諸般の狀況は解禁の實行に頗る有利に展開するに至れり、而して政府及び日本銀行は七月以來爲替相場の頗る强調なるに當り正貨の充實に努めたるを以て今や我が財界正貨の額は三億に達し其の地位極めて安固なるもの有りと雖も更に橫濱正金銀行は政府及び日本銀行團よりの援助の下に今回英米銀行團よりーー億圓のクレヂットを與へらるべき契約の締結に成功せり、斯くて外國財界の斡旋と相俟つて內外諸般の準備全く成り今や解禁を行ふも經濟上何等憂ふべき事態の發生せざるべき確信を得たるを以て茲に

大藏省令を

發布し明年一月十一日以來金の輸出禁止を解除することゝなせり、即ち我が財界多年の懸案たる金解禁の問題は茲に漸く解決を告げたるが國民經濟は始めて更生の第一步につくを得たるは邦家の爲め慶賀に堪へざる處にして斯くの如き大問題が極めて好都合に解決を見るに至れるは主として有力なる興論の支持と熱誠なる國民の協力の結果にして政府の深く感謝する處なり然りと雖も政府も國民も之を以て終れりとして心を安んずべきに非ず金の解禁は國民發展の行路に橫たはれる

第一の關門

を突破し我が國の經濟をして世界經濟の常道に復歸せしめたるに過ぎず今後益々國際貸借の關係を改善し金本位制を擁護し以て財界の回復と其の健全なる發達を圖るが爲めには今日迄の國民的努力は將來に向つても之を繼續するの要あり即ち政府は引續き緊縮の方針を以て財政の基調となし之と同時に適切なる方策を講じて國力の培養に努むべく國民も亦今日の緊張せる氣分を失ふ事なく愈々勤儉力行の精神を發揮し以て產業貿易の堅實なる發展に向つて眞劍なる努力を傾注せんことを望むものなり

萬全を期し實行期日を決定

土方日銀總裁談

【東京廿一日發電】金解禁の影響に就ては何等恐るべきものが無いとの見込みがついたから實行期日を決定する事となつたので假りに影響は有つたにしても夫れに對し準備が出來てゐるので政府なり日銀なり夫れく、對策を講ずる事が出來る例へば**正貨流出**の惧れあれば日銀が過般來政府が買貯へた在外正貨を引繼ぎ又クレヂット等を引當てに弗又は磅爲替を賣る事が出來るので直ちに之を防止する又今後貿易關係が逆になれば內地の金融は引締り在外正貨は其の爲め減少するかも知れぬが之は每年繰返す處の季節的變化であつて金輸出禁止の場合でも當然起る現象である、尤も金解禁問題の爲めに棉花其の他**原料品の**輸入が多少手控へられてゐるのは事實であるが、其の金額は棉花だけで約五千萬圓位と云ふ事に大藏省、日銀、正金三當局の意見一致してゐる棉花以外のものを合せても一億を出でないと思ふ、而して解禁後これ等原料の輸入の爲めに在外正貨が減少すれば來年下半期の出超期に買埋めをやれば差支へはない、買埋めが出來ない時は金解禁を實行して居るのであるから正貨現送と云ふ問題も起るのであるが、これ等の事は**解禁後の**形勢を見て徐ろに行ふので政府としても日銀としても國民を驚かす樣なへまな事はやらないから安心して可なりだ。

金解禁の及す影響　各界とも對策成る

【東京廿一日發電】金解禁の各方面に及ぼす影響は左の如くである

石油界

日本石油社長橋本圭三郎氏談

我國の石油消費高四千四十二萬罐（昭和三年調査）の內製品又は原油として輸入されたものが三千三百六十三萬罐で全消費高の八十三パーセントに當り年額九千萬圓に達してゐる從つて金解禁の石油界に及ぼす影響は相當甚大なやうに一般に考へられてゐるが日本の石油の市價は石油の世界的中央市場たるアメリカ石油市場に於ける石油の増減を直接に反映するものであつて爲替狀態がすぐ石油の値段を左右すると云ふ如き事は殆どないものと信じてゐる、よし影響が幾分現はるとしても我々としては合理的經營に依る整理緊縮と能率增進で金解禁に對する用意は充分に出來てゐる

糖業界

糖業聯合會長　武智直道氏談

政府の金解禁に對する準備も最早整つてゐるやうだし民間の財界でも既に近く解禁斷行さるゝ事を覺悟してゐる今日解禁するのであるから解禁そのものに依る影響は殆どないと思つてゐる、糖界でも此の一般的理由に基くもので既に爲替相場が[illegible]てゐる以上外糖輸入の場合多少其の値段が下落しても之は恰も關稅がそれだけ輕減されたと同樣で自由貿易論者としては關稅引下げを爲さずとも之と同じ效果を得たものと云つてよからう、併し解禁直後外糖が輸入せられるに至るかと云ふに目下ジャバより〆我國糖價が安い處にある狀態であるから先づ外糖の輸入を見る事はなかろうと思はれる

漁業界

日魯專務　増井理助氏談

金解禁に依り對米爲替が四十九弗程度に安定するものとせば從來當社の平均爲替取極率四十五弗半に比し七分七厘の昂騰となる、而して當社の對英米輸出約二千萬圓中諸立替金其の他と相殺さるゝ金を差引爲に爲替と關係あるのは千八百萬圓內外で此點に於ける損失は七分七厘即ち百三十八萬圓となる然るに當社は他面英米に對しブリキ代、麻代、保險料等の支拂約四百萬圓あるので之に就いての利益は三十萬圓となり結局輸出入關係に依る當社の不利益は差引百八萬圓見當である、次に對內關係は物價下落の程度によつて決定されるが物價は一般に一割乃至二割の下落と觀られてゐるのであるが假りに當社本年仕入代金に比し一割五分の下落とすれば當社ゝ地漁網、漁具、食糧品、燃料、機械等の代價六百五十萬圓に關し九十七萬五千圓程度の節約が期待される、そのため結局當社損失は僅かに十一萬圓程度に止まることゝなる、恐く行つて物價下落一割と見ても僅々四十萬圓の損失に過ぎない、之が對策としては事業上に於て左の如く考慮する

一、製品の高級化に依る增益
一、漁獲製法改善
一、販路開拓、魚食宣傳
一、經費節約

保險界

東京海上專務　鈴木祥枝氏談

保險界が金解禁より受ける影響は利害共に頗る微弱と觀られる對外爲替の平價に復すると同時に安定する關係から再保險などの場合に於ける從來の爲替の危險が除かれる利益はあるが、解禁後一般財界が受ける不況と同程度に於いて火災では契約高の減退や罹災率の增加又海上にあつては輸出貨物の衰退他面には手持有價證券値下り其の他種々の事情により夫々相當の打擊は免れぬがこれとていつても大した事はあるまい

機械類

三菱商事機械部公表

金解禁の直接影響即ち輸入品の値下りによる影響としては元來が機械類は思惑取引が尠く概して需給共大きな浮動なく從つて輸入品の値下りがあるとしても直ぐ需要が增加するとは思はれない解禁と同時に輸入が急激に膨脹する樣な事は先づない只一部小物機械類で其の在庫を要して居り又値段の低下が直ぐ需要を呼び起す樣なものゝ在庫品の値下がりによる損失もあり又一方輸入增加により內地製作者が多少共打擊を受ける樣になるであらうが、これらも既に解禁を豫期して準備して來たのだから大した苦痛もあるまい要するに一般に機械類の販賣者製造者とも其の直接影響は極めて輕微なものといつてよい勿論一般財界不況による企業界の沈滯は一時は止むを得ざる處であるがこれとて金解禁により漸次財界が安定に向ひ爲替も落着きを見ればかへつて商賣は敏活に動く事となる故に差程氣にする必要もない次第で金解禁後の將來は悲觀するにあたるまいと思ふ

金融界

金解禁によつて先づ第一に懸念されるは金の海外流出でやるが、現在の內外金融狀態から觀察して左樣な懸念は先づあるまいなぜならば過般のニューヨーク株式市場暴落及彼我の金利は大差に雜寄せして海外に資金を持出しても採算の引合ふものがないたとへばアメリカの大藏省證券に投資しても其の利廻りは僅々年三分に過ぎない我國の外貨公債も浮動物は極めて尠く多額に投資せんとせば直ちに市價の昂騰を來たして利廻りは不採算となる次ぎに貿易關係に基く金の流出にしても政府は今後引續き消費の節を宣傳するので一向懸念するに及ばない尚爲替恢復による貿易の打擊も其の主なるものは生絲の對米輸出であるが生絲はアメリカに於ける生活必需品であるから其の打擊は一時的で間もなく實行き恢復するものと思ふ

司法權威信の爲適正公平を期せ

越鐵事件壓迫の噂に對し帝國辯護士會蹶起

【東京二十一日發電】越後鐵道事件が漸次現內閣關係に移つたゝめ政府の各種壓迫が檢事局に加はるとの噂につき帝國辯護士會は二十一日午前十時理事會を開き左の決議をなし午後一時司法當局に突きつけた

司法の威信は一々其適正と公平とに依り之を維持す、今や疑獄續出す、吾人は帝國司法官憲が公正を以て其職責を遂行せんことを期するや切なり、司法行政上司たる者宜しく深く意を茲に致し公道嚴正苟しくも世人をして疑惑の念を抱懷せしむるが如きことなきを期すべし

右決議す

首相與黨幹部重要打合せ

【東京二十一日發電】川崎司法政務次官は午前十一時半濱口首相と會見某疑獄事件につき協議した、次で與黨の藤澤總務、富田幹事長も濱口首相を訪問鈴木書記官長を交へて重要打ち合せを行つた

政府の態度監視

政友會有志代議士會の決議

【東京二十一日發電】政友會有志代議士會は二十一日午前十時本部に開會鈴木、久原、川村、小久保、高橋、島田、森氏以下百餘名出席熊谷直太氏を座長に推し島田總務より某疑獄事件に關し司法當局訪問の經過を報告し左記決議を行つた

決議

吾人は司法權の神聖獨立に深く依賴し疑獄事件に關して干涉壓迫を敢てせんとする現內閣の態度を嚴に監視す

越鐵事件で閣僚協議

【東京廿一日發電】濱口首相は昨夜深更某重大疑獄事件につき報告を受くるや非常に心痛し本日早朝鈴木翰長を官邸に招致し其眞相を詳細聽取し午前十時町田農相、松田拓相と會し協議したが若事件が某關係に波及するに於ては政治上重大問題化すべきに依り特に事件當時の本黨系との關係を聽取した一方鈴木翰長は加藤鯛一代議士と會見黨の意向を聽く處あつた

閣議でも協議

【東京二十一日發電】政府は某重大疑獄事件が政府部內に波及せんとするや昨夜各大臣の旅行先に招電を發したので渡邊小橋安達三大臣は三十一日夫々歸京したが二十

某疑獄事件徹底的檢擧

司法首腦者の意見一致

【東京二十一日發電】某大疑獄事件に關し東北方面より旅行を中止し二十一日午後三時急遽歸京した渡邊法相は直ちに同三時半から川崎、小原兩次官、泉二刑事局長等を大臣室に招き報告を受けたが渡邊法相も事態如何に關せず徹底的に檢擧を行はしむべきものでありと各首腦者間に意見一致し法相は特に小原次官に其の旨を含めたので同次官は大臣室に於て[illegible]野檢事正を招き司法權の發動に對しては遠慮會釋なく所信に向つて邁進むべきを激勵した後再び大臣室に於て渡邊法相に報告し午後五時二十分散會した

士氣鼓舞の賞與通電

張學良氏から

【奉天特電二十一日發】最近露支戰況は盛んに支那側の不利が傳へられしかも支那軍隊は給料不渡りで多大の不滿を抱いてゐる折柄、支那側の前途は危險極まりなしと見られ張學良氏は二十日萬福麟、王樹常、沈鴻烈その他各軍首領に對し左の如き通電を發し大いに士氣を鼓舞せしむる事となつたと

一、將卒を問はず敵の小銃一挺を奪取せるものは現大洋十元を給與す
二、機關銃一挺を奪取せるものは現大洋百元を給す
三、大砲一門を奪取せるものは現大洋二百元を給す
四、その敵多數に上るときは數に應じて賞與す

防俄軍事費後援會を設置

【奉天特電二十一日發】對露軍費調達のため商工總會內に防俄軍事費後援會を設立し十一月分から店舖稅を一倍半增加することゝし各商店に通達したが各商店では不況の折柄納稅困難なりとて强硬に反對運動中である

札來諾爾の支軍全滅

【ハルピン特電二十一日發】札來諾爾の十七旅は露軍のため五百名戰死し全滅に近きまでの打擊を受け潰走し露軍は二十日北方に撤退した

黑河の邦人齊々哈爾に避難

【ハルピン廿一日發電】二十一日某所入電によれば黑河方面も危機に迫り同地の邦人婦女子十一名はチチハルに避難した、尙露軍は爆彈の雨を降らし密山縣を占領し支那軍は死傷者二百名を出だしたと

奉軍第七軍を編成

【奉天特電二十一日發】張學良氏は國境警備のため步兵隊を豫備軍に改編し[illegible]を命じ各縣から一千名を選拔し第七軍を編成した

青聯議會出席者　代議員九十名に上る

【奉天特電二十一日發】滿洲青年聯盟第二回議會は左の順序により愈々當地に於て開催されることになつたが全滿各支部より選ばれた代議員は合計九十名に達する筈であると

十一月廿三日午前十時より午後五時まで春日小學校講堂に於て青年議會、同夜六時より同講堂に於て全滿青年大演說會

十一月廿四日午前十時より午後五時まで青年議會、同夜六時からヤマトホテルに於て來賓並に議員懇親會

洮索線枕木輸送契約　滿鐵犧牲を拂ひ

洮索鐵路局長張魁恩氏は過般來遼の上目線敷設に使用する吉敦、洮線產枕木十萬本の輸送方について滿鐵と打合せたが十萬本の輸送には貨車三百四十輛を必要とする關係上特產最盛期の今日斯多數の貨車を配車することは滿鐵にとつて非常な打擊なるも滿鐵では生れ出でんとする洮索線の折角の申出であるため幾多の犧牲を忍び枕木輸送契約を結ぶに至つた、而して滿鐵の輸送は連絡線に限られてゐるが洮索線に對しては特に連絡線並の五割引で契約し近く輸送の開始を見る筈だが輸送區間は吉洮線より四平街下ろしで四平街以遠は四洮線積出し特產四平街下しの歸り空車を利用されることになる模樣である

北滿の支那鐵道　敷設準備着々進捗す

【ハルピン特電二十日發】支那側の傳へる處によれば北滿一帶の豫定線である左記各鐵路は露支紛爭のため一時停頓してゐたが、其後々準備を進めつゝあると

一、チチハル、克山間の齊克線は公債を募集中であるが、克山迄修築路を完成し明年一月には開通の豫定
一、呼海線―四方臺、望奎の四望支線は呼海路局で具體的辦法を設定し測量を行ひ明春工事に着手する
一、吉材から五常、一面坡、三姓富錦を經て同江に至る吉同線二千餘支里の長途線は張局長賢氏が測量隊を引率し本月十二日測量を終へて歸吉し、吉林省城內に測量隊辦公處が設立された、明年秋期工事に着手する

其他巴彥、綏化（黑龍江省松花江沿岸）、白鸛、安達、拜泉の安利線、洮南索倫間の洮索線等は總て計畫を進めつゝあると

クレヂット成立　二十日島津財務官發表

【ニューヨーク二十日發電】島津財務官は正金銀行のために二千五百萬ドルのクレヂット成立した旨發表した

ロンドンでも發表

【ロンドン二十日發電】日本政府の財務委員が說明せるところに依れば先般來津島財務官の交渉中であつた正金銀行とウエストミンスター、香港、上海其他數銀行間とのクレヂット契約は調印を完了し借入金額は五百萬磅であると

遼東タイムス

目下休刊中の同紙は愈々來る明年一月一日より復刊すると

關東廳辭令

敍勳八等　高田德重郎
任關東廳遞信書記補　關東廳遞信書記補　高田德重郎
依願免本官

香港丸

二十二日午前九時半港外入港の豫定

人事

▲大島弘義氏（大阪電燈會社取締役）廿一日午後萬國工業會議出席者十七名よりなる滿蒙視察團と共に來連ヤマトホテル投宿

船子

▲珍年に頼まれた武器が飛んでもない災禍を招き船出もならず、揚荷も出來ず苦い破目に陷つたドイツ船リックマース號▲おまけに下級船員の密輸發見となつたのだから茲もと正に泣き面に蜂▲おまけに下級船員全部がグルになつてやつたと云ふので事件の結末を見るまでは船は愈々身動きも出來ぬ▲その間、船では一日約千圓の經費が目をつむつてゐても費る從つて今日までの勘定を見ると約一萬圓の金がフイになつてゐるさうだ。

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘　限月・寄付・高値・安値・大引
▲豆粕（保合）單位厘
▲普通大豆　出來不申
▲豆油（軟調）單位錢
▲高粱（堅り）單位厘
▲包米（出來不申）

現物後場（銀建）

混保大豆　出來高二十車
普通大豆　出來不申
豆粕　出來不申
豆油
高粱　出來不申
包米　出來不申

商品

後場

麻袋（保合）
銘柄　約定期　約定値　數量
綿絲布（出來不申）
麥粉（出來不申）

錢鈔

定期後場（單位錢）

期近・遠期　寄付・高値・安値・大引
出來高（期近）一百八十四萬圓（遠期）二百七十[illegible]萬圓

現物後場（單位錢）

銀對金・銀對洋・金對洋
一時半・二時半・三時半
出來高（銀對金）八萬八千五百圓（銀對洋）八千圓

神戶特產（廿一日）

大豆現物・先物・豆粕現物・先物・滿洲小麥・豆粕現物

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七五七〇	七五九〇
大紡新	六二五〇	六一九〇
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式（長期）

東株・東新・五品・中・先・豆信寄中・先・新・中・先

東京株式（短期）

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十一月	二九五七	二九六〇
十二月	二九一二	二九〇一
一月	二九一六	二八九九

寄値・引値・高値・安値　五品・東新

滿洲日報
金解禁斷行と國民の覺悟

クレヂット設定の交渉も順調に進み、政府もいよく多年の懸案であつた金解禁を斷行することになつた。案ずるよりは生むが易くその解禁後の影響も、心配するほどのことはあるまいが、政府當局としては、責任上、萬一を顧慮して、今日に至つたことは、蓋し已むを得ぬところか。併し、米國のチヨツとした財界の故障、それが却つて日本の解禁斷行を促進するの氣運となつたことも、待ち設けぬ奇縁といふべく、クレヂットの設定、その必要のあり、なしは別とし、政府當局としては、石橋を叩くの用意も必要といふべく、とにかく萬一を顧念しての設定も、すらくと運び、これならといふところで、爲替相場は上上吉とあつて、いよく斷行。たゞ、よしそれが最短期の期限附豫告であるにしても、議會の、解散のと、政略的、政策的であつてはならぬ。金本位の兌換制を本筋に合理化することに、邁進するものでなくてはならない。

久しい間の問題であつただけに用意は萬端、遺漏なしと云ふとが出來やう。從つてイザ解禁となつても、その影響するところ、まづこの程度かといふことになるであらう。が併し、責任ある政府當局者は萬全を期し、一般國民も、その犠牲を忍ぶの覺悟がなくてはならぬ。若し從來の如く、放慢なる生活を繼續するにおいては、ある程度の物價の低落につれ、却つて消費を旺盛ならしめ、輸入超過は依然たり、正貨の流出を餘儀なくせられ、結局はまた、折角の金解禁を再びせねばならぬやうな不祥事に陷らぬとも限らぬ。そこには何としても、一般國民の確乎たる覺悟がなくてはならぬ。すなはち消費節約といふ不拔の覺悟を必要とするのである。若しこの覺悟がなく、當然に來るべき、ある程度の物價低落に乘じ、消費を旺盛ならしむるが如きことあらんか、折角、苦心慘澹して築きあげた金解禁の道程を、根柢から覆滅するものなることを知らねばならぬ。

解禁斷行の結果として、當然に來るべきものは、財界の不況であらう。この不況を乘り切るがためには、消費節約を斷行するより外に途はないのである。消費節約、すこぶる平凡の理論である。併しながら、政府の政策としても、また一般國民の經濟生活においても、この消費節約を以て邁進せんか、一陽來復の期は、決して遠きにあらずである。獻金といふが如きは決して新らしい經濟觀念といふことは出來ぬかも知れぬ。併しながら吾人は、この獻金の精神を以て經濟國難を匡救するの覺悟がなくてはならぬのである。すなはち郵便貯金にても可なり、消費を節約し、生活を緊縮し、輸入品は勿論國產品なりといへども、その消費を抑制し、以て遊金の資金化を敢てし、進んで外債の償還に邁進するの覺悟がなくてはならぬのである。

ある程度の物價の下落は、當然に、最も多く從前に比し、俸給生活者に餘裕を與へる。この餘裕を放慢化せば、あるひは小賣市場の不況を一掃することになるかも知れぬ。併し、かくの如くせば、その結果は、ただ折角の緊縮政策の解禁狀況を破壞するのみならず、放慢化せる餘裕者の經濟生活を破壞することになるのである。一般物價の下落と共に、一般生活者の消費を節約し、よつて得たるところの餘裕は、これを獻金の精神を以て、銀行預金、郵便貯金、その方法は、何なりとも可なり、その餘裕を死金とせず、これを資本化して、生かして活用し得ることにすることを要する。政府當局者の金解禁斷行に要する政策は政策として、われく一般國民も、この政府の經濟國難打開の政策を助成する意味において、堅忍不拔、消費節約に徹底し、獻金するの精神をもつて、金解禁後の經濟界に處するの覺悟がなくてはならぬと信ずる。」

金解禁と北滿經濟界
二大銀行支店長の話

【ハルビン發】金解禁と北滿經濟關係に就いて鮮銀支店長は語る

長鞭長腹だ、これといふ變化はない、あれば今日までに何とかある筈で對米爲替も現送迄に百分の一コンマ五、六では問題で無く、北滿金融界もこれによつて影響はない、金需要も

銀安と見込

をつける方面には或は金の要求もあらうがスペキュレーションの時代は過ぎたから問題はない、唯輸入方面には勿論關係はあらうが、支那商も買見送りであれば大なる反動も受けまい、當支店の過去十ヶ年間に於て金圓は約一億二三千萬圓は窓口から流出したが戻つて來ないこれは南滿方面に流動するのだらうが、一日平均どれ程流出し且つ市中に如何程流通してゐるか判らぬ、少い時で五十萬圓多い時は三百萬圓程あり一定しない、然し之れは支那商には全然固定してゐない

正金支店長は

多分貴紙の一月二十日頃決定するとの報は確實であると思ふ、其れによつて北滿の金融狀態に變化はないが、支那には金需要があるから解禁となれば

手近の日本

から需要し輸送される量が多くなるだらう對上海爲替には現大洋兩建なれば別にハルビンとの爲替には變化無く大阪川口筋の取引には影響は勿論あらうが、これとて支那商は既に輸入手控へをしてをれば餘り問題とするに足らず、唯金圓對鈔票が一パーパーであつた場合と今日一元が八十錢となつてゐる際とを比較すれば二割方は支那側の購買力を減退したものだとは言へる、然しハルビン市場の支那商方面にどれ程の影響を蒙つたかに就いては數字的には判らないが、時局のため取引關係が阻害されてゐる方が大きいであらう、理論的に言へば輸入は購買力の減退で少くなり、輸出は盛んとなるは當然だと語つた

滿洲育ちの兒童は 實物の知識を缺ぐ
讀本で教はる許り
哈爾賓小學校での調べ

【ハルビン發】ハルビン小學校で國語讀本に現はれた事物に就いて小學兒童が其の實物をどれほど知つてゐるかを調査した處によると讀本卷一の櫻花は三百七十名中百五十七名は知らぬ、其他蓑、百六十名、笠五四、火斗六〇、カニ百三十五、柿の木二一三、其他ドビグチ一九九、マトヒ二四六、藤の花二二一、桃、栗の木、榴木等で讀本卷二中ウグヒスは二四〇名で其の率は上級になる程事物を諒解することが減退し卷の十二中五十四名の學生がひばを知らぬもの四九、落葉松三一、檜四一、樫三二、檜四九、櫟四八等あり概して滿洲にない樹木、草花、鳥獸類が多いこの統計によつて滿洲の兒童が事物に對する觀念が貧弱であるかを物語り、この罪は誰れに歸着するのであらう？と教師を驚かしてゐるが、兒童の大多數が滿洲で生れこの地で生長したので內地を知らぬ兒童も割合多くこれに反し文部省編纂の讀本が內地兒童を對照としたものであるから其の缺けたるを補ひ兒童の觀念を擴大するため目下教員の總動員で教材を地方化すため着々材料を蒐集中であるが父兄保護者の援助を得たいと、因に螢を知らぬ兒童が三百七十名中百十九名ゐると

赤露の東支從事員は 八十餘名に上る
辭めるに辭められぬ

【ハルビン發】露支關係は總幕に進みつゝある「戰爭はしない」と兩國共に聲明してゐるから假令へ奉天軍を北上せしめ國境を防守しても最後のドタン場までは行かないであらう、然し大軍を支那側が移動しつゝあることはソウエート人民に對して脅威を與へるには充分である、現在東鐵の從業員でソウエートの國籍を有するものは八千有餘名と算られてゐる、もしこの儘時局が遷延すれば彼等の地位は段々細められて行くので不安は募るばかりである、支那に歸化しやうとするものも少くはないが、いつか問題は解決される時期が到來するからと自然的立場から依然現職にあつて大勢を傍觀してゐるものも多い、然し辭職しても退職金が幾分でも支給されるならば或は本國人引揚るものもあらうが退職金は一厘も支出されぬので餘儀無く生活のために勤務してゐるものもある、彼等ソウエートのうちでも共產黨の黨籍を有するものは殆ど支那側のために檢擧された、然し彼等ソウエード從業員等は今に支那が共產制の社會に改變され蔣介石氏一派の親米派が倒潰する時期があるだらうと考へてゐる

哈爾賓金融界

【ハルビン發】十月末現在の哈市金融銀行業者の貸出預金帳尻は貸出金九三〇〇五二一圓、銀一四二一〇二元で九月末現在に比し金百九十三萬圓餘增、銀は五百九十餘元餘減で金融機關の氣構えと特產金の需要關係を現し預金は金一五七一六二三九圓、銀八〇三一八元で九月末より金は約七百萬圓增となつてゐる、尙この傾向では十一月は金需要は一層敏活となる模樣である

時局問題には觸れなかつた
八木總領事語る

【ハルビン發】八木總領事は奉天から十九日歸哈した、別にこれといふ會議があつた譯でなく佐分利公使の來奉で必要があれば時局問題を說明するため集まつたので、色々の問題に就いて協議はあつたが、纏つたものではない、張學良氏からは招待があり、日本側は林總領事が返禮の意味で支那側を招宴した單なる儀禮的の交驩があつたのみで、時に時局其他の問題に公使も支那側も觸れなかつた、自分は久しく奉天へ行かなかつたのと今一つは公使の通過で一寸行つたまでゝこれと云ふことはなかつた

一荷主のため 一列車編成計畫
東支と滿鐵で研究中

【ハルビン發】荷主一人で一箇列車を編成し特產を南下する新らしい試みは東支と南滿の兩運輸課で滿鐵は福井運輸主任、東支は夏商業部長が代表となり折衝を重ねつゝあるが、一驛から其れだけの多量を託送する荷主はないので當然これは東支に於て東、西兩部線の各驛から託送する同一荷主の貨物をハルビンにて編成し南行せしめるのであつて、一見容易なやうで實際上の問題として取扱ふには東支南滿の聯絡引繼に數量の點に思ふやうに行かず、且つ東西兩線からハルビンに積出し一應列車の組立をするために照合せねばならぬので仲々手數を要するのである、然し何とか技術上の協定を得て荷主のためにこの新計畫を實施するやう研究中で實現の曉は特產輸送上の一新紀軸である

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするものは採らず

快く獻金を受けよ
日支親善の一人

長春實業紙社說支那人獻金問題云々の件大國民の雅君の說に大贊成だ、滿洲に居住して居る中國民と變亂の地に有る者とはまるで比較も出來ぬ滿洲人は極樂生活だ此れは全く我帝國のおかげだ、生命財產の保護を受け枕を高ふして夢を見る事が出來て居るではないか北方の民を見よ、年間汗を流して積た家財は愚か其日の生活の糧食に至る迄亂兵のため掠奪を受け、最愛の妻娘は恥かしめられ每年泣つらに蜂ではないか、之れを考ふれば帝國のため何かについて恩返しをするのは當り前の事だ、其意味に於て折角美しい心から出た獻金は受けてやるべきである、之れも日支親善の志からだ、實に感心である。

節約に就て
在大連　一大和草

十八日滿日夕刊所載滿鐵社員の生活改善を讀みて、社員の方々のみならず一般地方人にとつて參考となり有り難く拜見いたしました、幸にも私方主人は御指導に及第だけはいたした樣に思ひます、私は義務教育を終り昔の女大學を習得した位のものにて高等教育を受くる餘裕なく修養常識は乏しきまゝ家庭を持ち、勿論主人も似たもの夫婦にて身分の低きものなれば成さんと欲するも能はざる地位にて皆樣方とは天地の相違ですが、分相應に暮してゐます、私は幼少の頃祖母より德川氏の或る時代奢侈の風盛んなるにより爲政者は婦女子にして頭に金銀鼈甲等の挿物を頂くときは沒收し、六尺のものは三尺にきらしめたる事あり旨聞きましたが現在はその時代の樣に私には感じられます、勿論それとこれとは全く趣を異にせるも國難來は均しく國難來にて身分相應の生活振りにては到底國難を救へませんから、三度の食事を二度にする位の考へはありますが、此際婦女のとるべき事柄としては着物などなるべく新調せざるは勿論式服の如きは新調の場合は「うわつぱり」式のものにする事、訪問衣は銘仙髮は訪問以外は自分にて束髮する事、外出はなるべく徒步の事裝飾は遠慮する事等箇條書にして個人向きのものも御指示下されば誠に仕合に存じます、主人と苦痛を共にして些少なりとも明年も獻金致し得らるゝ樣心掛けたく、貴紙を拜借して希望を述べさせていたゞきます

南征雜錄（40）
難波勝治

失敗の原因

送外移民の素質選擇及びその指導が、如何に植民政策上の必要條件なるかは言ふまでもない、前述の如くエスタンスエラ失敗の主なる原因は、買入契約者たる都土地會社の資金調達難にあつたが、而も內地に於て

移民募集 の爲に當つた人々が、應募者の選擇に就て杜撰であつたとの譏も免れない、勿論之とて注文者たる土地會社に異存ない限り、別に干渉がましい自己判斷を下すに及ばぬやうだが、併し一應は送遣地の事情を考較して、渡航家族の大部が果してそれに適合し得るや否やを判定すべきであつたメキシコに在住して親しく業務に攜はつた人の談によれば、契約履行前の移民送遣阻止方を屢次警告したに拘らず、突然多數の入植者を越した許りでなく、彼等の殆んど全部が農業に經驗のない

都市生活 者で、純農者と認むべきは僅に一家族あつたのみだといふ、果して然らばそれは甚だしい失策で、縱し取引上の缺陷がなかつたにしても成功は覺束ない、何となればブラジルや秘露の既成耕地に單なる勞働者として入込むのと異り、初より獨立農として立働かねばならぬからである、曾て海外興業會社がイグアッペ植民地の建設に着手した當時、その最初の基礎を据える爲めに、先づ同國の農業に經驗ある邦人を入植せしめた際に於てすら、事件百出して永い間容易に豫期の成績を擧げ得なかつた、然るに未だブラジルほどの

農業組織 を有たぬメキシコの耕地に、土に關する智識なき新移民のみを嚮集したのは無關心も甚だしい、況んやそうした無經驗者の入植した地域の支配に於ても、何等指導的能力を有して居なかつたやうである、都市生活者は米食國日本ですら「米の生る木を知らぬ」やうにいはれて居る、殊に沖繩縣を除いて三十度以北に住居する者の如き全然亞熱帶植物すら取扱ふた事はない、それが氣候風土の非常に異つた熱帶地に送り込まれ、甘蔗とバナナとマゲイの

田野の間 に立つて設備も指導者もない農業に取掛らせられたので、寧ろ滑稽な悲劇であつたらうと思ふ、今一つの注意點は日本人の米に對する執着心である、初めて海外に移住する者の第一感想は水田の有無であり、農業者の最初に手を着ける作物は米であるが、それほど米を好愛するに日本人が、米で物質的成功を收めてゐる處は實に少ない、加州には花屋として、馬鈴薯王として、若くは葡萄園主として百萬長者の名を博する邦人が輩出した、比律賓の畑や、南洋の護謨林などにも

諸外國人 と伍して遜色ない經營をして居る者がある、更にブラジルの珈琲、秘露の棉花等に至つても、また近來益々目覺ましい活動を進めて居るが、獨り彼れほど熱心な本能的憧憬を有つ米作に於て、成功者は愚、最後までその經營を貫く人すら多くない、殊にメキシコでは土着地主からも期待され、日本人自からも希望はして居るが、米作で一旗擧げやうかとの奮鬪心と自信力とは誰も有つて居ない、皮肉なのはグワダラハラに

石鹸工場 を有し、在住邦人中の第一成功者と呼ばれる南方勇三郎君が、最初に捉へた好運の端緒は玉蜀黍の仲買であつた事だ由來同國に於ては米の消費高も相當あるが、國民の主食物は玉蜀黍で、而も低廉だとれば米作をするにしてもその生產品の市價は餘り騰揚があつてはいけない所がエスタンスエラへの植民計畫者は、その米作を以て移民釣寄せの主項目として居たやうである、之は獨りエスタンスエラのみでなく、昨年南米拓植會社が株式募集の際、事業目論見の中に麗々と書き立てた

作物收入 の一も米であつた、米を農業經營の主體となし得るのは、國民全部が米食者である結果、他國に比して法外に高率な米價を維ぎ得る日本のみの特殊現象だ、而してその最も適切な一教訓は、エスタンスエラの移民史にある。

滿日地方版

旅順

海の勇士たち歸還の途に
思出深き旅順を後に
廿日特務艦「室戸」で

赤い善行章を右腕につけて、二年の旅順生活で一等水兵になつた百四十五名の海の勇者達は二十日白玉山上忠靈塔に最後の敬禮を捧げて內地へ歸つた

これより先き歸還兵輸送の任に當つた特務艦「室戸」は十九日旅順に入港した、最後の御別れのため一日外出を許された百四十五名の歸還兵は二ケ年間住慣れた

◇…懷しい 白玉山麓の街に最後の一瞥を與へる爲め市中を散策した、土產物はどつさり買ひ込んだ、可愛い〻支那町の彼女らに永い別れの言葉を云つて置いてやりたい、上陸毎に飲みに行つたカフエー、蕎麥屋の娘は可愛かつたぜ、ホラ鷹がクツキリしてるてよ、艦が住家の水兵さん達の陸に對する憧憬は色氣と喰氣の二大本能で簡單直截であるぎり〳〵一杯の歸艦時間に醉つ拂つたのや、シネマの陶醉のまだ殘つてゐる連中や支那町の婀嬌から何やら形見の寫眞を貰つたのや、とり〴〵にそれ〴〵の思ひ出を胸に秘めて室戸へ歸つた

◇…二十日 午前六時半室戸は出港した、町の有志の見送り人に立ち交つてあきらめ切れない紅裙連が朝の潮風に身をふるはせながらハンカチを振つてゐたのもものゝあはれを感じさせた

今時の水兵は一般に賢こくなりましたよ、僕等の候補生時代に比べるとね、喧嘩もせず借金もせず、貯金して商賣の資本にするんだと謂つてゐたものもありますよ、時代の趨勢ですがね

◇…見送り の横山司令は去り行く室戸の艦影が閉塞隊記念碑の岩鼻に隱れた時こう云つて感慨を洩らした

青年議會提出の議案出席者決る
滿洲青年聯盟旅順支部が幹事會を開催の結果

滿洲青年聯盟旅順支部では十九日午後六時から敦賀町カフエーキムラに幹事會を開催、中川支部長外六名の幹事出席して近く奉天に於て開かるべき第二回青年議會に提出すべき議案に關する協議及び旅順支部より出席すべき議員の詮衡を行つたが、提出議案は

第一、滿鐵沿線各驛より旅順戰跡見學者に對する割引切符を發賣する件

第二、節約の徹底を期する件

を旅順支部議案として提出する事に決定、出席議員は詮衡の結果、中川壽雄、安本勝房、岡野新三、浮田實太郎、石井一の五氏を選出した、なほ右議案の中、第一案は從來滿鐵は熊岳城其他沿線各景勝地への旅行者に對し指定驛を選び個人旅行者には一割引、五人以上の團體旅行者には五割引の特別賃金を制定してゐたが、旅順市は戰跡地として世界的に有名であり年々十萬を以て數ふる見學者あるにも拘らず未だ此の特別賃金の特典を受けてゐないので、旅順市民の爲め且は聖地巡禮者の爲め之を議案として提出するのであると

講演と音樂の夕の番組

來る二十七日午後六時から旅順高等女學校に於て中外文化協會主催關東廳學務課後援の下に開催さる「講演と音樂の夕」のプログラムは左の如し

▲講演「近代音樂の感覺」野村光一▲バリトン獨唱(イ)セレナード(ロ)二人の擲彈兵(ハ)夕べの星影「歌劇タンホイザー」より內田榮一▲ピアノ獨奏(イ)運華の國(ロ)練習曲「ヘ短調曲、作品一〇ノ一二」(ハ)ハンガリア狂詩典第十五「ラコッチイ行進曲」笈田光吉▲講演(實例蓄音機應用)「オペラの橫縱」伊庭孝▲バリトン獨唱、歌劇フイガロの結婚より「もう飛ぶまいぞ」歌劇リゴレットより「鬼め惡魔め」內田榮一

尙會費は軍人學生三十錢、一般五十錢を要す

佛敎靑年會大會

朝日町西本願寺內に在る工科大學學生を主體とした旅順佛敎靑年會では來る二十四日午後一時から同寺に於て臨時大會を開催し、一般多數の來聽を切望する由で特に當夜は旅順高等法院商井覆審部長、津田師範學堂長の興趣有益なる番外講演がある

新郎新婦

乃木町三丁目田村自轉車商會主米谷伊三郎氏は市役所市場係田中敬次氏夫妻の媒妁に依り矢野しか孃と婚約整ひ、二十一日結婚式を擧行し、同日午後五時から料亭瓢亭に知友を招じ披露宴を張つた

醫學常識

曾て關東廳旅順醫院に勤務してゐた仲野德太郎氏は目下東京帝國地方行政學會に勤務してゐるが此程同會發行の醫學常識一冊一圓半の豫約募集及び宣傳方を在旅知己連に依賴して來た

滿蒙植物の採集雜話 (3)
旅順 佐藤潤平

第一編 (三) 素人の見た滿蒙植物界

インゲンマメとサゲこの兩種の區別をよく問はれる。この兩種は同じく荳科ではあるがその形態は大いに異り、我等から考へるとその區別の解らないのが不思議でならない位だ。インゲンマメはインゲンマメ屬で云へば龍骨瓣と稱するそれが旋れてゐる。又莢が扁い圓筒形でその先端が鉤になつてゐる。種子の形は色々あると云へども大體腎臟形がその基準形になつてゐる。この種に屬するもので普通我々がその子實を煮食するものに鶏豆があるし、又きんとん用にするものにトウロクがある。

ササゲはササゲ屬で植物全體が無毛滑、花は紫紅色、龍骨瓣は決して旋回することがなく莢は圓柱狀で多數の種子を納め種子の所は稍短圓筒狀である。これに屬するものに十六豇豆、豇豆等があり最も普通に用ひられてゐる。インゲンマメとササゲとは以上述べるが如く著るしい異點を見出すことが出來るのである。

又素人がアフヒと呼んでゐる名の下にゼニアフヒもあれば、タチアフヒもあり、又ゼラゴニユームは即ちモンテンヂクアフヒも含まれてゐる。ゼニアフヒとタチアフヒはゼニアフヒ科にゼラゴニユームはフウロサウ科に屬するのであるが全然科の違ふものまで同一名の下に呼びならしてゐるのである。

私は昨年の八月大連沙河口天の川上流でクサギを採つて歸りに私の知人と同車した。知人が採集物を見せろと云ふから見せると件のクサギを見て驚いた樣子で「君こんなアヂサヰが野生してゐるのか」とある。私は全く開いた口が塞がらなかつた。アヂサヰはユキノシタ科、クサギはクマツヅラ科我々から見ると何所をどう見てもクサギとアヂサヰとは同一物にするわけに行かない。唯莖が對生して居り花部が枝の頂きにあることなどに僅にその一致點を認めるも花形や葉狀だけで同一物とは見えないのである。併し素人はそれを平氣で同一物にしてゐる。

今年の六月の初であつた。吉林から吉敦線へ採集に出掛けた折に多數の吉林在住の日本人がワラビ狩りに出掛けるそれと同車した。連中は老若男女混りて實に賑やかであつた。車窓から眺むればカキツバタの花が眞盛り。そこで年頃四十內外の婦人が「あら、アヤメの花が綺麗なことよ」と發言した。すると年の頃三十二三年と見える婦人「あれはアヤメじやないよ、ハナシヨウブだよ」それから水かけ論が始まつた。結果は四十內外の婦人が負けた形になつた。

併し勝つた形の三十二、三の婦人の申分が面白かつた「アヤメの花瓣は四枚あつてハナシヨウブの花瓣が三枚ある。そらよく見よ。大きい花瓣が三枚見えるでせう」成程車窓から見れば判然見えず、乍に角三枚の大形な外花蓋がよく見えるし、小形の內花蓋がよく見えない。こんなことで三十二、三の婦人が勝つたことになつたが片側で聞いて居る私は全く腸がよれる位おかしかつた。以上の例は唯わけもなく自分の愚論を勝たせたい一念から出鱈目を云つて通した取るに足らぬ話であるが、もう一つこれと似寄つた話があるから擧げて見る(此項つゞく)

カルタ黨が活躍を始む
月末ごろから練習
百五十餘名の選手

世相の尖端をゆく緊縮=焦燥の中にたゞさへ氣忙しい師走はもう二旬を經ると直面して來る、窓外を訪れる特有の北風は敏感な電線を誘つてひゆく迄咆哮する、外出好きの若人も荒狂ふ嚴寒來に蟄居せしめられ室內遊戲黨一齊に我物顏の好季節、釣り好きの御親父殿もそろ〳〵道具の手入れを爲して半歲の休息を與へる今日此頃、麻雀黨は依然各所に集會が催され「ポン」「チー」の聲は窓外に[illegible]……だが、ナイトキヤツプを[illegible]ぬ者、道頓堀を忘れない「[illegible]連には古い〳〵傳統である[illegible]た黨」が妙に多い、月餘に[illegible]新春の歡樂=關東廳を中心[illegible]「稻妻會」工大の猛者を抱[illegible]「すみのゑ會」攻擊精神の[illegible]軍司令部「月見會」老練組[illegible]鳴る「千草會」の各團體は[illegible]末頃から練習を開始する事[illegible]た新舊兩市街を合して百五[illegible]を算する「かるた黨」は之[illegible]を經るに隨つて指頭燃える

白熱的練習が開始されるが、本年は珍しくも藝妓連の中に隱れたる甲組が二三潛在してゐるとの噂

鞍山

乘合自動車
通勤社員の爲

鞍山製鐵所では山の手方面其の他遠方の社宅より通勤する從事員のため乘合自動車の運轉を計畫中であつたが、滿電本社より二臺の乘合自動車を借り入れる事に諒解なり十二月中か遲くも來春早々より運轉するに至るであらうと言はれて居るが、之れが實現の曉は通勤者の福音と言ふべく特に酷寒中は殊更に喜ばれるであらうと一般從事員から期待されてゐる

奉天

滿鐵代用社宅の契約は一割値下
明年社宅百戶を新築

家賃値下げ問題は今や全國的に喧しい問題となり奉天でも最近一部有志の間に家賃値下げ運動の具體化を試みつゝあるが奉天の家賃は沿線でも第一位にある上更に不當利得してゐる悪家主が多數あるため滿鐵社宅係も代用社宅の家賃値下げの必要ありとし明年度は家主側と協調の上約一割方の値下げを契約する意嚮であるが、滿鐵社宅は更に一歩を進めて總人員の七十パーセントを必要とする現在、五十パーセントにあるので社宅新築をなすべく明春昭和六年度の豫算に約卅萬圓を投じ百餘戶の社宅を新設計畫されてゐる、現在滿鐵代用社宅は五百戶の多數に上り一疊平均一圓三四十錢でしかも之を更に一割方の値下げを妥當としてゐるから市中の家賃もこれを標準にすべきであると云はれてゐる、又滿鐵側では代用社宅を出來る限り返還し更にオンドル宿舍も一般に貸與すると云はれてゐる

山下家の不幸

外山洋行山下忠作氏長男陽さんは十九日午後五時俄の病氣で死去し二十日午後三時妙法寺に於て嚴肅なる告別式が執行された

廿日の献金

廿日左の如く奉天署に献金申込みがあつた

▲奉天理髮業組合女子部に於て十七日の公休日を利用し得た純益金を献金に決定す、一圓五十錢小谷さと、一圓松島町神戶屋、三圓松島町巽きみ、一圓松島町宮住吉町森光榮、五十錢松山町小原さえ子、一圓五十錢稻葉町柴田安子、一圓二十錢八幡町中村久子合計九圓七十錢

▲五圓春日小學校尋常科三學年山城學級開沼一男

▲大正十五年九月以降貯蓄した金百圓宮島町十ノ番地牛島義男同とみ

▲一圓二十錢春日小學校尋常科第五學年磯部滿子

苦力から詐取

直隸省撫寧縣生れ李增貴(二一)は北滿方面に出稼ぎし歸鄕の途次廿日午前六時着奉北寧線に乘り換へんとする際土地不案內なるため三人の支那人土砂流しに逢ひ給水塔附近につれ込まれ所持金現大洋卅五元を詐取された

僞憲兵が酌婦を誑す

市內青葉町六宮崎英(二七)は西塔大街朝鮮料理店金海樓に屢々登樓し遊興し酌婦朴永春(二二)と深い馴染となり落籍話まで持ち上り遂に酌婦朴は營業の有樣で樓主より小言を云はれ兩者は十九日總領事館警察署に樓主が虐待すると屆け出た取調べた結果宮崎は朴に對し自分は憲兵隊を近く退職するので退職金も相當あるため之を以て朴を落籍すると女を欺してゐたが女の方ではそれをテッキリ信じ稼業も碌にしてゐない事が判明し目下宮崎の素性調査中である

人事

▲齋藤滿鐵理事 廿日朝來奉
▲大內博士(國際聯盟代表) 二十日來奉ヤマトホテル
▲稻葉醫大學長 一ケ月間の豫定で廿二日安奉線急行にて內地へ
▲鈴木奉天鐵道事務所長 仙石總裁出迎へのため大石橋往復
▲大林撫順署長 十九日撫順へ
▲松井奉天署司法主任 十九日撫順往復
▲仲村奉天署警部 十九日文官屯往復
▲陸軍省戰跡撮影隊一行四名 十九日夜來奉

普蘭店

國產品を使へ
國際經濟戰に處する心得を民政署が示達

普蘭店民政署にては國際經濟戰に處する國民の覺悟として左の八ケ條を各戶に配布した

一、一錢の經費を拂ふにも自國の利益となる樣注意せねばならぬ
二、外國の品物を購入する場合にはそれ丈け自國を貧乏にするものなる事を忘れてはならぬ
三、汝の所有する金を以て外國人を利益せしめてはならぬ
四、自國の家庭、工場より外國の家具機械を驅逐せよ
五、外國の食料品を汝の食卓に用ゆる事勿れ
六、日本の食料品には大和魂の種子が宿つて居る
七、自國の衣を纏ひ自國產の帽子を被れ
八、外國人の甘言に迷はされ以上の戒律を破らぬ樣に注意せよ汝の國家の無窮繁榮の爲に

支那俳優主人を斬る

普蘭店久壽街興樂茶園俳優趙瑞凌(二二)は去る十八日午後九時頃舞臺に出場すべき役割なるにも拘らず怠り居るを以て、主人崔玉滿(三七)はそれとなく注意したるに趙は言を左右にして出場せず、同僚其他より戒告を受けたるを憤慨し果は附近にありたる支那薬刀を振ふて打懸り遂に崔玉滿の左額部に斬り付けたる騷ぎに、觀衆總立となり實物的芝居を演じた、急報に依り警官出張取鎭めたが崔の傷は治療三週間を要する由にて、直に醫師の診斷を受け其筋へ告訴したので加害者趙は目下留置取調中

町の便り

▲松田朝鮮軍參謀 十九日過奉大連へ
▲萬國工業會議代表一行 二十日朝撫順へ
▲瀧山師團戰跡視察團一行十五名 二十日朝來奉
▲呂榮寰氏 十九日夜歸哈
▲羽田歌劇團一行四十八名 十九日撫順へ

滿洲醫大內映畫愛好家は今回映畫愛好會を組織し廿一日記念館に於て發會式を擧行した

◇

內部模樣換中であつた奉天驛待合室は大體完成したので二十日より移轉開放した

◇

市內千代田通松梅軒では十八日午後六時から經營組織變更のため知名關係者を招待し張宴した

◇

十九日午後六時十分頃奉天署の司法刑事が市內密行中大丸旅館附近に於て一名の擧動不審な一支那人を認め取調べた處拳銃を所持してゐたので强盜の片割れではないかと目下取調中

◇

奉天神社では廿三日午前十時より新嘗祭の祭典を行ふと

撫順

撫順縣下に牛疫が猖獗
罹病三百頭を發見す
龍鳳には豚コレラ

撫順縣下高官寨を中心とし東社上流地方一帶、溫道河子に亘る廣汎なる地區に亘り乳牛約一千頭の內十九日午後「牛疫」罹病牛三百頭を發見、撲殺牛も既に百數十頭に達し目下防疫に狂奔してゐる、その爲一般牧畜業者は非常な恐怖に襲はれてゐる、尙撫順龍鳳部落には豚コレラ十一頭發生ここでも大騷ぎをしてゐる

舊惡を悉く白狀
捕まつた一名の强盜

既報十四日午後五時楊柏堡腰截寸に於て張巡捕を狙擊左胸部に貫通銃創を負はせ小野刑事に逮捕されたる强盜直隸省生れ住所不定楊樹宜(二七)山東省生れ戚永昌(二四)の犯行に就ては爾來引續き嚴重取調べ中であつたが二十日午前までに左記の如く殺人外强盜數件を自供した

彼等は本年十月下旬共犯者未逮捕李金堂、趙克聚、尹長濟等と來撫、搭連近くの支那部落某支那雜貨商に侵入拳銃を亂射して現大洋百四十四元を强奪逃走、越えて十月二十日午後九時前記共謀撫順萬達屋雜貨商主信恒方に侵入拳銃三發を亂射店主王の右上膊部に貫通銃創を負はせ金品を强奪逃走、十一月七日午後八時頃前記共謀撫順蛇窩南大溝豪農張宗和方に侵入金品を奪略同家支配人孫義連(三六)の胸部に拳銃三發をあびせ是れを即死せしめた、十一月十日午後七時前記共謀モンドガス發所電附近で折柄通行中の某日本人を擁し金品を强奪した事を自供し尙その他餘罪多數の見込にて目下極力取調べ中

献金の申出

二十日午前署長宛南臺町新成寮一同として現金二十圓を、又新楊町一雅樓主弓削宗氏は復興債權五十圓の献金方を申出た

緊縮風吹きまくる

經濟緊縮、金解禁等國家財政緊縮の餘波は外債償還獻金、家賃値下物價の低下となつて露骨に現れて來たが、之は當然起るべき問題であつて不思議ではないのである、大連方面に於ては金解禁を控へて船來品の投賣戰が開始せられて二足三文にてどし〳〵賣飛ばされて居る模樣であるが、當地にても其の餘波は響いて來た、第一に客足の減つた事は緊縮を如實に物語るものであらう、買手の方でも今迄の樣な買方はせず縮めるだけ縮めてと言ふ具合に其の縮り方は商店側から言はせると縮の種である、然し是れも當然の問題で寧ろ此の際商店側より値下を斷行するのが當り前だと言ふ聲が盛になつて來た樣である、尙亦加へて輸入組合の廉賣進出、內外棉工場の來る十二月一日より開始する購買會の出現は商店側に取つて青天の霹靂と言はねばなるまい、從來市中商人は市中側と內外棉側とに依つて販路を維持して行つたが今後內外棉の獨立に依つて與へらるゝ打擊は甚大なるものであらう、兎に角此の經濟緊縮は商店側の一大痛棒である、此の際值下斷行等も一つの方法であるが、何等かの方法を以て此の打開策を期するが目下の急務であらねばならぬ

人事

▲本莊普蘭店民政支署長 王益芝氏葬儀參列の爲二十日來金即日歸還

金州

故王益芝氏葬儀
三日間に亘りて嚴修

故王永江氏の父君王益芝氏の葬儀は十九日より二十一日迄三日間引續いて行はれた、二十日喪主の式には葬儀委員長の袁金凱氏を初め岩間德也氏等の多數の葬儀係員が詰掛け、日本人側よりは池田民政支署長事務取扱、中富試驗場技師石川內外綿支店長等約五十名、支那人側では張大連公議會長、邵大連市會議員、關市會議員等無慮數百名參列の上純支那式に依り嚴かに行はれ、明けて二十一日は早朝より出棺、各地名士より贈られた墨痕鮮かな白旗二百旗及金書白書をせる大張子三百流、花環五對を先頭に遺族親族に遺骸を守られながら吹奏する悲哀の曲に送られて尙金山麓の墓地へと向つたが、故王永江氏の父君として死後を飾るに充分な近來にない盛葬であつた

▲張大連公議會長 同上
▲袁金凱氏(東三省政治委員會副會長) 同上

購買組合の配當決定
總會を開いて

當地新市街の關東廳職員購買會では充來兎角の非難も耳にした樣であつたが、近頃民政支署階上に於て全組合員の出席を求め根本より立直しの方法を決定し、先づ役員の改選を斷行すると共に創立以來三回のみの配當であり其の後無配當で行きつゝあつたのを今回新に金二千圓の配當を爲すことに決定した、尙購買時間は從來九時より五時迄であつたのを一時間短縮して九時より午後四時迄と云ふことにした

開原

料理宴會費値下斷行

當地三業組合にては公私經濟緊縮の趣旨に則り料理代宴會費その他の値下を斷行することゝなつた

學藝會と展覽會
小學校記念日に

開原小學校にては來る十二月一日創立記念日に際し例年の通り學藝會を擧行、なほ本年は增改築記念として滿鐵沿線小學校より兒童の成績品を蒐集し展覽會をも開催すると

小學校氷滑場修理成る

開原小學校兒童自治會にては多期運動のシーズン迫つて着手した同校庭のスケートリング築堤三百餘メートル修築は過般來授業時間の餘暇を利用して着々進められてゐたが、このほど見事に完成せる、之に要する請負金五十圓を得たる自治會にてはロングスケート購買者一人につき一圓五十錢宛を補助し冬季體育運動に資する事に決したと

家政學校の賃仕事

開原家政女學校にては一般家庭の依賴に應じ賃仕事を實施して以來約二ケ月間に三十餘點の多きに達し好評を博してゐる

貨物事務所の競賣

開原驛貨物事務所にては來る二十五日引取人なき洗石鹼一箱九十二斤を競賣に附するが希望者は同所に照會ありたいと

開銀臨總續會
二十二日開く

開原銀行臨時株主總會は既報の通り二十日午後一時より華商公議會に於て開催、同三時開會され重役の報告並に意見及び株主の反對意見等双方隔意なく充分に討議を盡したる後、株主側より投票によつて滿銀へ讓渡の可否を決定すべしとの動議出でたるも重役としては各株主が諒解の下に滿場一致可決したき意嚮あり、また反對株主側よりも續會開催の上決議すべき意嚮ありたるを以て二十二日午後三時より華商公議會に於て續會を開會する事に決し午後六時四十分頃一先づ散會した

安東

新義州の濾過池
擴張工事申請却下さる
憂慮される明年夏の水飢饉

新義州府における上水道貯水池の貯水量は百五十萬石以上もあつて給水には何等の不足をきたす事はないが、濾過池の裝置が小規模である爲め一晝夜五千石以上濾過する能力なきため給水時間の制限を加へてゐる、府當局にてはこの不備と不便を除かんと明年度十一萬圓の經費を以て濾過池の擴張工事及び送水管の取換へを總督府に申請中であつたが、緊縮方針の爲め却下された、これが爲め府民は多年の懸案であつた貯水池擴張工事が完成し第一の脅威より逃れる事が出來たが第二の難關たる濾過池擴張工事の却下に府民は明年夏季以後の水飢饉を今より憂慮して居る

國債償還献金運動

[illegible]婦人會安東支部では本部よりの命令に依り國債償還献金を募集する事となり太田、久保田、岡田の各幹事は井上地方事務所長を訪問指示を仰いだが近日中に大活動を起す事となつた

高女音樂會
あす開催する

安東高等女學校では來る二十三日午後一時より同校講堂に於て音樂演奏會を開催する事となつた

公主嶺

馬賊敗走
人質を棄て

懷德縣劉家屯に橫行の騎馬賊廿五名は十四日午後七時同地を出發蔡家子の北方四支里の地點に於て折柄の降雨を避け、午後九時三十分蔡家驛東方の踏切を通過澤家甸子の東方に至り同地居住劉大櫻匠方に闖入家人を威嚇し一泊、十五日午前七時三十分同地居住農傳廣德が公主嶺に赴く爲同家の門前を通過するを捕へ人質としたので、傳方の夜警四名は長銃を携へ主人を奪回せんと賊團に威嚇發砲をなし接近したので、夜警尹成山を賊は捕へ拳銃を奪ひ休憩後移動した、該賊團に人質として拉去された二名の身受に孫玉珠は現大洋二百圓と阿片十兩を持參人質の放還を乞ふたが馬三頭を戾し人質及他の馬四は更に現大洋二千圓を强要し暴威を振つてゐるので、十五日午後六時伊通縣駐劄第八旅は二十餘名の兵を討伐に出動せしめ、同縣四台子附近に於て賊團と遭遇約三十分に亘る交戰に賊は四名の人質を放棄東北に向け逃走した、第三遊擊隊五十名は之れが應援に出動した

鐵嶺

八面城居留邦人の献金
鐵嶺署で手續き

八面城居留邦人は經濟國難緊縮節約の主旨を體して宴會は勿論日常の諸經費も極力緊縮すべく協議の結果、在留民一同申合せ更に一百圓也を釀出し國庫に献金すべく十九日鐵嶺警察署に宛送金したが鐵嶺管內に於ける献金總額は去月二十日末廣阿部兩氏を最初とし本日までに口數十六口金額四百七十圓に達した

尼子式編物講習會

講師病氣の爲め一時中止となつた尼子式編物講習會は講師が意外に早く全快したので日を改め來月二十日より五日間當地家庭副業研究所に於て開催と決定出席希望者を勸誘してゐる、五日間の會費五十錢、創案者尼子松代女史自ら講師となつて詳細教授する由なれば家庭婦人には絕好の機會である

營口

一軒一名宛の人質を拉去
蔡小疙の部下

去る十四日田莊臺藥王廟に馬賊頭目蔡小疙の部下四十名現はれ同地の民家十九軒を襲ひ各戶より各一名の人質を拉去し營口縣盤山縣の縣界に引揚げ目下ひそかに民人を遣はし被害者宅に向つて頻りに贖身金の交付を逼つて居る、そのうち三名は賊の油斷せるひまを窺ひ逃走し歸宅したるが殘り十七名は今に行方不明である營口縣公安局に於ては極力賊の搜査中である

澤幡部長に慰勞金
外務大臣から

他山に於て殉職した故澤幡巡查部長に對しかねて荒川領事より外務大臣に殉職當時の模樣を報告中のところ今回弔慰金として三百圓を送付して來たので同領事より遺族に交付した

排日貨運動で旅商團不成績

學生連中の日貨排斥運動に祟られた遼西背後地鐵嶺旅商團の一行は目下金家屯に開市中であるが、第一の地たる法庫門の賣揚成績は排貨運動に妨げられた爲めか四日間僅かに奉票三萬元を得たるのみ、參加商店十三軒あり一軒平均金票三十餘圓一日十圓に足らず第一回當時の成績に比し頗る不振であつた

瓦房店

守備兵交代の時日

瓦房店守備兵卒は左記の通り除入隊する事となつたが、例に依り在住民より滿洲寫眞帳及記念火箸を贈呈する事となつた

一、滿期除隊四十八名二十日午前九時五十分發
一、新入隊兵四十六名十二月一日午後二時五十六分着

警察署長更迭

瓦房店警察署長淸水彥氏は今回本溪湖警察署長に轉じ、後任として關東廳保安課勤務警部佐藤雅助氏來任する事となつた

健康診斷施行

當地醫院にては去る十八日より滿鐵社員定期健康診斷を施行中なるが槪して成績良好なりと

吉村氏の講演

十八日午後七時より倶樂部に於て當地社會主事吉村茂義氏は「トルストイの生涯と思想」と題する講演があつた尙彼の日露に關する一發を除[illegible]したが頗る有益なものであつた

家族慰安活寫

滿鐵社會課主催沿線家庭慰安活動遼陽班は來る二十三日來遼するが恰度新築クラブ開館式の當日なるを以て祝賀を兼ね特に交涉して二十三、四の兩夜をクラブ大廣間で倶樂部員の爲めに無料公開する事となつて、今回に限りクラブ員外一般の入場をお斷りすると上映フヰルムは時代劇右太衞門主演小金井小次郎全八卷、現代劇松竹映畫雲雀鳴く里全十卷であると

遼陽

献金者

遼陽警察署に在住者から最近に於ける献金申出の分左の如し

▲二十五圓也日本基督教會遼陽口曜學校生徒一同▲十圓也高砂山弘法寺內眞葉婦人會▲復興債券十圓三枚五圓三枚海城給水所波瀨壽之助▲勸業債券十圓一枚機關區池田初二▲一圓七十二錢遼陽小學校高等科二年生代表本庄正

人事

▲生田友次郎氏(遼陽地委議長)十九日夜安東方面へ視察出張
▲見坊地方事務所長 遼連の處廿日歸遼

岸本少將一行來營

陸軍省兵器局長岸本少將一行五名は二十日十二時半着にて來營、遼河その他を視察し十五時二十五分發にて熊岳城に向つた

多物大廉賣

輸入組合にては商業會議所の後援にて來る二十五日多物大廉賣をなす筈

第六回 滿日勝繼碁戰 (乙部氏一回 勝二回目) 先相先先番 乙部 井上 太市

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

●六一カの十五 ○六二ワの十五
●六五カの十三 ○六六ワの十三
●六九チの七 ○七〇ホの六
●七三への十七 ○七四ホの十八
●七七ヌの十三 ○七八ルの十四

●六三カの十四 ○六四ワの十四
●六七チの六 ○六八トの十八
●七一ハの六 ○七二への十三
●七五への十四 ○七六ニの十二
●七九ヌの十四 ●八〇ホの十二

▲國崎四段講評 白五六の打込み敵地侵略と同時に黑一五一七の攻めを狙ひし意ならんも以下六六となりて先手を失ひ黑より六七と押され中央白の厚み殆ど其用をなさず而かも白五八七八等の惡着ありて黑一五以下の攻味意の如くならざるに至つては勝勢黑に確定せり

冬來る 防寒保温

安くて品のよい
ミツワ印
メリヤス
毛、綿メリヤス製品
オーバーシャツ セーター、アンダーシャツ
靴下、手袋、申又類
相場表送呈
ミツワ印メリヤス本舗
合名會社 丸三組
大阪市本町四丁目
振替大阪四九三番

ガソリン
濟南コンロ
マアー便利
マアー經濟
ガソリン
コンロ界ノ
革命

特許自動車用暖房器
御用意は今！
冬來る！
自動車には
このヒーター!!
日本ヒーター商會
代理店
久登工務所

パーオースミス

ストーブ
類品ニ傑出ス
大阪市西區北堀江通二丁目
株式會社
村上商店

毛糸
手編毛糸
メリヤス糸
大阪市東區備後町四丁目四拾五番地
日本毛糸紡績株式會社染糸部

朝日印魔法ビン
保溫完全
燃料ト手間ヲ省キ
經濟第一ノ家庭用
マホービン
竹田電氣商會

敷物、織物、絨氈
卓子掛等々……一切
に御用命を希上候
吉田鹿之助營業部

懐爐界の
革命兒！
ミカサ懐爐
懐爐灰

コドモページ

童話 改札係のおぢさん（下）

近藤義長

「え？おぢさん、どこかへいくの？」

一雄は目をまるくしておぢさんの顏をのぞき込みました。

「なあに、一寸の間だよ、お隣の停車場へお手つだひに行くのだ、しばらくしたら、かへつて來るからね」

おぢさんは　手のたりないお隣の驛に助勤にゆくのです。

一雄は悲しさうな顏をしておぢさんを見上げました。

「僕もいつしよに行きたいなあ」

「一ちやんが居なくなつたら一ちやんのお父さんやお母さんはどんなに淋しがるかしれない、さ、今日はこれでおかへり、おしごとがすんで歸つて來たらまた面白いお話をいくらでもしてあげますからね」

「うん、ぢや早く歸つて來てね」

でも一雄は斯う云つておぢさんの云ふ通りおとなしく歸つて行くのでした。しかし道々今日おぢさんの云つた事があまり突然なので何だかうその樣な氣がしてなりませんでした。

×

その翌日です。

汽車は相變らずカラン、カランと元氣よく鐘を鳴らしながら構内にはいつて來ました。

一雄はその日もまたいつものやうに停車場に遊びに來ましたが、改札口にはなつかしいおぢさんの代りにちがつたおぢさんが立つてゐました。

一雄は柵によりかかつたまゝ物足らなさうに汽車を見送るのでした。

（をはり）

奬學會主催の子供日

廿三日三ケ所で

大連奬學會では二十三日の新嘗祭の日に市内三ケ所の小學校で午前十時から兒童慰安の聯合學藝會を開くことになつてゐます。プログラムは次の通り

【大廣場小學校講堂に於て】

お話神話　關山先生

一、齊唱　曉星、ばつた　日本橋六女

二、唱歌遊戯　雨蛙、きゆーぴーダンス　南山麓一女

三、齊唱　土丹、木舟　松林二女

四、唱歌遊戯　夕やけ　朝日三女

五、獨唱、齊唱　鈴なし鈴虫、私のピアノ　南山麓二女

六、唱歌遊戯　金魚のお嫁入り、チユウリツプ　朝日一女

七、唱歌劇　かち〳〵山　松林三女

八、表情遊戯　夢買ひ、めだかと蛙　大廣場一女

九、表情遊戯　飛行機、稻穗の雀　日本橋一、二女

十、合唱　落葉、鳩　大廣場六女

【春日小學校講堂に於て】

お話　丸山先生

一、唱歌遊戯　とんがりお山、かくれんぼ　嶺前二女

二、齊唱　背くらべ、鳥のあたま　春日三男

三、唱歌遊戯　かうもり、木舟　泥舟　伏見臺一女

四、獨唱　あけぼの、咲いた櫻　常盤六女

五、劇　ゴダムの市民　嶺前三女

六、表情遊戯　雪こんこ、龍宮踊り　常盤一女

七、獨唱　白い小鳥、お嫁入り　伏見臺五女

八、唱歌遊戯　キユーピーさん、兎のダンス　春日一女

【大正小學校講堂に於て】

お話　小野先生

一、合唱　わが國旗、虫なく野邊　沙河口高一女

二、唱歌遊戯　夢のりす、四十雀　聖德二女

三、齊唱　土筆　早苗高一男

四、唱歌遊戯　毬と殿さま　大正三女

五、獨唱　ろばの鈴、旅愁　聖德五女

六、唱歌遊戯　コンパス、兎の讀本　沙河口

七、齊唱　雀の子、てかく坊主　大正一男

八、齊唱、合唱　青年の歌、埴生の宿　早苗高一男

ニドメノ大チヤンノタンケン（145）

ハルミチ作　ジラウ畫

「オヂサン　アレハ　ナンデセウ？」

「ウーム　ナンダラウナア？」

大チヤント　オヂサントハ　ハルカ　ムカフニ　オヨイデキル　アヤシゲナモノヲ　フシギサウニ　ナガメマシタ。

ソコヘ　ダラスモヤツテキテ　フタリノ　アヒダカラ　マツクロナ　カホヲ　ツキダシマシタ

「？　？　？」

ミニンノ　メハ　六ツナランデ　アヤシゲナモノノウヘニ　ソソガレマシタ。

「アア　ソウダ」

大チヤンハ　センシツニ　カケオリテ　バウエンキヤウヲ　モツテキマシタ。

大チヤンノ　バウエンキヤウニハ　ドンナモノガ　ウツツタデセウ。

學校と家庭

どんな讀物がよいか

教專讀物會の推薦兒童讀物（上）

―新刊二十一種―

教專内兒童讀物調査會第十五回例會に於て左記廿一册が推薦された

▲フアーブル科學知識全集（一、天體の驚異二、地球の解剖三、自然科物學語等）―理科的讀物としては殆ど類例のない位好い本である說明の平易切實なこと、文章の巧致なこと等眞に自然を愛するフアーブルにして始めて書き得るのだと思ふ、それにしても日本で出版する鉄と糊製の理科讀物の晉脇さ加減不親切さ加減がしみ〳〵と解る。豫約出版以下「科學の不思議」「田園の保護者」「田園の惡戯者」「鳥獸の進化」「日常の理化」「植物の世界」「昆蟲の生活」「昆蟲の習慣」「本能の秘密」が出る豫定、尋常五六年以上、四六版、裝幀甲、アルス全十二卷價一圓五十錢（豫約）

▲新日本少年文學集建國物語集

新日本少年文學全集の第一卷である上下二編から成つてゐる。上編は神代の昔から天孫降臨迄下編は神武帝の東征より日本武尊蝦夷征伐までの神話傳說を子供に親みある碎けた文體で書かれてある。尋常三、四年頃から讀ましても隨分理解が出來るだらうと思ふ。尙尋常五年位の歷史の參考讀物としても手頃であらう、蘆谷蘆村著、非賣品、國民圖書株式會社發行裝幀普通

▲少年平家物語

平家物語を少年向の一つの讀物として書き平家物語りにない所は源平盛衰記や義經記からもとつて一つの史劇としての物語りを作り上げてゐる、尋五以上鷲尾知治著四六版裝幀乙、大同館發行價二圓

▲少年世界地理文庫（十二卷）

茲に讀まれたのはアメリカ、イギリス、フランス、シナの四册で端書にある理想に達するまでには大分距離がある又文章がよく熟してゐないかかゝる産業がかゝる地理的環境の下に必然的に生れたのだと云ふ理路も兒童に餘程解り易く書かれてある樣で吾々の現代生活に最も觸れてゐるもの、かなり面白く書かれてある尋常五、六年以上西龜正夫、裝幀上、厚生閣價各册一圓五十錢

教育漫言

◇最近の流行唄は不健全なものが多いとあつて東京市では小學生が流行唄をうたふことを絕對に禁止したさうだが流行唄の不健全なことは今更ではないやうだ

◇ところで、先づ禁止したのはいゝとしてさて、禁止の方法だが唯「唄つてはならぬ」では徹底は覺束ない。

◇流行唄は丁稚も唄へば學生も唄ひ會社員も唄へば醫者も唄ふ、時にはお父さんも唄へばお母さんも唄ひ姉さんも唄へば弟も唄ふ、それは所謂流行唄なるが故である。誰も唄ふ者がなければ流行唄ではない。

◇このやうに誰もが唄ふ流行唄を何でも眞似たがる子供にだけ唄はせまいとすることは大變のお客がおいしさうな汁粉やおでんをたべてゐるケークホールに子供を連れて行つて「お前は食べていけないんだよ」といつてきかせるのと同樣だ。

◇子供の教育は禁止では駄目だ、先づ環境を純化することが第一である。

おはなし　オバチヤンノオミヤゲ

ハルミチ

ミヨチヤン　ハ　オウチヲ　ヒツルナゲヲ　シタリ　シテアソブヤコシテカラハ　オンナノ　オトモダチガナイ　ノデ　マイニチ　オトコノ　オトモダチトバカリ　アソンデキマシタ。

オバモ　オトコノ　コトバニ　ナツテ　シマヒマシタ　アルヒ　シンルイ　ノ　オバサンガ　ミヨチヤンノ　オウチニ　アソビニ　キマシタ。

マヘノ　オウチニ　キタトキハ　キミチヤンヤ　ミヤコチヤンタチト　マイニチ　ウラノ　オニハニ　イツモノ　ヨウニ　オトコノ　オトモダチト　イツシヨニ　オソトゴザヲ　シイテ　オママゴトアソビヲ　シタリ　オニンギヨウゴツデ　スナアソビヲ　シテキタ　ミコヲシタリシテ　アソンデキマシヨチヤンハ　オバサンノ　スガタガ　オトコノ　オトモダチト　ヲ　ミルト　エプロン　ヤ　オテアソブヤウニ　ナツテカラ　ハ　テヲ　ドロダラケニシテ　オウチヘイタイゴツコヲ　シタリ　ボー　ニカケコンデ　キマシタ

「オバチヤン」

ミヨチヤンハ　オウマノヤウニ　オバサンニ　トビツキマシタ。

「マア　ミヨチヤンノ　オテテハ　キレイダコト」

オバサンハ　ビツクリシテ　ドロダラケ　ノ　ミヨチヤン　ヲ　ナガメマシタ。

「キレイデ　ナイワイ　キタナイワイ」

「オヤオヤ　ミヨチヤンハ　ボツチヤン　ニ　ナツタノネ」

「ボツチヤンデ　ナイワイ　ジヤウチヤンダイ」

「オヤオヤ　ダケドネ　ミヨチヤンノ　オカホニ　チヤーントカイテ　アリマスヨ」

「ナンテ　カイテアル？」

「ソーラネ「ワ　タ　シ　ハ　ボ　ツ　チ　ヤ　ン　ニ　ナ　リ　マ　シ　タ」ツテ　カイテ　アリマスヨ」

「ウソダイ　ソンナコト　ウソダイ」

「ホントニ　ミヨチヤンハ　オカシイワ　ネエ、オバチヤンハ　ケフハ　イイ　オミヤゲヲ　モツテキタノダケレド　ボツチヤンダツタラ　ダメダワネエ」

「オバチヤン　ソノハコニ　ナニガ　ハイツテ　キルノ？」

「コレハネ　オニンギヨウヨ、ミヨチヤンハ　オニンギヨウ　ナンカイラナイデセウ」

オニンギヨウト　キクト　ミヨチヤン　ハ　ソレガ　ホシクテ　タマラナク　ナリマシタ　ソシテマヘニ　オトモダチト　オニンギヨウゴツコヲシテ　アソンダトキノコトガ　アタマノナカニ　ウカンデキマシタ。

「オバチヤン　アタシ　コノオニンギヨウ　ホシイワ」

「オヤ　ミヨチヤンハ　ヤツパリオジヤウチヤン　ダツタノネ、デハ　コレヲ　アゲマセウ　ハイ」

ミヨチヤンハ　オバチヤン　カラモラツタ　ハコ　ヲ　アケテミルト　ソノ　ナカカラ　カアイラシイ　ネムリニンギヨウ　ガデテキマシタ。ミヨチヤンハ　オヘヤノ　ナカヲ　ハネマハツテウレシガリマシタ。オソト　デハオトコノ　オトモダチガ　イリグチノ　ドアヲ　ガチヤガチヤ　イハセナガラ

「ミーヨチヤン　アーソボ」ト　ヨンデ　キマシタガ　ミヨチヤンハ　オソトニハ　デマセンデシタ。

假裝舞踊會の夜
エロチツクなジヤズ
お金持とゲイシヤガール
尖端をゆく……(9)

ダンス……それは青春と明るさと肉感と、そしてスピードとのチエーンスイステイムである。

▽―△

十八日の夜山町通りのダンスホールボンペイで假裝舞踏會が催された。で、少なくとも一九二九年らしい空氣を呼吸する大連ッ子は此の會に出なければ、尖端、としての名譽……?……を汚すものと考へた。其の結果……

▽―△

酒ぶとりしたお金持は、ねだられるがまゝに數名の尖端藝者を引具して自動車を横づけにし、某獨身宿舍の「第三天國」に巢食ふチヤールストンボーイ三人は、十錢の白銅を資本に六百拳インチキ賭を組織して大まい二圓也を稼ぎ、……アア神樣ボンペイのビールは一本一圓なんですが……それでも頭にあやしげなターバンを卷き附けて印度大王の假裝のつもりで、悲壯にも雄々しく山縣通のアスフアルトへ馬車を走らせたのであつた。

▽―△

亂調なラツシヤンのジヤズバンド、入口から紅が大びらに溢れ胸から白い所がちらつく日本ムスメやゲイシヤガール……陸に上つたが爲にかへつて船醉を思ひ出したと云つた樣な顏つきの外國船員……コールマン式な色男のエトランゼ……

▽―△

强烈な色彩の扮裝がよく調和する外國婦人、……それ等が奏で出づるジヤズ、チヤールストン、タンゴ……に合せ色彩を競ふて切紙の雪と色テープの間に亂舞する。

▽―△

「イカガ?……お酒」

「ダーダー」、「オーチエン、ブリヤツノー」

酒……赤い青い强烈な酒。

「デイヤサー! ムスメさん」

「おかーしくつて」

女……末梢神經の感覺的刺激の連續……

たとへ其處に言葉と云ふ非國際的な要素があるとしても、其の會話の爲に、ボンペイの夜の桃色が、暮空の灰色へ引き込まれて行くと云ふ事は決してない。酒と女、怪奇な姿態、破調な言葉、男女三十人のエロチツクな體臭に息切れ……

あくまでエキゾチツクな感覺で刺激的に、興味的に、假裝舞踏會の夜は人々をザ、エンドまで引づつて行く

▽―△

そして……
ジヤズの名殘りを
ボンペイ前で
靴と紅緒の
玄冶店、玄冶店

そんな唄がアスフアルトに反響する頃、……十二時が近づいて一元の素人客が歸つた後、のこされたる時間と空間に於て展開されて行く世界は全で黑紗のベールにつゝまれて行くのであつた。

北陵の別邸に於て張學良氏と歡談
歸途、翟省政府首席を訪問す
奉天の仙石滿鐵總裁

【奉天特電二十一日發】老軀を提げて君國のため最後の奉公をなすべしとの壯烈な決心を抱いて滿蒙經營の大任に當るべく着任せる仙石滿鐵總裁と今や内外多事多端の

東北省の 難局を背負つて立つ奉天の若き主、學良氏との二十一日北陵張氏別邸における會見は時代の推移と共に今や正に一轉機を畫さんとする日支關係乃至わが對滿政策にとり誠に歷史的イブントと云はねばならぬ

この日午後二時半林總領事は仙石總裁を案内すべくヤマトホテルに來たり齋藤理事、古仁所公所長、鎌田囑託、藤井、鍋島兩秘書役、木全文書課員等の隨行員等共に五臺の自動車に分乘、本社特派員を殿りとして一路北陵なる張氏別邸に向ふ

途中は 特に仙石總裁の意思により着任最初の公式訪問にも拘らず護衞警官の先導を廢し三時過別邸着

張氏の親衞隊、便衣隊等の嚴しき警衞裡に齋藤理事、陶尚銘氏の案内にて應接室に入る、支那側當日の列席者は張氏以下東北省政務委員、劉哲、翟文選、沈鴻烈、劉正清、沈瑞麟、王樹翰及び何豐林諸氏等東北省の要人殆ど全部を網羅し簡單なる挨拶交換後右要人連の紹介を終り小憩して當日張氏特に病後の老總裁をもてなすべく準備せる

鄭重なる 茶菓の饗應を受くべく別室に入りこゝにて懇ろなる張氏の接待にて主客とも胸襟を開きて眞に明るく朗かなる交驩をなし張氏の如き一見舊知の如く打解けて近き將來には日支聯合の旅客航空輸送を實現したいものだなぞ希望を述べるなぞ歡談約一時間の長きに及んで四時過ぎ一行辭去し城内遼寧省府に首席委員翟文選氏を訪問した

翟氏は首席應接室に一行を招じて仙石氏の如き新任者を得た事を日支將來における相互福利の爲め衷心より

喜ぶ旨 の鄭重なる挨拶を述べシヤンパンを拔いて一同乾杯をなし玄關前露臺まで翟氏等の見送りを受けつゝ一行は奉天公所における張氏の答禮を受けるため會談約四十分にて省政府を辭去した

日支親善の實際化を高調
奉天滿鐵公所に於て
張氏の答禮を受ける

かくて仙石總裁一行は五時十分奉天公所着出迎へのため入口に堵列せる職員の前を古仁所々長の先導にて樓上

大客間に 入り茶菓並びに見事なる果物の盛鉢その他善美を盡し答禮の張氏一行接待の準備を整えつゝある頃五時半當日々支双方の通譯をつとめし張氏秘書陶尚銘氏先づ案内役として來り次いで學良氏は齋藤理事、古仁所々長等多數の出迎裡に秘書王家禎氏外數名の從者を從へて來り陶尚銘氏の先導にて階上應接室に通り總裁に對し懇懃なる言葉をもつて着任挨拶の答禮を述べて主客シヤンパンの杯を擧げて歡談に

打寛いだ その間總裁は終始慈父の如き溫容に微笑を含みつゝ諄々と日支間交友關係その經濟的政治的協力の必要を說きこれが實現のためには從來の空虛な日支親善のスローガンに止まる事なく眞に實踐的に現實を基礎として自分の在任する限り努力するであらうとの力强き日支親善の實際化を高調したが、これを傾聽せる張氏は

通譯する 毎にあたかも老父に對する如く總裁の顏を打仰ぎうれしげにうなづいてゐた、かくて一時間餘に亘り春の如く和やかにして感激に滿ちた雰圍氣の中に主客談笑した後、總裁の來年の春に又御目に掛つてゆるゆる御話しをしたいとの約束を喜びつゝ張氏一行は暇をつげた、公所を辭する張氏が總裁の病後をいたわる意味から總裁の階下入口までの見送りを辭退し階段途中にて兩者が再三立止りなだめ合つてゐたのは實に美しくシーンであつた、かくて

張氏一行 は總裁に公所玄關まで見送られ多數の歡送裡に歸途についたのは午後七時頃であつた

はあだかも喜悦押へ得ざるもの如く若々しき頰に血をのぼせて陶秘書が一句々々

再び不良工
支人宿舍を襲ふ
長崎紡にも押掛ける

【青島特電二十一日發】廿一日午前十一時過ぎ再び四方の大日本紡績支那人宿舍において不良工四百名餘押かけ正門よりは出入嚴重のため南北非常門を押破り出入りの自由を得て宿舍内との聯絡をとつた、なほ滄口の長崎紡績にも午前十時頃不良工が數百名工場外に押かけ就業の良工をおびやかし遂に百八十餘名の良工は門外に出たのを幸ひに取卷いて他方面に行つたと、目下總領事館は支那側へ對し嚴重に抗議中なるも不良工は益々惡化の傾向である

審判　王
▲同午後二時より滿鐵クラブ對中華青年會
審判　羅
滿鐵クラブメンバー

(主將)倉武田田間野澤野田藤岡井田田
朝安川前福板飯吉内伊辻三梅成
FW　HB　FB　GK

營口の火事

【營口特電二十一日發】廿日午後八時西埠頭倉庫隣り材木屋より失火、折柄北風激しく瞬く間に倉庫に延燒し荷主より託送の綿絲布および雜貨を全燒し廿一日午前六時漸く鎭火した、損害價格十一萬圓餘なるも全部保險に附してあると

環夫人の―
歸朝もまたで三浦博士逝く
持病の膽石病で

【東京特電二十一日發】お蝶夫人で世界的に名聲を博したプリマドンナ環夫人の夫理化學研究所の醫學博士三浦政太郎氏は十九日夜府下々落合の自邸で急性腹膜炎を起し赤十字病院に入院したが、持病の膽石病惡化し二十日午前十一時享年五十一歲で死去した

蹴球リーグ戰
來る廿三日から開始

今夏の早稻田大學ア式蹴球部の來征を機に生れた滿鐵ア式蹴球倶樂部は其後機會毎に練習を積んでゐたが、愈々今回國際親善の立場から龍華足球隊中華青年會足球隊との間に大連中日蹴球聯盟を組織し同聯盟主催本社及び泰東日報社後援の下に毎年一回三チームのリーグ戰を開始する事を決定した、尙廿一日主將會議で決定したスケヂユール及滿鐵クラブメンバーは次の如し

▲場所　大連運動場
▲入場料　場内整理のため一人拾錢
▲廿三日午後二時三十分より中華青年會足球隊對龍華足球隊
審判　朝倉
▲廿四日午前十時三十分より滿鐵クラブ對龍華足球隊

日支書壇の人々
きのふ賑々しく來連
現代繪畫展の出品物を携へ

來る二十三日より一週間に亘り開催される中日文化協會主催の日支現代繪畫展に間に合はすべく支那側出品約四百點、日本側出品約二百點を携へて前航神丸で來連した先發の荒木十畝氏等の後を追ひ二十一日入港大連丸で、左記の人達が來連した、何れも彩管を持つては名家高き巨匠許り、しかも支那女流畫家吳仲熊氏の夫人も交りいと晴れやかな顏ぶれである、一行は

西澤笛畝、加藤浮舟、飛田周山、北浦大介、川北霞峰、松本姿水、荣本一洋、登内微笑、大村廣陽、阿部春峰、八田高容、山内信一、王季眉、周雪雁、金開藩、吳仲熊及同氏夫人(寫眞は大連丸甲板上の一行)

兒童慰安の聯合學藝會
廿三日に開く

大連奬學會社會部では二十三日の新嘗祭當日午前十時より大廣場、春日、大正の三小學校に於て兒童慰安の聯合學藝會を開催するが參觀は隨意當日の出演者は次の通りである

▲大廣場校會場＝大廣場、朝日、南山麓、松林、日本橋各小學校の兒童▲春日校會場＝春日、常盤、嶺前、伏見臺各校兒童▲大正校會場＝大正、沙河口、聖德早苗各校兒童

家賃値下の演說會
愈よけふ開く

家賃値下げの第一聲を揚げた市民倶樂部有志は既報の如く廿二日午後六時から歌舞伎座に於て大演說會を開催するに決定し各方面に檄を飛ばしてゐるが、當夜は辯士十數名にて盛會を豫想されてゐる

現地戰術一行歸る

關東軍司令部附參謀石原中佐、橫山少佐、岡田、佐久間、菅野三大尉、加藤要塞司令部附少佐は去る九日奉天を發し山海關を中心とする現地戰術を行つたが廿一日入港天潮丸にて歸連交々語る

十一日から十五日迄山海關を中心として行つたもので、今回の現地戰術は非常に役立つた、細い事は軍機の秘密に屬するから話されない、終了次第直ぐ歸るつもりでゐたが時局の支那も一度見やうと思つて打つれて北平天津を廻つて歸つて來たものである

特別大演習より還幸の聖上へ直訴を企つ
きのふ上野精養軒前御通過の際
犯人は青年製綿業者

【東京特電二十一日發】本日午後三時廿七分特別大演習地より還幸あらせられた聖上陛下の自動車御鹵簿が上野公園精養軒前を御通過の際、一名の不敬漢が直訴を企てたのを警戒中の巡査、憲兵に取押へられた、右の者は荒木一策(二三)といひ熱海々岸埋立反對實行委員をやつてゐる製綿業者である

高等科生筆記試驗合格者

關東廳警官練習所の高等科生筆記試驗合格者は二百三十一名の受驗中左記四十四人であるが來る十二月六日口述試驗施行の上採用決定の筈である

土屋公則、吉安克道、鹽島廣次郎、高野榮五郎、木鄕愈一、黑瀨始、松島仁平、永松增朗、中島茂、伊東茂鐵、竹下又吉、原口一八、岸本茂正、神田平次郎、藤井英夫、宮内照三郎、二金長太郎、河本七三郎、池田昌春、鶴木親三、吉岡英文、島崎成義、後鄕芳雄、吉田兵衞、塚村宇多次、齋藤德獅、大井幸太郎、佐藤長作、松島元、内野忠藏、浦部東一郎、辰巳哲夫、本田大藏、岡田佳人、山口銀三、松岡榮之輔、前田啓一、荒木通、泉田熏山之内俊信、安川伊八、長内武男、小林曻三、本田道德

兩會議出席の視察團來連

萬國工業會議動力會議に出席した日英米支各代表十七名より成る滿洲視察團第一班は東京ツーリストビユーロー坂田氏の東道の下に廿一日午後八時半大連着、一行はアール、マーテル氏夫妻外英米人十三名(内女子四名)支那代表吳博士、及び大阪電燈會社取締役大島弘毅氏で廿二日午前九時より旅順觀光に向ひその中十名は廿三日出帆の天潮丸にて天津に赴くと

漁民騷擾事件
司法權發動す

【高知二十一日發電】漁民騷擾事件は二十日午後に至り遂に司法權の發動を見るに至つた、二十日朝來首謀者漸次檢擧され統制を失つた漁民は此處彼處に團をなし散在せるを午後二時當局の巧な民に陷ち午後二時五百餘名が高知公園に集合した處を五百餘名の警官と消防手が取卷き殘りの首謀者や煽動者を檢擧したので手も足も出ず宿舍に引揚げた

當局は更に他の宿舍に在る漁民に對して高壓的に解散を命じ煽動者を檢擧する方針なので統制者を失つた漁民は續々歸鄕しつゝあり事件も近く解決せん

ダグ夫妻が近く來朝
久米正雄氏歸朝

【橫濱廿一日發】うつくしいつや子夫人同伴歐米漫遊の途にあつた小說家久米正雄氏は廿一日未明鹿女航海より歸港した淺間丸で歸國した氏は語る

銀ぶらのつもりで歐米漫遊に出かけたのですがかへつて銀座情緒が戀しくなり歸つて來たフランスで女だけはすばらしく綺麗だつたが何しろ夫人同伴の事で只だ見て來た丈けだ、フランスの新進作家が四十歲になつても一日八時間以上も筆をとつて居るのには刺戟され私しも今一度文壇にチヤンピオンたる決心をたてられた

淺間丸は映畫女優ロツペイ、ピツクフオードに夫妻イタリーソプラノ歌手カジュ孃、百萬長者ルイスメルバン、ルーベンス氏の家族を運んで來た、ロツペイ孃は語る、夫ギラードと七月十九日結婚ホネムーンのため立ち寄りました兄のフエヤバンクス、ピツクホード夫妻は西を廻はつて日本に來り十二月十九日淺間丸で一緒に歸米します

山縣通小火

二十一日午後八時四十分頃山縣通り百五十四番地モーターセールス商會修繕工場より失火したが大事に至らず消止む

教育映畫公開日割一部變更

滿洲公私經濟聯絡委員會の主催にかゝる教育映畫は既報の如き日割により市内各小學校に於て公開されるが、常盤小學校及松林小學校に於て公開される分は學校の都合により二十二日(松林)二十五日(常盤)に變更された

觀世會月次會

來る廿三日午後六時より市内藤廊町八三渡邊師宅に於て左記番組に依り月次會を催すと來聽隨意

素謠、龍田、實盛、楊貴妃、蟬丸、紅葉狩、獨吟、小鍛冶、阿漕、松風、柏崎、俊寬、鐵輪、葵上、融

坂口棋伯追善碁會

大連棋院に於ては曩に物故した坂口棋伯のため來る二十三日正午より市内三河町棋院に於て追善圍碁會を開催することゝなつた、會費は三圓(夕飯付)一等より十五等まで賞品ある由

出版記念會

滿鐵々道部營業課の加藤郁哉詩集「逃水」古川賢一郎詩集「老子降誕」は滿洲詩壇の一異彩であつたが日本橋圖書館では兩氏の詩集出版を祝福す意味で二十三日午後一時より日本橋圖書館に於て出版記念會を開催することゝなつた

けふのラヂオ

昭和四年十一月廿二日(金曜日)
自午前十一時　相場(特產、錢鈔株式、各地相場)
自午後零時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)ニユース
自午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式各地相場)ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、淸元「神、祭」(唄)松本(絃)淸元延園松、同高橋夫人
三、「十六夜」(唄)牧(絃)延園松師
四、「花がたみ」(唄)岡本(絃)延園松師
五、「保名」(唄)多波羅(絃)延園松師、多波羅夫人
六、「喜撰」(唄)岡崎(絃)延園松師
七、「三社祭」(唄)多波羅(絃)延園松師、多波羅夫人(番外)中西已延園松師弾語り
八、料理獻立
九、天氣豫報
十、ラヂオ體操

愛慾の窓（165）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

狂瀾（一五）

英輔は苦々しげに舌打ちをしてゐる子の泥醉した狂態に眼を覆つたが、しかし彼にも子までなした女のさうした醜穢な態度が、いくらか不愍でないこともなかつた。

「……おい〳〵、危いぢやないか歩けるのかい？君は」

と、彼はよろめくてる子の體を支へてやつた。

「……ほゝ、えらく御親切だわねえ！でも、わたしの體に觸つちやいやですよ！」

てる子は英輔の手を振ひ退けながら、また蹌踉と扉口の方に倒れかゝつたが、その拍子に、扉はぎーいと外に開いて、と見ると、そこには踊り支度の実知子が突つ立つてゐるのであつた。

「……あら、こゝにゐらしたの？澤さん！、あなた大分酔つてゐらつしやるから、倭文子さんもわたしも心配してゐたんですのよ！、さ、そろ〳〵おいとましようぢやありませんか」

実知子はてる子の方へ手を差し伸べた。その手にてる子は倒れかゝるやうに縋りつくと、醉ひで充血した眼を大きく瞠つて、ぢつと実知子の顔を見上げた。

「……すみませんでしたわね。でも、わたしもう先刻から切なくて〳〵……」

と、てる子は唐突にハラ〳〵と熱い涙をこぼしながら

「……何といふ皮肉な運命なんでせうねえ！わたしあなたにわたしの身上話をしましたわね……わたしを堕落させて……わたしを棄てそしてわたしを淪落の淵へ突き落した男の話……その男の名が、小森英輔……さうお話したか知ら？いゝえ、わたしは小森さんの名を二度と再び口にはすまいと決心してゐたんです！だのに、あなたに連れられて來たところが此處だつたんです！、小森さんのお邸だつたんです！、醉はずにゐられるでせうか？酔つて、管でも捲いてゐなけりやあ、わたし、涙を奥さまの眼から隱すことが出來やあしない……」

「……もう何も仰有らないで……わたし、扉口のところで何もかも立ち聽きしてしまつたのよ……」

と、実知子も涙含んだ聲で「……あなたの氣持、よくわかつてゐますわ！よく、倭文子さんの手前、あなたは胸一杯の悲しみを堪えてゐて下すつたのね」

「……たゞ、あのお優しい奥さまには、こんな過去の暗い秘密をお知らせして、辛い思ひをさせたくはなかつたんです！、わたし、默つておいとますべきだつたんです……ですが、こゝでこの人に出會つてみると、恨みの一言も漏らしたくなつてしまつて……あなたにも御心配をかけましたわね……」

「いゝえ……わたしでよかつたのよ、若し倭文子さんにこれが知れでもしたら、折角のあなたの氣持も無になつてしまふところよ……さ、一緒にこのお座をおいとましませう」

実知子はてる子を扶けると、踊場間の片隅に彫像の如く佇立したまゝ、默然と見送つてゐるより他のない英輔を尻眼にかけて、長い廊下を玄關口の方へと出て行つた。

玄關口には、倭文子が立つてゐた。彼女は実知子とてる子の姿を見出すと、につと微笑みかけながら二歩三歩彼女達の方へ歩み近づいてきた。

「……電話を掛けさせましてね、丁度今、自動車を近處の車庫から呼び寄せたところですの、何卒あなた、お宅までお乘り下さいまし」

倭文子は丁寧な調子で云つた。

「あらそんなことして頂いちや困りますわ……」と、実知子は恐縮したが、しかし酔つてゐるてる子を、玄關先の車寄に待つてゐる黒塗りの自動車へ扶け乗せると、

「では、折角ですから、わたしこの方をお送りしますわ」

と自分もステップへ足を掛けると

「……何卒！、でも、あなたには一寸改めてお話したいことが殘つてをりますのよ！もう少しお附合下さいまし」

さう倭文子はあたりに氣を配りながら、実知子を引止めるのだつた。

満日俳壇募集規定

次回課題「氷」「肩掛」「草枯」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切十一月二十五日▲封筒に「満日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

満日文藝　満日柳壇

『腹』　小倉蜂朗子選

共鳴は眼前だけの黒腹　白雲
腹の底さぐつて要にする氣なり　栗丸
腹にあるだけ飾らずに子供いひ　満山
背に腹わと福寶場の一夜　松風
野菜屋へデッカイ腹が値つてる　溪聲
腹からは笑はぬ俺を考へる　若葉冠
腹運び一人は出來のいゝ子供　木の葉
木賃宿寢返り打てば腹が鳴り　三樹
墮落ちの腹定まりぬ息をする　爲樓
腹に据ゑ兼ねてか女泣いてゐる　宏影
滿腹の猫脊延ひして歩み出し　夏山
腹藝があつて氣受けの好い社長　柳月
腹拵へ氣前を見せて酌をさせ　白山
探らるゝ腹をこちらも又さぐり
母親は母親だけで腹を知り　ソ六
立腹を下女は奥歯を噛みしめる
腹立てた線に生醉の高い聲　樂蜜
腹掛か威勢を奥にみせて呼び　蒼海
流通の風采を仲居腹で讀み
ものにする腹で女將の如才なさ　晨夫
立腹をぐつと押へる目をつむり　樂公
健康の腹一打を無事に産み
仲人の言ひ草のつひきならぬ腹　寸我里
からない釣りへ魚は腹を見せ　みのる
まゝ母に腹半分で氣がねする　都一
腹運び姉を愚にして仕舞ひ　李堂
腹帯をしめて産月指を折り　自樂
恨みたい心を腹の子に引かれ　登美坊
腹違ひの子へ一心の慈がつき　三笑

（日刊）（明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可）　昭和四年十一月二十二日　THE MANSHU NIPPO　（金曜日）　第八千四百五十五號　（一）

夕刊　滿洲日報　十一月廿一日

この際多少讓步するも露支和平解決が得策
張學良氏代表の陳情に對して　王氏隱忍自重を說く

【南京二十日發電】對露問題に關して重要使命を帶びた張學良氏の代表秦華氏は今朝入京直ちに王正廷氏を訪問し其後の戰況を詳述して其の窮狀を愬へ政府の方針を訊す處あり暗に讓步しても此際短期間內に解決するが得策であると慫慂したが王正廷氏は政府の現狀を說明して此際隱忍自重すべしと說き何等解決方針を示さなかつた

閻氏にも斡旋依賴
露支和平促進に關して

【北平特電二十日發】太原よりの報によれば方本仁氏は某要人に左の如く語つたと

閻百川氏の病氣は既に全快したが醫者の注意で當分一切の事に關係せず暫く靜養の必要があるとの事である、何應欽氏との間に進められた時局收拾西北善後辦法に就ては中央の命令を待つて辦理する筈であり閻氏も當分太原に留る筈である、張學良氏の代表葛光廷氏は此程閻氏を訪問し張學良氏の病氣慰問狀を渡し東北の近況を報告したが葛氏の語る處によれば露支問題は一日も速に解決したいものである張司令は現在の時局に對し閻氏が斡旋して速に內爭を止めて人民の痛苦を除きたい希望を持つて居る由である

勞農飛機猛烈に　支那司令部襲擊
建物數ヶ所破壞さる

【ハルビン特電二十日發】ポグラから廿一日到着した列車ボーイの語る所によると下城子の支那司令部は十九日より廿日に亘り勞農機の猛烈な襲擊を受け爆彈のため建物數ヶ所を破壞された

呂氏の辭任　時日の問題

【ハルビン特電二十日發】呂榮寰氏は二十日十六時半歸哈したが、氏の辭任は時日の問題となつたらしい

滿洲里哈市間　通信未復舊

【ハルビン特電二十日發】滿洲里とハルビン間の通信は支那側軍用無電以外今尚通信回復せず其後の狀況は一切不明なるも滿洲里を襲擊した勞農軍は支那側の發表では既に擊退されたとあり邦人は無事といはれて滿鐵出張所主任吉武氏は十五日チ、ヘルを發し滿洲里へ向つたとの報あり其後の消息不明にて氣遣はれてゐる、日本領事館にては滿洲里との連絡通報を得るに努めつゝあり廿一日中には判明する見込みである

外蒙軍國境へ

【ハルビン特電二十日發】外蒙古に動員令下りゲッケル氏が軍事指揮官として活躍し國境へ出動中との報當地に達した

勞農機の列車襲擊後報

【ハルビン特電二十日發】十七日勞農機に襲はれた第四號列車の食堂、寢臺車のロシア人ボーイは昨日歸哈し來り、語した情報によると、列車は六時半滿洲里を發し達賴諾爾を過ぎ八時頃約六露里の地點に差かゝつた際、約三百名の勞農騎兵現はれ、勞農機と相呼應して列車を襲擊し一等車と食堂車の連結器が破壞され五輛の客車脫線し三輛は破壞された、乘客は約百名中ロシア婦人十七名に子供で支那將校と三名の商人が二等車に乘つてゐたが乘客一同の模樣は一切不明であると、今回の勞農軍襲擊は從來無き威嚇を支那側に與へ海拉爾の人心は動搖してゐる

天津黨部の反蔣通電

【天津廿日發電】天津各區黨部は時局の緊急に鑑み天津特別市各區黨部聯合辦事處を新設し今後重大事件は總て辦事處に於て發表する事となり蔣介石反對、段祺瑞擁護の通電を發出せんとしたが電報局の檢閱官のため押收されて目的を達せなんだが其後秘そかに其目的を達せんと努めて居る、その電文の要旨は左の如きものである

蔣介石國權を把持して以來國政を誤り民衆を壓迫するの罪狀は決して許し難い、據て本區黨部は蔣介石を排拒し新に段祺瑞を全國陸海空軍の大元帥に推擧し閻錫山を副司令とし汪精衛を副帥とし張學良を東北軍總司令馮玉祥を西南總司令として一致合力して蔣介石を排拒し南京政府を倒して北京又は河南に改組大同政府を樹立すべし

廣東へ應援隊

【南京二十日發電】風雲急となつた廣東よりの要求に依り再び廣東應援を命ぜられた第三師陳繼承軍は本日河南の前線より漢口經由當地に到着したが先發隊は明朝汽船四隻に分乘海路廣東へ向ふ事となつた

日支改約交涉は年內に開始の方針
外相と協議の上で態度を決定
昨夜歸京せる　佐分利公使談

【東京二十一日發電】幣原外相の內意を受けて十月四日上海到着以來四十三日間に亘り南北支那及び滿鮮を視察した佐分利公使は二十日夜八時鹽崎條約局第一、二課長堀內書記官等と同伴歸京したが車中左の如く語つた

上海では各國の知友と支那問題を語り南京では滯在十日間に蔣介石氏と會談する事二回王正廷氏とは毎日の樣に會見意見の交換をした、北平では

外交團が 日本の對支外交を重視してゐる折柄毎日の如く會議を開き余の意見を聞いた奉天では張學良氏と會見し東三省の對日希望も聞いた、斯くて得た對支研究の結果を外相の意嚮と照らし合はせて日本の對支方針を練り上げ再度渡支して交涉に當る豫定で本年內には渡支し度いと思つてゐる、治外法權撤廢條約改訂兩問題は各國とも重大視してゐるだけに日本の出方に注視して居り日本の

對支態度 は列國を動かし支那を動かす重點となつてゐる、近來河南及び廣東方面の形勢が政府軍に不利と傳へられてゐるので一部では對支外交不能と云ふ者もあるが練り上げんとする對支方針は南北支那滿洲を總括し時局を超越したもので統一政府のある間は之を相手に交涉する方針である

西山派愈よ乘出し　反蔣派結合を圖る
北平にて猛運動開始

【北平廿日發電】西山派領袖等は最近相前後して來平し先の時局表面乘出の決議に依り各方面に猛運動を開始した、即ち謝持氏は數日前山西より歸平し、鄒魯氏は今なほ馮玉祥氏の許に在つて何等か策謀し居り、西北、山西、奉天、西山四派の結合具體化し將來の新局面は此等四派の合同勢力に支持されんとするに至つた

汪蔣の合作を策す
宋子文氏許昌行の目的

【上海二十日發電】支那側消息に依れば財政部長宋子文氏は軍費調達のため漢口經由許昌に在る蔣介石氏の許に赴いたのは表面の理由で實は要人と會商のため最近歸國說ある汪精衞氏と蔣介石氏との合作問題につき蔣介石氏の意見を徴するためであると

聖上陛下還幸
御機嫌殊の外麗はしく

【水戶二十一日發電】天皇陛下には今朝八時半行在所御出門常磐神社に御參拜夫より公園芝生に整列せる茨城栃木群馬三縣下消防隊約三千名を御親閱續いて水戶高等學校に行幸十時十分には茨城女子師範に行幸各種の運動等を御覽遊ばされ十一時四十五分行在所に還御御晝餐を召させられ午後零時五十五分再び行在所御出門一時水戶驛御發車三時二十分上野驛御着御歸京あらせられたが陛下には殊の外御機嫌麗しく御疲れの色も拜せられず御出迎への各宮殿下文武百官に御會釋を賜ひ同四十分御順路を宮城に還幸遊ばされ皇后陛下照宮樣の御出迎へを受けさせられ御旅裝を解かせ給ふたが一木宮相以下に對しては茶菓を賜つた

閻錫山氏の肚
馮蔣何れにも加擔せずして
時局收拾策に腐心

蔣と馮との戰ひは結局何うなるのであらうか。閻錫山氏が孰れか一方へ援軍でも出せば忽ちこの戰爭は片づくのであるが、さうしないところに閻氏の立場があるのらしい。閻氏は必ずしも戰爭行動に出なくてもよいから、かねて噂のある調停を早く實行して所謂政治的解決を圖つたらよささうなものである。然しこれもなかなか容易にはやりさうでない。現に閻氏は落付き拂つて蔣馮兩軍の戰ひぶりをじつと眺めてゐる。この閻氏の態度が問題である戰爭の經過については無論注意せねばならぬが、これよりも閻氏の一擧手一投足の方がより多き注意を拂はなければならぬ。蔣馮兩軍勝敗の鍵が閻氏の手に握られてゐるからである。

▼―▲

閻錫山氏の態度に關し種々想像憶測が行はれてゐるのは上述の理由により自然の數である。各方面の報道を綜合してみると、大體左の如き推測に達することが出來る。

一、閻氏は蔣介石氏から目下に見られる地位にある事はイヤである國民政府首席としての蔣氏の專橫と自派勢力の擴張振りには反感を抱いてゐるので、今度の戰ひにより政府軍殊に蔣介石系軍隊が勝つて勢ひを張ることは好まざる事。

一、閻氏はその性格、思想を始め從來の行き掛り、及び將來の謀念等により、決して馮氏と眞底から協同提携し得る人ではない從つて今度の戰ひで馮氏が再起し得ないまでに敗北する事は望ましい。然し、若しさうなれば蔣氏の勢力が一層强大となり、その專制ぶりは更に輪をかけることになる。而して今後は馮氏の代りに自分が目の上の瘤視せられ、遂には頭のあがらぬやうに押へつけられて了ふかも知れぬ。それでは困る。蔣氏を牽制するには馮氏に相當の勢力を保たせねばならぬ。

一、と言つて、馮玉祥軍が政府軍に勝ち、蔣氏が下野する事にでもなれば、各地の反蔣派や野心家が一齊に頭をもたげ、それらが互ひに離合集散し、勢力爭ひをなし、その結果また各方面に戰爭が起つて人民を惱まし、外國から侮りを招く事になり、大變である。

一、蔣馮の一方が倒れない內に、而かも雙方が可なり傷き疲れた頃ほひを窺つて閻氏が調停に出る。和平運動を起す。さうすれば蔣馮兩者とも大抵な事は否應なく閻氏に任せる。否、任せなければならなくなつて來る。閻氏と同じ利害關係にあるので默契のある東三省の張學良氏も表面に出て來て閻氏に力を添へる。さうなつてくればしめたもので、閻氏の意見や勸告はトン／＼拍子に實現し、その勢力も一般の信望も大きくなる。次いで豫ての主張通り、閻氏は「國事は公論によつて決せよ」と通電し國內の諸勢力や人民の代表者を集めて國民會議を起し所謂憲政期に入る道を開からう。さうすれば現在の專制的政治組織はすたつて、眞に國民から信賴される者が政事を執る事になり、內治外交改善し中國の興隆は此の時から始まるであらう。

▼―▲

斯う考へて來ると、閻錫山氏は自他共に滅ぼさず、民を思ひ國を憂ふる、眞面目にして圓滿な政治家のやうに想はれて來るが、閻氏の地盤たる山西省の治まり方、省民の服從振りを觀れば、この想像も滿更全然根據がないとも言はれまい。

若槻氏派遣に反對
越鐵事件に關係の疑ひありと
樞府方面の態度强硬

【東京二十一日發電】越後鐵道疑獄事件は端なくもロンドン軍縮會議全權として近く渡歐せんとする若槻禮次郎氏に迄疑雲がかゝり各方面の注目を惹いてゐるが、樞府方面では斯かる國際的會議に疑獄のみにしても世の非難ある人物を派遣する事は帝國の威信にも關し面白からぬ結果を招かぬとも限らぬとの理由から若槻全權の派遣に反對氣勢を示し殊に伊東巳代治伯平沼騏一郎男の如きは相當强硬なる態度を持し全權は財部、松平兩氏で十分であるとの論をなしてゐるから其成行は非常に注目されてゐる

支那、某國に對し單獨交涉を要求
治外法權問題に關し

【北平二十日發電】堀內代理公使の談に依れば國民政府は最近治外法權撤廢の第三次照會を某國に發し即時單獨交涉開始方を要求した模樣である、然し從來各國は共同動作を採り略同一意嚮を持つてゐるから當該國公使との直接交涉には應ぜぬであらう、但し各國側には漸進的撤廢の商議には應ずべき旨を表示してゐるから或は本年內に某國との單獨交涉が開かれぬとも限らず恐らく支那側は本年內撤廢のかゝり合ひを年內交涉開始を以て國民への責を果すものと思はれる

ヘーグ會議開催
明年一月上旬に決定

【パリー十九日發電】フランス政府は過般ドイツ政府に對し第二次ヘーグ會議を來春早々開き度き旨交涉中であつたが本日駐佛大使を通じ明年一月三日乃至六日頃の開會に同意する旨通知し來つた、然し右承諾はドイツ國內に第一回ヘーグ會議の結果につき尚反對の聲あるに鑑み輿論の鎭化を考慮しドイツ側は當分公表を差控へる筈である

仙石總裁、けふ奉派首腦を訪問
奉天は本年初めての强い寒氣

【奉天特電二十一日發】奉天に於ける第一夜をヤマトホテル百十號特別室で過した仙石滿鐵總裁は旅の疲れも更になく今朝六時半といふに早くも起床、七時朝食を終り其日の新聞を取寄せて讀み耽つてゐたが、此日は本年初めての寒さで屋外は零下八度乃至十度に氣溫低下せるも總裁は極めて元氣旺盛であるが都合に依り日程を變更、忠靈塔、奉天神社參拜は齋藤理事をして午前九時半代參せしめ十時總裁は鍋島秘書を從へ齋藤氏一行と共に總領事館に林總領事を訪問したが、正午ホテルにて書類、齋藤、鎌田、古仁所、藤井、鍋島兩秘書、木全文書課員を從へ午後一時半北陵の張氏別邸を訪問し次いで長官公所にて翟運東省主席を訪ひ、着任挨拶をなし午後四時半奉天公所に於て張氏等の答禮を受ける筈

大連市明年豫算
新規事業並に變更あるも
本年度と大差無し

大連市役所では數日前から連日市長、助役、收入役、各係主任が明年度豫算內示會を開き意見を交換してゐるが確聞するところによれば、庶務、財務、會計の各係豫算は今年度分と大同小異で別に新規事業を含まず、新設の調査係豫算は目下のところ人件費、物件費が大部を占め五、六千圓に上つてゐる模樣で戶籍事務經費は市議補缺選擧を行ふことになれば重複するので未だ計上してゐない模樣である、其他、社會、衞生、土木各係の豫算は夫々新規事業や事業變更のものを多分に有つので豫算編成までには相當の日數を要するものと觀られてゐる

連鎖商店の經營指導
美川氏に決定

大連連鎖商店は愈十二月一日より開店すべく同商店の經營指導者は我商店界の神樣と持囃されてゐる美川多三郎氏に決定、氏は近く內地を出發する筈であるが、氏の經歷は

明治十二年十月橫濱古屋德兵衞經營の鶴屋吳服店へ見習員として入店▲同十六年販賣員に、同二十五年仕入主任となり▲同三十年仕入主任兼支配人▲三十三年東京支店たる松屋吳服店の副支配人兼營業部長▲同三十八年松屋吳服店を辭任▲同年五月合資會社信盛堂を設立し列賣式の吳服店を開店▲同四十二年信盛堂の代表社員を辭し高島屋吳服店を開店し大正元年商店を小百貨店組織に改む▲大正三年八月高島屋を辭し東京、大阪、京都の有力なる吳服店雜貨問屋の推薦により大丸吳服店改革のため支配人として入店▲同七年德川式の同店を改築して百貨店式と改めしが同九年二月火災のため全燒したので一千二百萬圓の株式とし同年四月成立專務取締として就任▲同十三年四月大丸を辭し松屋復活のため同店に復歸▲同十四年五月丸ビル內に丸菱吳服店を個人經營、昭和二年五月同店を株式として業務を會社に讓り今日に至る

尚氏は本年七月下旬滿鐵商工課の招聘で全滿各商店を指導したが學者の理論的指導でなく實際家で各商店は教へられる所多かつたと

軍縮會議　米代表
更に四氏發表

【ワシントン廿日發電】ロンドン軍縮會議出席アメリカ代表は既に國務卿スチムソン、上院議員ロビンソン、リード兩氏、ジョンズ、プラット兩少將任命されたが本日更に代表として駐日大使ギブソン氏、駐英大使ドーズ氏、駐墨大使モロー氏、海軍長官アダムス氏任命發表された、モロー氏はリンドバーク大佐の岳父である

新嘉坡工事費
英外相の說明

【ロンドン二十日發電】英下院に於てアレキサンダー海相は新嘉坡海軍根據地建造費は浮ドックをも含め八百七十萬磅なるが內二百三萬三千磅は支出濟みであると說明し右軍港建造につきマレー聯邦が寄附した百二十萬磅は既に使用されたと附言した

工業代表歡迎晚餐會

今秋東都に開催された萬國工業會議參加外人會員中約卅名三班に分れ鮮滿視察の豫定で滿洲技術協會並に滿洲建築、滿洲電氣の三協會にて案內すべく第一班約十八名は廿一日夜陸路大連着、廿二日大連見物、廿三日旅順見物の筈尚一行の大連見物の當夜六時より三協會合同して大連ヤマトホテルにて歡迎會を開くと、會費約七圓、申込期日二十二日午前中滿洲技術協會（電話三五三〇番）

滿鐵側の招待

東京に於ける萬國工業會出席會員中の鮮滿視察團一行十七名は二十一日二十時三十分着列車で來連するが滿鐵では二十二日午後一時より星ヶ浦ヤマトホテルに一行を招待すると

人事

▲磯崎憲二氏（三菱造船所技師）廿一日出帆うらる丸にて內地へ
▲安部孝良氏（鐵道技師）同上
▲程式俊氏（元四洮鐵路局長）廿一日入港天潮丸にて來連
▲石原莞爾氏（關東軍司令部參謀中佐）外五名と共に同上歸連

大觀小觀

金解禁斷行の吉報、上々吉といふところ、即時でなくも、一月十一日でも可なり。

◇

この吉報に引かへ、支那の禍亂關係、一途に出づるが如く、また二途に出づるが如きは、觀念としての支那と、事實としての支那との、未だ容易に一致し得ぬを、如實に暴露したるもの。

◇

勿論、奉天側の謂へる二千萬元の軍費消失、多當になほ二千萬元を要するには、相當の勝算あり。

◇

併し、經一文も出さず、遠方から强硬論を主張する王正廷氏にも矛盾撞着のあることは、否定できぬ。

◇

王氏の矛盾撞着は、取りも直さず國家としての支那の矛盾撞着なり。

◇

その支那が、今さらの如くに聯治の、聯約のと騷ぐ。馮蔣らの對時を何と觀る。

◇

よし馮玉祥氏、亡ぶといへども第二、第三の馮玉祥は隨時、隨所に出沒せん。

天氣豫報

廿一日　北西の風曇り後晴れ
日出　六、四三　日沒　四、三六
滿潮午前　一、一五　午後　一、三〇
干潮午前　八、〇〇　午後　七、三五

重大化の越鐵疑獄事件

佐竹久須美兩氏の供述で 三大臣の身邊危し

若槻全權の收監確實を傳ふ 三相急遽歸京す

【東京二十一日發至急報】越後鐵道事件とみに進展し久須美、佐竹兩氏共述の結果、閣僚三名の召喚免れ難く、內一名は辭表を提出するものと見られてゐるが、若槻禮次郎氏は十萬圓約束に依り融通せよとの書面押收されをり、これまた收監確實となつたものゝ如く渡邊法相、小橋文相、安達內相は急遽旅行先より歸京する事となり、政局漸く重大化し、政變來るものと見らる

【東京廿一日發電】天皇陛下に供奉して茨城へ出張中であつた安達內相、小橋文相は某重大事件擴大のため政府の招電により豫定を變更し安達內相は本日午前十時十七分、小橋文相は午後二時廿二分上野驛着歸京又岩手縣花卷溫泉に在つた渡邊法相も政府の招電にて本日午後三時歸京した

擧げられた確證

【東京二十一日發電】越後鐵道事件につき久須美前代議士の供述によれば現閣僚中の某に對しては二萬圓、同じく某に對しては一萬圓、なほ他の某閣僚に對しても一萬圓を提供して居り更に民政黨の某前大臣の巨頭某に對しても一萬圓を贈與してゐるとのことである、その他貴院研究會の某々政友會の某々も關係者に含まれ既に確證が擧げられてゐるが、その政局に及ぼす影響の重大なるは想見するに難からず、濱口首相も非常に憂慮してゐる、兎に角綱紀肅正を標榜し政友會の罪惡をあばいてゐる政府、與黨が自から事件の中に卷込まれ其狼狽振りは非常なものである、政友會では之を機會に倒閣せんと意氣込んでゐる

久須美前代議士 遂に瀆職罪で起訴

佐竹三吾氏はゆふべ收容さる

【東京二十一日發至急報】前代議士久須美東馬氏は瀆職罪として二十日午後十一時十分起訴と決定し佐竹三吾氏は午後十二時起訴前の强制處分で市ケ谷刑務所に收容された

籾扱き 金州愛川村所見

政友の陰謀 嚴重警戒

【東京二十一日發電】越後鐵道疑獄事件につき民政黨は相當緊張してゐるが富田幹事長等が政府その他各方面から得た情報によれば佐竹氏以外に大して發展性なき事實が大體明かとなつたので平然たる態度を持してゐる、然しこれに關して政府は何等檢事局を壓迫した事實なく政府がこの非違をなしたかの如く宣傳流布された背後には政友會の手が潜んでゐる事が凡そ判明するに至つたので此等の陰謀に就いては嚴重に警戒せねばならぬとなしてゐる

惱みの衝突事故

きのふだけで三件

二十日午前九時十分ごろ大連西通り一二九滿電自動車部運轉手湯田平泰藏(二七)の操縦する乘合自動車は大山通りから日本橋北端に差し蒐つた時、前方より右側を進行して來た桃源臺桃林舍內殷秀魏余慶(三二)の乘用馬車に衝き當てられラジエーターを破損、八十六圓七十六錢の損害を負はされた

◇

同日午後零時三十分には西通り八車夫沙不舉(三二)が手挽車に綿材を滿載し乃木町十一番地先に休憩、後方より進行して來た老虎灘曾呂家屯三井物產御者馬車夫呂希淵(三四)の荷馬車に衝突し梶棒を打ち折られ金四圓五十錢の被害を受け

◇

同日午後四時五十分には羽衣町一二二日の出タクシー運轉手閻烈南(二七)の操縦する自動車が山縣通りを埠頭に向け進行中、同二二二番昌ビル前街角に於て前方より進行して來た滿鐵埠頭小口發送係朱福霖(三〇)の乘る自轉車に激突これを跳飛ばし更に步道へ乘り上げ御大典記念の街燈電柱に衝き當て各車體及び電柱を破損し約五十圓の損害を蒙らせた

歸還兵や新入營兵で 忙しい陸軍運輸部

漸くプラン完成、廿四日を皮切に 輸送を開始する

滿洲における軍隊の輸送の蓋を開くと急に慌たゞしい氣分になる、既に大連陸軍運輸部では、新しく選ばれて滿洲の守備につく入營兵、永い間の重責を果してそれ〴〵樂しい鄕國に歸る滿期兵、それ等の輸送プランが完成されてゐる、即ち廿四日出帆の香港丸では南滿各地より豐橋教導學校に入學する選拔兵約百廿名が出發するし、新しく南滿洲獨立守備隊に入營する兵士六大隊千二百名は馬四百八十頭と共に御用船宇品丸にて廿六日神戸を出帆、三十日大連着の豫定、引續いて旅順重砲隊及び獨立守備隊大石橋第三大隊の除隊兵約二百名は御用船照國丸にて十二月一日大連を出發、懷しい故國に向ふが、これがため當地陸軍運輸部は目の廻る忙しさに全員配船表と首引きで素晴らしい有樣である

家賃値下げの第二聲揚る

僅か一割だけでもと ◇土佐町の吉崎得太郎さん

家賃値下の輿論日を追ふて高調しつゝある折柄臥龍臺の大家主井藤榮氏が率先して値下を斷行したのに刺戟されたのと値下要求の大勢に押されて「借手が多い以上値下する必要はない」とか「銀行に借りてゐる金利の關係上値下は出來ない」など借家拂底の足元に附け込んだり借金の利子を借家人に轉嫁したりの無法な **家主側** の主張では到底押通されぬ形勢となつたので、店子は泣かしても自分さへ利すればよいといふ鬼の字を冠せられさうな因業家主は別として聰明な家主連は早くも夫々値下斷行の氣勢を漲らしてゐる模樣であるが、市內土佐町二六戊辰會主吉崎得太郎氏の如きは前記井藤榮氏と殆ど同時に逸早く所有貸家の一割値下を斷行して借家人達に **非常に** 感謝されてゐる、吉崎氏は十餘年間大連汽船に勤め昨年塚本貞次郎氏等と同時に同社を辭して以來目下ボイラークリーニング業を經營してゐる人で値下斷行に就いて同氏夫人は語る

貸家と申しましても私方では四軒しか有つてをりませんが桃源臺の百五十圓の分はもうずつと前に自發的に十圓位値下致しましたので、今度は薩摩町にある他の三軒五十圓の分に對し十九日に一割宛の値下を致すことを夫々通知致しましたところ **皆さん** 大へんお喜び下さいまして叮嚀なお禮狀を下さいました、僅の値下でも借りる方々から喜んで頂くと値下した差額の減收など問題でないと主人も大へん氣持ちをよく致してをります

紐育の殺人窃盜 滿洲へ高飛びか

大連署へ搜査手配 一萬圓の懸賞附て

廿一日アメリカニユーヨーク警視總監グロヴアー・エ・ウオーレン氏から遙々大連署長宛殺人犯人と窃盜犯人の搜査手配が來た、殺人犯人は自動車運轉手カメロ、コボリー(二三)と云ひ身長五尺九寸二分、體重二十四貫の大男で一千九百二十九年十月二十日ニユーヨーク市ブルークリン、サミツト街五十九番地に於てホールドアツプし、拳銃を以てパトロールマン、チヤールス、エ、ソアーを **射殺し** たもので、窃盜犯人は同じく自動車運轉手レイモンド、ガラジヤー(三〇)と云ひ身長五尺九寸二分、體重二十一貫の大男であり、シボレー自動車を運轉中六萬二千四百十四弗二十四仙の大金を入れた鞄二個を窃取したもので十二月三十一日まで逮捕した者には五千弗の懸賞金を與へると云ふ、兩人ともサンフランシスコ出帆の定期船で日本に渡り更らに滿洲に入り込んだ形跡ありといふのである

山東馬賊の片割れ捕ふ

山東馬賊の頭目于福川一味は過般六崗署に擧げられ十月二十八日夜福山縣北倉村董某方を襲ひ董の妻を人質とし大洋一萬五千圓を要求したが、調停出來ず目的を果さぬのみならず人質を絞殺し遺棄した旨自白したが、その片割れとして一味の檢擧された事も知らずこの五日來連の上奧町四十五番地に潜伏してゐた崔潤山(二七)は二十一日大連署刑事連に探知され取押へられた

滿洲共產黨事件公判延期

滿鐵社員、工科大學生、工專學生等が中心となり「ケルン協議會」を組織し私有財產制度を否認せんと圖つた滿洲共產黨事件は本廿一日大連地方法院に於て第一回の公判開廷の豫定であつたが、職變更により來る十二月十二日開廷に延期された

强盜犯人逮捕

沙河口署員が强盜犯人として小崗子阿片屋において潜伏中を逮捕した山東省生れ李兆田(二〇)は取調べの結果續々としてその餘罪判明し既に强盜八件を自白して居るが、その共犯者たる山東省生れ住所不定劉鳳林(二七)については同署では引續き各方面搜査中であつたところ廿日香爐礁において潜伏中を逮捕した、李、劉兩名は本年二月香爐礁方面にて强盜二件を働いて居ると

感謝の涙にくれ 在滿の皆樣へよろしく

故風呂田、澤幡兩巡查部長の 遺族けふ淋しく離連

粉雪さへ交へた今朝の寒さのうちを定期船うらる丸で哀れ兇彈の犠牲となりその尊い生命を滿洲の土に埋めた大石橋署故澤幡巡查部長未亡人カネ子さんが遺子三人の手をひいて、同じく金州街道で不慮の死を遂げた小崗子署故風呂田巡查部長の未亡人マツ子さん及びその遺兒は、多數の警察關係の人達が熱誠溢れた見送りのうちをそれぞれ懷しい故國に白木の遺骨を捧げ乍ら涙のうちに旅立つた、何れも皆樣に色々御世話になつた事を何よりも感謝して居ります、出來ますなれば御紙を通して在滿の皆樣に御禮申上げて下さいませ

金子博士開業

元大連醫院小兒科醫員金子甚藏博士は今回市內西通り七八に金子小兒科醫院を開業、二十二日から一般小兒科患者の診療に應ずると

父兄が頭痛の種 入學試驗期迫る

準備に兒童の小さい胸を痛める 必要はなくなつた

小學校の **第二學期** も終りに近づき中等學校入學の子女を持つ父兄達が頭痛の種としてゐる入學試驗期も追々迫つて來る、「うちの子供は中學に入れませうか」愛兒の成功を氣遣ふお父さんやお母さん達が受持ちの先生にうかゞひを立てゝ見て「お宅の坊ちやんなどは心配は入りませんよ」とでも御託宣があれば曇つた顔も晴々しくなるのであるが「さあ、お宅のは少し無理ではないでせうか、いつそ來年になすつては」などゝ言はれやうものなら心配で夜の目も眠られないといつた調子、しかし大連あたりの學校ではさうした **失望的な宣告を受** けるのは極めて少數で大半は「大丈夫請合です」あとの殘りは「まあやつてごらんなさい」そして百人中五人か六人が「駄目でせうなあ」である、だから入學戰を戰たねばならないのはほんの小部分で中等學校入學希望者の大半は樂々と大手を振つて入學が出來る譯である、本春行はれた中等學校入學試驗について大連南中學校の例を取つて見ると、入學志願者の數は **第一志望** **第二志望** を合せて六百四十八名、其中入學を許可されたものは三百八十名であるからその步合は五十九パーセントとなり、これを第一志望者のみについて見ると約八十パーセントといふ步合を示してゐるつまり百人中八十人は樂に入學が出來る譯で入學難も試驗地獄もあつたものでない、特に女學校等に到つては更に步合がよく入學希望者の大多數は心配なしに入學が出來、滿鐵沿線の中等學校などは殆ど百パーセントに近い入學率であるから中等學校入學者に取つて滿洲は實に樂天地である、若しこれを以て尙 **入學難を喞つなら** はこれ以上は入學希望者全部を收容する施設をするより他に方法はない、大連あたりでも一時は入學率を猛烈に爭つた結果、各小學校は準備教育に躍氣となつたものであるが小學校の內申成績が重視され受驗者が、按分比例的に入學し得るやうになつてからは激烈だつた準備教育も漸く緩和され受持教師の責任も非常に輕くなつたのである、しかも今春行はれた關東州內中等學校長小學校長聯合協議會では募集人員の **五割乃至八割內申** によつて採り殘餘の志願者に對してのみ最も平易なる筆答試問を課することになつてゐるから試驗地獄などは下らない幻影に過ぎない、之につき丸山大連二中校長は語る

中等學校入學に關しては小學校側も父兄側も神經過敏になり過ぎてゐるやうです、今度濱口內閣によつて入學試驗制度に多少の改正が行はれたやうですが本秦州內中小學校長會で協定した入學者銓衡方法は別に變更されるやうなことはないでせう、それから內申によつて採る八割以外の志願者に對しても尋常六年程度の學課につき **最も平易な問題を** 課し、それを百點滿點として內申成績と合計して二分したものを學科成績とすることになつてゐますから試驗地獄もなければ入學試驗準備に惱またなければならないやうな必要はないでせう

けふ解禁令公布を 前にして井上藏相語る

解禁斷行期は豫想より早い 海外財團は擧つて祝意表明

【東京廿一日發電】井上藏相は二十一日午前八時藏相官邸に土方日銀總裁、深井同副總裁、兒玉正金頭取を召致し金解禁施行期日に關し兒玉頭取の最近の爲替相場の狀勢と今後の見込みについての詳細な報告を聽取したる上施行期日を協議決定の上午後一時半よりの臨時閣議に臨むはずである、右に關し藏相は語る

十九日正午調印行はれた旨二十日午後三時半入電があつたので二十一日解禁の大藏省令を發令することになつた、海外銀行團は擧つて我國の金解禁斷行に祝意を表明し海外の事情は非常に宜しい、我輩に腹案がないでもないが、正金頭取の爲替の大勢に關する觀察を聞いて純粹な算盤勘定から合理的に施行期日を決定し度いと思つてゐる、我輩の私案は言明の限りでないが茲數日來の爲替相場の底力が強いので世間で豫想して居た二十日より少し早くなることは判斷出來る

大正六年大藏省令第二十六號第二十八號、第三十八號は之を廢止す

附則　本令は昭和五年一月何日より之を施行す

の一本の省令に依つて金貨幣及び金地金の輸出禁止（省令二十八號）銀貨幣及銀地金の輸出禁止（省令二十六號）金及銀を材料とする器具輸出禁止（省令三十八號）の三つの省令を廢止すること

施行期日

施行期日は爲替相場の情勢に依つて最も合理的に算定する必要上之を井上藏相一任とすること

意見を聽取 井上藏相語る

【東京二十一日發電】今朝井上藏相官邸の藏相日銀正副總裁正金頭取等の聯合協議會後午前九時半井上藏相は首相官邸を訪問したが左の如く語つた

今朝は金解禁と共に藏相として發表する聲明書に就ても見て貰つた實施期日は正金建値と市場の狀勢と比較し又歐米金利からも割り出し決定すべく之に就て意見を聽取した

首相、藏相、日銀から 聲明書を發表 金解禁に關して

【東京二十一日發電】金解禁に就いては二十一日午後五時濱口首相井上藏相から聲明書を發表する事となつたが日銀に於ても土方總裁の名を以つて金解禁後に於ける正貨の擁護を中心として爲替市場の調節金融の統制等につき或種の聲明をなす事となつた

藏相官邸で 實施期協議 日銀正副總裁 正金頭取參加

【東京廿一日發電】廿一日午後一時半より臨時閣議に金解禁實施期につき附議確定するため今朝八時二十分より藏相官邸にて井上藏相を中心に土方、深井日銀正副總裁兒玉正金頭取、富田理財局長、青木國庫課長等參集し九時二十分まで協議した

米國金利 猶低下する

【ワシントン二十日發電】十九日米國大統領フーヴァー氏は聯邦準備銀行理事會と會議の後大統領及同理事會の連名で大要左の如き聲明書を發表した

全國を通じて銀行界の一般的營業狀態は健全である、金融については利子が更に低下する見込みであるが、之は再割引利率についてもなほ利下げあるを示すものと解すべきである

又各鐵道會社の首腦者は廿二日シカゴで會議を開き全國各鐵道會社の建設計畫申合せをなす筈である

解禁方法の 大藏省原案 きのふ決定

【東京二十一日發電】井上藏相は二十日午後五時半より藏相官邸に小川、河田兩次官、勝參與官、富田理財局長、青木國庫課長、荒井文書課長を招致して省議を開き二十一日の閣議に提出すべき解禁方法大藏省原案を協議し左の如く決定午後九時散會した

解禁の方法

大藏省令第二十九號

景氣直しの 暮れの賣出し 輸組參加店と連鎖商店が 景品付で來月から

世を擧げての緊縮節約と銀の暴落に日支人共購買力減退で市中各商店街は四苦八苦の態であるが、殊に浪速町筋では來る廿五日から開業するデパート式滿鐵消費組合と十二月一日から華々しく蓋を開ける連鎖商店の向ふを張つて暮の大賣出しに馬力をかけることになり二十日輸入組合に主なる店主が會合して之が方法を協議の結果、十二月一日より輸組加盟商店は一齊に歲末賣出を開始するに決定した

それには先づ緊縮風で萎縮しきつてゐる市民の

購買力を

喚起すべくポスター、ビラで大々的宣傳をなし、各商店頭には組合旗を揭げて、景品附の賣出を行ふ筈であるが、景品は一等百圓から六等で千八百四十圓を計上し約三十萬本を作り、一圓の購入者に一枚の引換券を渡し、五枚をもつて一枚の抽籤券と引換ふるものである、一方連鎖商店でも同日を期して景品附の開業賣出を行ふ筈であるから暮の商店街は華々しい販賣戰が演ぜられるであらう

消費ビル 二十五日から いよ〳〵開業

工費十一萬圓延坪九百九十八坪六階建ビルデングを新築中であつた滿鐵社員消費組合本部は漸く竣工し二十一日を以て大同組から引渡を完了したので、組合では乃木町總配給所を本部に移し愈々來る廿五日から開業することゝなつた、而して配給所の割當は左の如くである

▲地下室　白米、味噌、醬油、木炭、鹽、砂糖、雜穀、乾物、海產物、漬物、鮮魚、野菜、肉類マーケツト場

▲一階　小間物、化粧品、衞生材料、菓子、世帶道具、傘履物、家具飲料、罐詰、休憩室、電話室

▲二階　身廻品、洋雜貨、運動具樂器

▲三階　吳服、洋服、休憩室、電話室

▲四階　組合ホール

▲五階　本部事務所

▲六階　食堂、理髮室、動植物室、幼兒遊戲室、休憩室

なほ各階とも米國製エレベター二臺を設備し間斷なく運轉せしめる

受渡控への 大連錢鈔大取組 殘玉稍減少するも 支那側苦境に陷る

支那錢鈔業者は日本の解禁を來年の三四月頃と豫想し買一方に出でゐた所突然一月末解禁の發表により不慮の損失をこうむり廿八日限受渡が問題視されてゐることは既報の如くであるが、支那人側では廿八日限受渡しを圓滿に解決する爲に昨今有志連が某所に會合し乘換鞘が二十錢以上にならない樣に努力し、又日本人側の大手筋たる三井等へ相談的に話しを持ちかける樣話しを進めてゐるらしいその爲か三井の殘玉は十九日四百三萬圓あつたところ廿日には乘換へをし現在の殘玉は二百十八萬圓に減少した、右につき三井某氏は左の通り語る

支那人側が困つてゐることは聞いてゐるが、三井に泣きを入れた事は流言であらう、乘換をしたのは廿五錢位の鞘を取つて乘り換へたので支那人側の示談に依つて乘換へたのではない

又某有力取引人は語る

支那人が困り廿錢以上の乘換鞘にならない樣に努力する樣相談したことは聞いたが、別に受渡しは問題なく解決するだらうと思ふ、それで信託でも樂觀してゐるやうである

金解禁の時期は 來年一月十一日 本日閣議にて決定

【東京廿一日發電至急報】金解禁の期日は本日の閣議にて一月十一日に決定した、午後五時半正式發表される筈

滿洲粟朝鮮行 本年度二百萬石

滿洲粟の本年度收穫豫想は既報の通り二千八百三十七萬石で之を精粟する器は一千八百六十五萬石となり滿洲內で消費される食料、酒造、家畜、種子用を合せて約千五百三十萬石となるから輸出餘力は三百三十五萬石ある譯で朝鮮へは二、三百萬石は充分供給し得るものと見られてゐるが朝鮮に於ける不足量三百四十萬石のうち本年度は外米格安のため昨年より約百二十萬石の輸入あるもと見られてゐるから實際不足量は二百二萬石でこれだけは滿洲粟を以つて補はれる見込みである

哈爾賓木材界 十月は振はず

哈爾賓における十月中の木材界は內地木材界不振にて日本向け出合なく又沿海州材我が大連、朝鮮、安東、長春まで侵入せるため南滿向けも振はず加ふるに問屋筋手持品の不消化と銀安のため採算とれず取引少く僅に二十五車の移出を見たに過ぎず、月中の現物相場は左の如くである（原木、角材一立方尺に付弗貨建單位錢）

	高値	安値	平均
哈市貨車乘物	五〇	三八	四六
東支沿線同上	四〇	三〇	三五

十月中の 大連建築狀況 竣工二七七件

關東廳土木出張所で許可した十月中の大連管內建築件數は二百七十二件、坪數にて九千八百六十一坪、工費概算百九萬九千百四十圓であるが、これを前月に比すれば許可件數で七十六件、坪數二千八百七十六坪、工費概算で十萬五千五十二圓と各著增を告げてゐる、更に十月中の竣工建築物は二百七十七件この坪數一萬八千七百三十九坪、工費概算二百二十四萬九千八百十二圓である、なほ一月以降建築許可數は一千百件にて昨年中の許可數に比し既に三百三十七件の增加を告げてゐる

大汽の人員整理 三村庶務課長以下十名を 更に近く組織改善

海運界は今や遠洋近海を問はず全般的に不況の一途を辿り、青息吐息の有樣にあり、殊に內地市況の不振甚だしく、金解禁を控えて緊縮整理の叫聲に一段と下押商狀に推移せるが、大連汽船會社に於ては、解禁斷行後更に來るべき悲況に對しては事前に備ふる所あるべきを必要とし人心を一新し以て緊縮整理の實を擧ぐべく鋭意考究中である、而して社內の空氣を新にし全員緊張して社業を愈々健實ならしむる前提なりとして去る十七日庶務課長三村賢次郎氏の退職、陸員三名、海員六名の四ケ月乃至一ケ年間の休職を命ずる外、上海、青島、天津各支店と本社間の連絡事務の統一に遺憾なきを期するため社員八名の移動を見る所あつた庶務課長には調査課長島田信吉氏任命され、同時に調査課長を兼務することゝなつたが、尙社內事務の簡便を期すべく更に組織の改善にまで着手さるゝ模樣である

經濟雜叢

金輸解禁と 本邦の貿易 如何なる影響を 果して及ぼすか

（五）

C解禁前に於ける 爲替騰貴時の貿易

爲替市場に於ける解禁期近の見込は圓買ひ弗賣りオペレーションの發生により騰貴の勢を促進されると共に、輸出入手形の上より見ても——（一）輸入爲替の先約（二）輸入爲替の決濟繰延べ——によつて輸入手形の出廻りは減少し賣手形の需給より見ても爲替は益々騰貴する、七月初四十三弗四分一より月末四十六弗八分五に騰した爲替の急騰は此輸出入手形の需給關係より發生したものであつて投機的要素は極めて少ない、即ち

一、紐育の金利高日本の低金利により金利鞘より見ても爲替は各月二ポイントの開きとなり已に先物各月物は此の二ポイントの開きを示し、明春五月に於て現送點に達する計算となり、米國金利の騰貴せざる限り紐育からの投機の餘地なき事

二、內地金利の緩漫は一般銀行が海外投機資金の預入を歡迎せざること及其運用の途なきこと

三、本邦公社債市價の前途危惧は海外投機者の證券投資を逡巡せしめること

によつて現今投機資金の流入は無いと稱される、然し乍ら金解禁は現內閣の野黨時代よりの政綱であり、組閣以來の緊縮政策により一般解禁期近構への狀態を示し、爲替は單に輸出入手形の關係のみから見て今日の騰貴を示したものである、かゝる爲替急騰時に於ける貿易は如何に之に影響せられるやと見るに七月來の貿易數字は極めて著るしき改善を示して來た、本年上半期入超は二億八千二百萬圓で昨年同期に比し四千六百萬圓の惡化であつたが、下期の今日迄の經過は極めて良好で、七月來十月下旬迄二億一千一百二十萬、昨年同期出超七千四百萬に比し一億三千七百三十萬の增加である、一月以降の入超は八千七百五十萬、昨年のそれに比し九千四十二萬を減少し、更に此の出超は十一月下旬迄持續せらるゝものと思考せられ大正八年以來の記錄的好果を示し本年の入超五千萬とは大藏省の見る所である、然し乍ら此の改善の中には爲替騰貴より來る影響は未だ少ない、普通に爲替騰貴時に於ては輸入は繰延べられ、輸出は取急がれる傾向は之を見ることが出來るけれども、現在迄の活況は

一、支那排日貨の衰退による輸出の恢復

二、米國生糸價格の強調と消費增加

を重大な要因と見る、從つて現在迄の爲替騰貴は爲替の先約、決濟繰延べに表れて更に爲替の騰勢を強め實商品の移動に就ては尙影響を表してゐないと見る事が出來る

◇

然らば今後は如何と見るに輸入品は弗買付、磅買付等の外に外貨買付に向ひ得る商品もあり、輸入見送りも一部に限られ、輸出も爲替の先約、日本物價の前途下落見越しによつて輸出促進も一部に限られる、然し雜多貿易品にあつては輸入見送り輸出促進は一部表れて來るであらうが、金額にして大したことはない、然し他面解禁後の財界不況案じによる實行不振に備へんとして一般に輸入を手控へつゝある事は事實であるが、現今爲替案じから來る輸入手控へは殆ど問題でなく、他の本國相場案じ內地實行の不良の惧れで輸入手控へがありとすれば、その原因である、從つて之等の要素が影響を貿易數字の上に表はして來るのは、輸出に於ては安爲替手當切れの十月以降、輸入も買付品の入荷し來る九月から十月にかけこのわけであるが、尙現在見込輸出、輸入手控がさして無いとして見れば其の反動に輸出減、輸入增しを表して來る事もなく、爲替が四十八弗半程度に達したる後に於ても不規則現象はないと見られる。

黄塵

◇…固いばかりが黄塵でもあるまいから軟かいところで旅館協會々長山田三平君の失敗談を一つ御披露する。◇…同君新築中の遼東ホテルに一つ時代の尖端を行き理想的なカフエーをとの下心で昨夜市內のカフエー巡りをやつたさうだ ◇…ところがどこに行つてもモガの猛烈なジヤズ氣分に〳〵あてられ氣味でロク〳〵物も喰べないで飛び出した。◇…サテ待合で飯でもと思つたが時節柄に遠慮して結局遼東ホテル別館横の小料理屋へ。◇…鳥スキか何かで滿腹の定ときたので後で取りに來るが大きく出たが女中がどうも聞き入れない。◇…三平サンの顏も職人のあつたのではない。危ふく時計が殘されそうになつたがようやく明日お拂ふ約束で一札で放免。◇…同君アトで感心して曰く「金覺も茲まで徹底すれば文句ない」だと。

市況

特產 上海高を入れ 高粱強調

高粱は上海高を入れて現先共堅く他は平凡大引であつた

◇現物前場（銀建）

[illegible]

◇定期前場（銀建）

[illegible]

定期喰合高（前日比）

[illegible]

錢鈔 銀塊安を眺め 鈔票軟調

[illegible]

市場電報（廿一日）

銀塊及爲替

[illegible]

棉花

[illegible]

◇現物取引（單位錢）

[illegible]

株式 當市も弱保合 內地株軟弱に

今期北滿は諸株共軟弱新東短期の寄一圓十錢安を入れて地場も氣弱く五品新豆共一二十錢安の弱保合であつた

前場

[illegible]

後場（弱保合）

[illegible]

商品 前場

[illegible]

大阪株式

[illegible]

東京株式

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

橫濱生糸

[illegible]

印度麻袋

[illegible]

奧地市況（廿一日前場）

特產

[illegible]

上海爲替情報

【上海廿一日發電】[illegible]

手形交換高（廿一日）

[illegible]

上海標金

[illegible]

爲替相場（廿一日正午）

正金（銀勘定）

[illegible]

正金（金勘定）

[illegible]

鮮銀（金勘定）

[illegible]

平安異香 (176)

葉多默太郎作
中一彌畫

戀の行方 (三)

「なんだお前は――?」

幸を呼びに行く筈の女が變なことを云ひ出したので、船頭の九右衛門は呆氣にとられたらしい聲だった。

「あた―?――あたしはお前さんやっぱりこのくゞつの女さ。尤も昨日仲間に入れて貰ったばかりの新米だから大きな口は利けないがね……」

例のあばずれたおつねの聲。

「それがどうしたってんだ」

「よあさ、そんな大きな眼をしなさんなおっかない――あんな初心な娘を海へなど連れて行くのは可哀さうだから、代りにあたしを連れてってくれないか知ら。あたしなら随分唐五郎親方の機嫌もとるし、お前さん達の世話も出來るがね。なにしろ一生に一度はかうおつにすまして、姐御とか何とかいはれてみたいあたしなんだから」

「止しやがれ。お前とあの娘と一緒になるものか」

「おや、何故だね。あたしだってまだこれで若いんだよ。ちっと苦勞したんで少しは老けて見えるがまだやっと廿二、花なら薔薇、時候なら二月、いゝ所ですよ、ふっくらとふくらんで……」

「ブッ、馬鹿にしてやがる」

「いゝ、ちっとも馬鹿になんかしないよ――おや、お前さん、變な眼をして見るね。すれっからしとでも思ってゐるんだね、大違ひさ。これでも處女よ。だから薔薇さ。もっ〳〵開きたいんだがまだ開いたこともなしさ。嘘と思ふなら裸になって見せませうか」

「それには及ぶめえ。花なら一度でも虫がついたら、何時までもちゃんと痕跡がのこってゐるが、女ときたひにゃ……」

「それもさうだね。幾ら男を抱いたって痕跡は殘らない。尤もさう一々痕跡がついたのぢや、世界中からまともな顔をして歩ける女は一人もなくなってしまひますがね。だがまあ薔薇も花も堤紙一枚だよ。大した違ひはないのだからあたしを連れて行って下さいよ」

「折角だが駄目だらう」

「何故だね。此方が薔薇のつもりでゐるやあいゝのぢゃないかね?」

「向ふ様が、そんなつもりにはなれねえと仰有る――ぐうだらを云はずに早く連れて來い」

「あたしならきっと親方の機嫌をうまくとるがね」

「止せやい、くどいわ」

「分らずやだね。お前さん達には人情ってものはないのかい」

おつねは何時か涙聲になってゐるやうだった。

冗談の底に隠れてゐるおつねの眞味が、幸の胸にひし〳〵とこたへて眼を熱くした。

幸は自分から歩いて行って、入口を出たばかりのおつねの手を默って握って、そのまゝ輿の中へ坐りこんだ。

「おう、この娘だ。なるほどこりゃ覺悟がいゝ――幸さんとやら、何も悲しむこたあねえんだぞ。海の上だって鬼ばかりぢゃねえんだからな。さあ若い奴等、擔いで行け」

輿は上った。

そこの帳の中や、あちらの木蔭から、お京やお松や、一丸少年や少女の千枝などが、別れの眼で見送ってゐるのだが、誰も言葉はかけなかった。

何といってもどうにもなるものでなし――といふ悲しいあきらめが皆の顔にあった。

何といってもどうにもなるものでなし――

大海に漂ふ木の葉のやうなくゞつである。波のまに〳〵、行方もなく流れて行くほかはない。

輿は動き出した。松の梢を鳴らしてすりながら歩き出した。そして――だが、その時、

「あっ!」

といって松の根に寢てゐた一人の男が、蛙のやうに跳び上っていきなり輿に迫っていったのだった。

映畫と演藝

小唄映畫の黄金時代 各社一齊に

小唄挿入映畫は昨今黄金時代を現出してゐる、一寸と目渡したところで、日活が近く封切る「都會交響樂」には西條八十作詩佐々紅華作曲の流行歌がありマキノの長田幹彦原作繪日傘にも幹彦自作の「祇園小唄」があり、東亞の印南監督「金座金吹」は流行歌の映畫化であり、帝キネの「スペードの女王」にも流行歌を入れてある、松竹蒲田の「明暗謠」「進軍」「日本女性の歌」其他殆ど皆然りといふ有様であるが、これはトーキーに對抗する一策であらうと一般から觀測されてゐるが又或一方からは映畫藝術の價値を低下せしめるものではなからうかと云はれてゐるが、兎に角、小唄挿入は營業上効果があるので製作者がこれを採用するのは尤もな事であると同時に蓄音機業者と聯絡してレコード宣傳といふ都合のいゝ事もあるので今後とも或る程度までは小唄挿入映畫の流行を見るであらう

來週プロ

▲演藝館 ユーナイテッド・アーチスツ映畫サム、テーラー監督、ジョン・バリモア主演「テンペスト」マキノ映畫勝見正義監督、河津清三郎南光明、櫻木梅子共演「筑波嵐」帝キネ映畫大森勝監督藤間林太郎、歌川八重子主演「愛のめざめ」

▲帝國館 里見淳原作、重宗務監督、栗島すみ子、岩田祐吉主演故松井千枝子追悼記念映畫「今年竹」長谷川伸原作市川右太衛門主演鈴木澄子第一回出演「股旅草鞋」

▲寶館 丘虹二監督葉山純之助主演「怪人怪魔劍」及び「泣かされた話」

▲大日活 既定「蒼白き薔薇」及び「血煙荒神山」の外に梅村蓉子の舞踊「都鳥」「三田尻道」「三保の松」

噂話

近く演藝館にジョンバリモア主演の「テンペスト」が上映されるらしい▲連鎖商店街の映畫館の名稱は多分常盤座といふことに落ちつくものと見られてゐる▲そして近々に契約をして愈々十二月十日から開館の運びになる豫定▲大日活は開館祝ひに各方面から贈られる花環が次から次へとあるので置場所がなくなって▲折角貰ったものが山をなして贈呈者の名前も判らぬやうなことにならねばよいがと景氣のよい心配をしてゐる▲斯うなると花環の洪水で贈る方も何とか變ったお祝ひの方法がないものかと噂とり〳〵▲今月は第四週も各映畫館とも大物揃ひで越月すれば今度は連鎖街の開館に對抗して又も映畫戰▲今年の映畫街は終始一貫して戰鬪的な賑はひを見せて昭和十年になるらしい

明年一月十一日より金解禁を施行に決す

昨夕大藏省令公布

【東京二十一日發至急報】金解禁は一月十一日より施行の大藏省令が午後四時五十分公布された

クレヂット成立 二十日島津財務官發表

【ニューヨーク二十日發電】島津財務官は正金銀行のために二千五百萬ドルのクレヂット成立した旨發表した

ロンドンでも發表

【ロンドン二十日發電】日本政府の財務官が言明せるところに依れば、上海其他數銀行間とのクレヂット契約調印を完了し借入金額は五百萬磅であると

クレヂット契約内容 手數料一分、利率は米五分英五分五厘 井上大藏大臣談

【東京特電二十日發】井上藏相は二十日午後四時十九分水戸から歸京、直に官邸に到り河田次官、富田理財局長、青木國庫課長等と鳩首協議の結果、五時二十分急遽首相官邸に濱口首相と會見、約二十分にして歸邸し左の如く發表した

豫て英米に於て交涉中のクレヂット契約は昨日を以て完了した即ち英米兩市場各五千萬圓づゝ契約當事者は日本政府日銀援助のもとに正金銀行、米國モルガン、ナショナル・シテイバンク、ナショナル・ファースト・ナショナル銀行、英國ウエストミンスター・バンク、ホンコン、シャンハイバンク、其の他數行（此の數行は從來のシンジゲートに新たに加盟せるものであるが發表を差控ふ）手數料は英米共一分、利率は米國五分、英國五分五厘である、明日午後一時半から臨時閣議を開き總てを決定、すぐ發表するが期限附か即時斷行かはその上でないと判らない

尙解禁は期限附で明年一月十一日に内定したと傳へられてゐる

大藏省議

【東京二十日發電】大藏省は午後六時より省議を開き金解禁に關する一切を決定し明日の臨時閣議に提出することゝなつた

對外爲替は保合 材料消滅で

【東京二十日發電】二十日の對外爲替市場は金解禁時期と其發表日決定して全く材料消滅し大勢略前日に保合、期近物對米四十八弗八分の七對英二志十六分の一の賣唱へに對し買手約半ポイント高の對米十六分の十五對英卅二分の三を唱へ先物は十二月四十九弗丁度來年一月四十九弗八分の一の買唱へである

首相に報告 井上藏相から

【東京二十日發電】金解禁に關し渡米島津財務官と米國財團との間に交涉中のクレヂット二千五百萬弗一億圓の契約手續完了し正式に調印を了した旨本日午後三時大藏省に入電あつた、依つて藏相は直ちに濱口首相を訪問し右の旨を報告した

爲替市場强調

【大阪廿一日發電】對外爲替市場は正午不變を告げたが氣配は愈々解禁切迫し入電高に强調を呈したが採算的にレートは最早トップをついて居るので伸びず、對米四十九弗八分一にて一月物にハンペルス賣シテー買に十萬弗の商内が出來した

疑獄事件打切の反對を決議 政友會代議士會を開いて委員が首相を訪問

【東京二十日發電】二十日正午開會された政友會緊急代議士會は鈴木、久原、前田、富岡、森、吉植等の幹部も出席し越後鐵道買收に關する疑獄事件打切に反對する事を決議したが、委員十名を擧げ其の内吉植安藤藤井の三代議士は午後二時十分官邸に濱口首相を訪ひ檢事打切說につき詰問談判を行ひ若槻禮次郎氏が渦中に在りとすれば國辱問題であると述べた、之に對し首相は檢事打切說は風說に過ぎぬと否認した、一方島田氏以下七代議士は司法省に渡邊大臣を訪ひ不在の爲め泉二刑事局長に反對決議の傳達を依賴し更に矢追檢事總長代理、鹽野檢事正に面會、司法權獨立の爲め徹底的に檢擧され度いと陳情した、尙有志代議士會は幹部に進言して目的貫徹に努めると共に更に必要の場合には代議士一同闕下上奏の非常手段を採る事を申合せた

司法權威信の爲・適正公平を期せ 越鐵事件壓迫の噂に對し 帝國辯護士會蹶起

【東京二十一日發電】越後鐵道事件が漸次現内閣關係に移つたゝめ政府の各種壓迫が檢事局に加はるとの噂につき帝國辯護士會は二十一日午前十時理事會を開き左の決議をなし午後一時司法當局に突きつけた

司法の威信は一に其適正と公平とに依り之を維持す、今や疑獄續出す、吾人は帝國司法官憲が公正を以て其職責を遂行せんことを期するや切なり、司法行政上司たる者宜しく深く意を茲に致し公道嚴正苟しくも世人をして疑惑の念を抱懷せしむるが如きことなきを期すべし

右決議す

政府の態度監視 政友會有志代議士會の決議

【東京二十一日發電】政友會有志代議士會は二十一日午前十時本部に開會鈴木、久原、川村、小久保、高橋、島田、森氏以下百餘名出席し澁谷直太氏を座長に推し島田總務より某疑獄事件に關し司法當局訪問の經過を報告し左記決議を行つた

決議

吾人は司法權の神聖獨立に深く依賴し疑獄事件に關して干涉壓迫を敢てせんとする現内閣の態度[illegible]

司法權壓迫重大化す 司法首腦會議

【東京二十日發電】司法權壓迫問題は轟々たる輿論を喚起し來つたので、二十日午後三時より司法省では川崎政務次官、泉二局長が愼重協議の結果渡邊法相に即時歸京するやう電報を發した因つて二十一日夜司法部首腦會議を開くことゝなるべく問題は政治的に重大化して來た

首相與黨幹部重要打合せ

【東京二十一日發電】川崎司法政務次官は午前十一時半濱口首相と會見某疑獄事件につき協議した、次で與黨の藤澤總務、富田幹事長濱口首相を訪問鈴木書記官長を交へて重要打ち合せを行つた

越鐵事件で閣僚協議

【東京廿一日發電】濱口首相は昨夜遲く更に某重大疑獄事件につき報告を受くるや非常に心痛し本日早朝鈴木翰長を官邸に招致し其眞相を聽取し午前十時町田農相、松田拓相と會見協議したが若し事件が某關係に波及するに於ては政治上重大問題化すべきに依り特に事件當時の本黨系との關係を聽取した一方鈴木翰長は加藤鋼一代議士と會見黨の意向を聽く處あつた

檢事總長の指揮を仰ぐ

【東京廿日發電】佐竹三吾氏取調の結果略久須美氏との關係も明かとなつたので鹽野檢事正は目下水戸に出張中の小山檢事總長に對し之を報告指揮を仰ぐため午後三時半上野發水戸に赴いた、同檢事正は水戸にて總長と協議の上何分の命令を石郷岡檢事に傳へる筈

蔣軍對戰困難から西北軍と妥協希望 周圍の事情不利の爲

【上海特電二十一日發】反蔣各派の連衡により蔣介石氏の地位が頗る危ぶまれてゐた昨今中央軍と西北軍との間に妥協說傳はり時局は愈々軍事行動より

政治解決 に移つたと報ぜられてゐるが當地支那側の消息を綜合するに一般に尙其眞僞を疑はれながらも

一、中央軍、西北軍共戰線に在る將士は疲弊し切つて既に厭業氣分すら見えること

二、反蔣各派の後方攪亂のため蔣としては之以上西北軍と對戰してゐることは非常な危險を伴ふこと

三、汪精衛の歸來によつて張發奎李宗仁等の廣東奪取策が積極的となつて來たこと

等から見て必らずしもあり得ないことではないとしてゐるものゝ如くである、而して妥協提唱者が中央政府、閻錫山の何れの方面にあるかは最も注意を惹く焦點であるが、一時も速かに河南戰を解決して廣東を何とかせねばならぬ危急の場合に立ち至つてゐたことから見て蔣が

妥協を急 いだことは事實で、殊に最近宋子文が上海銀行公會で二百萬元を新規に調達して漢口へ急行したことは此推測を裏書するものと觀てゐる、要するに妥協の動機は蔣、馮、閻三派の勢力の維持を考慮せる結果によるもので從つて之によつて時局の安定などは望むべくもないばかりか却つて蔣馮閻の三派鼎立により汪派を加へて時局の前途は更に多難に赴くであらうと觀測されてゐる

紳士數十人が人質になる 知事や軍隊の長官も 土匪に還つた遊擊隊

【昆明府（雲南省）發】今日の支那に於ける山賊、軍隊、警官、苦力などは本質的には殆ど同じもので唯境遇の違ひから異つた姿をして居るに過ぎないと見る方が便利だ、だから正規兵が濟南事件を惹起したり又は臨城事件で世界的に大センセーションをまき起した土匪が正規軍に改編されたりしても別に

不思議がる 必要はないのである、先づ昨日の山賊は今日の國軍、今日の國軍は明日の山賊といつた所である。今度當省で演ぜられた遊擊隊の「全縣官吏一網打盡的人質拉致事件」は此の例の最も著るしいものである、元來雲南省の住民は性質慓悍好んで盜みを爲すが多數集れば民軍などと自稱して公然と橫行する、近年省内戰亂の際此等の民軍は省政府側に買收されて各縣守備大隊、遊擊隊等になつたが近頃は戰亂も平定したので龍雲總指揮は之等民軍の整理に着手した結果右大事件を惹起するに至つたのである。雲南南部の大都市蒙自駐在の遊擊隊も矢張り

民軍出身だ つたので整理の爲め昆明から正規軍一ケ師を派遣する事になり先發部隊は到着したので、之を見た遊擊司令「鐵岩匪事」李聰陽は恐慌を起し元の山賊に歸る事に決すると共に茲に陰謀を企て自分は先づ密かに山地に引揚げ腹心の部下第二大隊長に旨を含めて司令部内に大宴會を催ふし各機關官吏地方紳士等全部を招待した。主客歡を盡して夜の八時散會すると同時に右大隊長は直ちに部下に命じて客全部を縛り上げしめた。捕まつたものは正規軍隊長、同副官、縣知事、道尹公署科長、無電臺長、團保局長、學校長、醫師を始め地方紳士數十人等一網打盡にされた。殊に面白いのは該遊擊隊の幹部中で忠誠？を疑はれて居たもの又は

生拔の土匪 でないものであつた副司令第四大隊長副官參事等も逮捕されたのであるが此の場から逃れたものは僅に二三人に過ぎず少數遲刻したもの缺席したものも幸ひに免れた。之等の人質は直ちに汽車に押込められて蒙自支線の終點へ運ばれそれから深夜にも拘らず徒步で山奧深く追立られた。三日の後には右人質中身分の輕い者四名だけは身代金要求の使とする爲め放還されて來たその談話によると縣知事以下人質は衣服持物全部剝取られ代りにボロ兵服を着せられ慣れぬ山路を監視賊の銃尻に打たれ乍ら困苦の裡に幾日もなく山奧へ追込まれて居ると

越鐵疑獄事件と久須美氏の陳述 豫審請求書の內容

【東京二十日發電】與黨方面にも飛火せんとしてゐる越後鐵道疑獄事件につき本年三月二十五日新潟地方裁判所檢事局原檢事が久須美東馬氏につき豫審の請求書に於ける取調べの問答を見れば左の如くである尤も久須美氏は民政黨方面に撒いた四十二萬圓は加藤高明伯早速整爾、鈴置倉次郎氏等の故人に關與したものと爲し事件を糊塗せんとしてゐたが、最近久須美氏が保釋を取消され東京地方裁判所にて再取調を受くることゝなるや前の陳述を訂正し現在の政府幹部巨頭に關與した事を自白したものである、問答左の如し

▲檢事の問　越後鐵道國有の爲め運動費又は鐵道買收價格決定を同社に有利に導かんが爲め運動資金として支拂を受けたものはないか

▲久須美氏の答　四十二萬圓程の金を當時私が憲政會の政務調査委員たり評議員たりし關係上故加藤高明、鈴置倉次郎、早速整爾氏へ憲政會黨費として提供し又私は絕へず黨員とも折衝し斯くて越後鐵道國有を實現する機運を作るに間接に努力した

▲問　憲政會黨費として提供せる四十二萬圓は當然被告が憲政會黨員たる關係上提供したものか或は專ら越後鐵道を國有とする運動を促進する爲めであつたか

▲答　勿論兩樣の意味を含んでゐる然し四十二萬圓を黨費として提供したのは越後鐵道國有問題が具體化し大正十年春の議會で建議案が提出せられて以來大正十三年三月三派聯立內閣成立し總選擧が行はれる迄の事で主として越後鐵道國有を實現させたい爲めであつた

▲久須美氏答　昭和二年五、六月中私は當時の買收委員長酒井忠正伯との關係を左の如く述べてゐる

▲久須美氏答　昭和二年五、六月中私は片桐廣二（久須美氏の秘書手形ブローカー）に越後鐵道社印や取締役印を預け置きたるに片桐は之を利用し卅萬圓の手形を作り融通してゐた、此の僞造手形に就ては酒井伯出入の者が關係し居り酒井伯の迷惑を思ひ十一萬圓を出して其の後始末を付けた

▲問　酒井忠正伯の名譽の爲めに心配したか

▲答　片桐救濟より其の方を心配した

滿洲里は陷落せず 邦人無事

確なる筋への情報に依れば滿洲里は依然露軍の猛烈なる包圍攻擊を受けつゝあるも尙支那側の手にあり支那軍は蓮額諾爾南方二里近く迄救援列車を運轉し續々救援軍を輸送しつゝありと尙滿洲里に於ける邦人の消息に就いては露軍側が國際關係化するを虞れ市街地の砲擊を控へ戰鬪は專ら市街の砲壘を中心に行はれつゝある爲め今の所邦人の生命財產には別條なきものゝ如しと

琿春攻擊を露軍宣傳

【吉林特電二十日發】吉林省政府は昨日琿春縣知事より左の電報報告に接した

赤衛軍は國境黑頂子に騎兵八百餘名を增派せり、なほハアマトウにも別働隊五百餘名現はれたそのうちには支那、鮮人共產黨員三百名參加してゐる、該部隊は精銳なる野砲を所持し機會を見て琿春縣城を攻擊すべしと盛んに宣傳しつゝあるので戰々兢々たる狀況である

右に對し吉林軍部では萬一赤軍侵入せば對日關係を惹起する虞あるため恐らく單なる示威運動に過ぎないと觀てゐる

防俄軍事費後援會を設置

【奉天特電二十一日發】對露軍費調達のため商工總會內に防俄軍事費後援會を設立し十一月分から店舖稅を一倍半增加することゝし各商店に通達したが各商店では不況の折柄納稅困難なりとて强硬に反對運動中である

新年文藝・寫眞募集

恒例により昭和五年新春紙上を飾るべき文藝作品及び寫眞を一般讀者から募集します、左記規定により應募を希望します

- **短篇小說**　一篇十五字詰百五十行、一名一篇以內、編輯局選
- **和歌、俳句、短詩、川柳**　新年雜詠、和歌は一名五首、短詩は三篇、俳句、川柳は五句以內、編輯局選
- **寫眞**　新題、干支に因めるもの、大さキャビネ以上、新聞掲載に適するもの一名三枚以內、編輯局選
- **賞金**　短篇小說一等三十圓、二等二十圓、三等十圓▲和歌、俳句、短詩、川柳一等五圓、二等三圓、三等一圓▲寫眞一等五十圓、二等三十圓、三等二十圓
- **締切**　昭和四年十二月五日限、總て「滿日新年文藝又は新年寫眞」と表記し、本社編輯局宛送附の事、應募作品は如何なる理由あるも返戾せず

滿洲日報社編輯局

札來諾爾の支軍全滅

【ハルビン特電二十一日發】札來諾爾の十七旅は露軍のため五百名戰死し全滅に近きまでの打擊を受け潰走し露軍は二十日北方に撤退した

奉軍第七軍を編成

【奉天特電二十一日發】張學良氏は國境警備のため步兵隊を豫備軍に改編方を命じ各縣から一千名を選拔し第七軍を編成した

土產品尊重を力說 沿線の邦人農園の成功を喜ぶ 奉天訪問の仙石總裁

【奉天特電二十日發】東北省政府代表張學良氏並に翟首席等に對する着任挨拶のため二十日朝大連發赴奉の途についた仙石滿鐵總裁は大連發と同時に岡理事、鎌田囑託、藤井、鍋島兩秘書役等と共に展望車に納まり、窓外に展開する麗かな沿線の收穫を賞しつゝ岡、鎌田兩氏等の說明にて通過、各地方の諸事業の現勢に熱心に耳を傾けてゐたが、果樹園、煙草の栽培等に邦人が多年苦心して進出漸く成功の域に達しつゝありと聽き非常に感動し總裁の持論として土產品の尊重を力說し、折から湯崗子、熊岳城等の生產者が驛にて寄贈せる衞樹林檎の見事な出來榮を喜び中食の際隨行者と共に新鮮な果實に舌鼓を打つた、かくて通過各驛に於ける課所長等の挨拶を受けつゝ大石橋着、出迎への千秋所長より鞍山迄何事か詳細に聽取するところあり十五時四十八分無事奉天着別項の如き日支官民の盛な歡迎裡にホテルに入つたが、總裁は大連より著るしく寒きにも拘らず頗る元氣にてホテル着後も鍋島秘書を誘ひ城內見物せんとの意を洩らしたが八時ごろ寢についた、なほ總裁今回の奉天訪問は單に新任の國際的儀禮のためなりとし日支官民の一切の招待會等を今回は謝絕して居り既定の日程通り廿二日夜歸連の筈

奉天に着く 日支官民の出迎えを受けて 廿一日張學良氏と會見

【奉天特電二十日發】仙石滿鐵總裁は二十日十五時四十八分着急行にて着奉、驛には林總領事、乾奉天署長、守田居留民會長、太田地方事務所長、鈴木鐵道事務所長、富村商議副會頭、村田聯隊長、野原郵便局長、稻葉醫科大學長、驛勤務職員其他官民多數出迎へあり支那側からも張煥相氏（學良氏代理）を初め政務廳長（省政府首席代理）王家楨氏、陶尙銘氏其他附屬地商務會頭等が迎へ、驛長室に於て出迎への名士に對し挨拶を爲し、大連と比較しては遙かに寒氣を覺えるなどと頗る元氣で直に自動車に乘りヤマトホテルに入つた、二十一日は忠靈塔、奉天神社に參拜後學良氏、翟首席、總領事館等を訪問する筈である

東歐諸國の賠償委員會 協定成立せず 商議打切り

【パリー二十日發電】所謂東歐諸國賠償問題委員會はブルガリア國代表とは意見の相違甚だしく到底協定に達する見込みなく下交涉を之以上繼續するも全く無益なる旨本日會議々事錄に記載した、曩に同國に對しては年額千五百萬金法を三十七年間支拂ふ事に依り賠償義務を完了せしむべしとする案が持出されたが其の後協議の結果非公式乍ら右年賦金額を千二百五十萬金法迄減額することになつた、然るに之に對し同國は對案を提出せざるのみならず承諾を澁つてゐるので委員會は本日右の記錄を作り商議を一旦打切るに至つたのである、尙ハンガリーの賠償問題に就ても二週間前に同樣の結果となつて居り結局東歐諸國の賠償問題は未解決の儘ドイツ側賠償問題と並んで厄介な姿を曝すに至つた譯である

破棄通告と滿鐵の交涉 重役會で協議

滿鐵の東支鐵道に對する輸送超過數量の拂戾協定破棄通告に對し東鐵側は滿鐵哈爾賓事務所を通じ其諒案を以て交涉に入つてゐるが、滿鐵は近く宇佐美鐵道部長が赴哈その交涉に當るべく傳へられゐるも該問題は鐵道部長の交涉に先立ち重役會議にかけその決定後になるだらうと見られてゐる、而して交涉地を哈爾賓にするか長春にするか大連にするかも未定の模樣である

洮索線枕木輸送契約 滿鐵犧牲を拂ひ

洮索鐵路局長張魁恩氏は過般來連の上自線敷設に使用する吉敦沿線產枕木十萬本の輸送方について滿鐵と打合せたが十萬本の輸送には貨車三百四十輛を必要とする關係上時節柄最繁期の今日斯多數の貨車を配車することは滿鐵にとつて非常な打擊なるも滿鐵では生れ出でんとする洮索線の折角の申出であるため幾多の犧牲を忍び枕木輸送契約を結ぶに至つた、而して滿鐵の聯絡輸送は連絡線に限られてゐるが洮索線に對しては特に連絡線並の五割引で契約し近く輸送の開始を見る筈だが輸送區間は吉洮線より四平街下ろしで四平街以遠は四洮積出し時節四平街下しの歸り空車を利用されることになる模樣である

青聯議會出席者 代議員九十名に上る

【奉天特電二十日發】滿洲青年聯盟第二回議會は左の順序により愈々當地に於て開催されることになつたが全滿各支部より選ばれた代議員は合計九十名に達する筈であると

十一月廿三日午前十時より午後五時まで春日小學校講堂に於て青年議會、同夜六時より同講堂に於て全滿青年大演說會

十一月廿四日午前十時より午後五時まで青年議會、同夜六時からヤマトホテルに於て來賓並に議員懇親會

出細つた中旬貿易 上旬より減少

【東京二十日發電】大藏省發表＝十一月中旬の對外貿易は昨年同旬に比し輸出は千七百五十九萬二千圓輸入は千百七十八萬八千圓を夫々增し出超額では五百七十六萬四千圓の增しである尙一月以降入超額は七千六十萬二千圓で昨年に比し一億八百五十六萬六千圓を減少し更に一昨年同期に比し九千五百四萬三千圓の減少である本旬にて殊に增加を示してゐるのは生糸の輸出、棉花の輸入で本月上旬の出超額千五百萬圓より一躍六百萬圓に減退せる原因は棉花の著るしき輸入增によるものである

商工會議所令細則審議終了

關東州及び滿鐵沿線商工會議所令は近く勅令を以て施行の運びに至る筈であるが關東廳では既に小畑殖產課長を上京せしめ目下主務省法制局と折衝中である、而して愈々實施するに於ては議令の施行細則の制定を要するが右に就いては過般來本廳に於ても研究中の處二十日を以て審議結了となつた爲め急遽中山屬を上京せしむる事に決定し同氏は二十一日大連出帆のうらる丸にて東上する

安東における密輸取締

【奉天特電二十一日發】豫て安東の密輸事件に關連し旅行單問題を惹起し總領事館と支那側の間に折衝中であつたが今回安東に於ける密輸を嚴重取締ることゝし安東宇佐見領事は商工會議所と共に關係筋に通達した

現地戰術一行歸る

關東軍司令部附參謀石原中佐、橫山少佐、岡田、佐久間、管野三大尉、加藤要塞司令部附少佐は去る九日奉天を發し山海關を中心とする現地戰術を行つたが廿一日入港天潮丸にて歸連交々語る

十一日から十五日迄山海關を中心として行つたもので、今回の細い事は軍機の秘密に屬するから話されない、終了次第直ぐ歸るつもりでゐたが時局の支那も一度見やうと思つて打つれて北平天津を廻つて歸つて來たものである

北滿の支那鐵道 敷設準備着々進捗す

【ハルビン特電二十日發】支那側の傳へる處によれば北滿一帶の豫定線である左記各鐵路は露支紛爭のため一時停頓してゐたが、其後着々準備を進めつゝあると

一、チチハル、二克山間の齊克線は公債を募集中であるが、克山迄修築路を完成し明年一月には開通の豫定

一、呼海線＝四方臺、望奎の四望支線は呼海路同樣具體的辨法を設定し測量を行ひ明春工事に着手

一、吉材から五常、一面坡、三性、富錦、經て同江に至る吉同線二千餘支里も長距離線は張國賢氏が測量隊を引率し本月十二日測量を終へて歸吉し、吉林省城內に測量總辦公處が設立された、明年秋期工事に着手する

其他巴彥、綏化（黑龍江省）松花江沿岸[illegible]科線、洮南索倫間の洮索線等は總て計劃を進めつゝあると

安與船子

▲鄒珍年に賴まれた武器が飛んでもない災禍を招ぎ船出もならず、揚荷も出來ず苦い破目に陷つたドイツ船リックマース號▲おまけに下級船員の拳銃密輸發見となつたのだから茲もと正に泣き面に蜂▲おまけに下級船員全部がグルになつてやつたと云ふので事件の結末を見るまでは船は愈々身動きも出來ぬ▲その癖、船では一日約千圓の經費が目をつむつてても要る從つて今日までの勘定を見ると約一萬圓の金がフイになつてるさうだ。

特產

定期後場（鈔建）

▲大豆（保合）單位厘　限月　寄付　高値　安値　大引

[illegible]

出來高　百五十七車

▲豆粕（保合）單位厘　[illegible]

▲普通大豆　出來不申

▲豆油（軟調）單位錢　[illegible]　出來高　二萬九千枚

▲高粱（軟り）單位厘　[illegible]　出來高　一千箱

▲包米（出來不申）

現物後場（鈔建）

混保（袋込）　寄付　六四七〇　大引　六四六〇

大豆（裸物）出來高　二十車

普通大豆（袋物）出來不申

豆粕　出來不申

豆油　一七八五　一七八五

高粱　出來高　六百箱

包米　出來不申

商品

後場

麻袋（保合）　約定期　約定値　數量

銘柄　青筋　十一月末　三六、八一〇〇

鐵筋　延十二月末　三三〇、五　三〇〇

綿糸布（出來不申）

麥粉（出來不申）

錢鈔

定期後場（單位錢）

期近　寄付　高値　安値　大引　[illegible]

現物後場（單位錢）

[illegible]

神戶特產（廿一日）

大豆現物　[illegible]

大阪株式

[illegible]

東京株式（長期）

[illegible]

大阪期米

[illegible]

滿洲日報

金解禁斷行と國民の覺悟

クレヂット設定の交渉も順調に進み、政府もいよ／＼多年の懸案であつた金解禁を斷行することになつた。案ずるよりは生むが易く、その解禁後の影響も、心配するほどのことはあるまいが、政府當局としては、責任上、萬一を顧慮して、今日に至つたことは、蓋し已むを得ぬところか。併し、米國のチョツとした財界の故障、それが却つて日本の解禁斷行を促進するの氣運となつたことも、待ち設けぬ奇縁といふべく、クレヂットの設定、その必要のあり、なしは別とし、政府當局としては、石橋を叩くの用意も必要といふべく、とにがく萬一を顧念しての設定も、すら／＼と運び、これならといふところで、爲替相場は上上吉とあつて、いよ／＼斷行。たゞ、よしそれが長短期の期限附豫告であるにしても、議會の、解散のと、政略的、政策的であつてはならぬ。政府金本位の兌換制を本筋に合理化することに、邁進するものでなくてはならない。

久しい間の問題であつただけに用意は萬端、遺漏なしと云ふが出來やう。從つてイザ解禁となつても、その影響するところ、まづこの程度かといふことになるであらう。が併し、責任ある政府當者は萬全を期し、一般國民も、その犠牲を忍ぶの覺悟がなくてはならぬ。若し從來の如く、放慢なる生活を繼續するにおいては、ある程度の物價の低落につれ、却つて消費を旺盛ならしめ、輸入超過は依然たり、正貨の流出を餘儀なくせられ、結局はまた、折角の金解禁を再びせねばならぬやうな不祥事に陷らぬとも限らぬ。そこには何とかしても、一般國民の確乎たる覺悟がなくてはならぬ。すなはち消費節約といふ不拔の覺悟を必要とするのである。若しこの覺悟がなく、當然に來るべき、ある程度の物價低落に乘じ、消費を旺盛ならしむるが如きことあらんか、折角、苦心慘澹して築きあげた金解禁の道程を、根柢から覆滅するものなることを知らねばならぬ。

解禁斷行の結果として、當然に來るべきものは、財界の不況であらう。この不況を乘り切るがためには、消費節約を勵行するより外に途はないのである。消費節約、すこぶる平凡の理論である。併しながら、政府の政策としても、また一般國民の經濟生活においてもこの消費節約を以て邁進せんか、一陽來復の期は、決して遠きにあらずである。獻金といふが如きは決して新らしい經濟觀念といふことは出來ぬかも知れぬ。併しながら吾人は、この獻金の精神を以て經濟國難を匡救するの覺悟がなくてはならぬのである。すなはち郵便貯金にても可なり、消費を節約し、生活を緊縮し、輸入品は勿論國產品なりといへども、その消費を抑制し、以て遊金の資金化を敢てし、進んで外債の償還に邁進するの覺悟がなくてはならぬのである。

ある程度の物價の下落は、當然に、最も多く從前に比し、俸給生活者に餘裕を與へる。この餘裕を放慢化せば、あるひは小賣市場の不況を一掃することになるかも知れぬ。併し、かくの如くせば、その結果は、ただ折角の緊縮政策の解禁狀況を破壊するのみならず、放慢化せる餘裕者の經濟生活を破壊することになるのである。一般物價の下落と共に、一般生活者の消費を節約し、よつて得たるところの餘裕は、これを獻金の精神を以て、銀行預金、郵便貯金、その方法は、何なりとも可なり、その餘裕を死金とせず、これを資本化して、生かして活用し得ることにすることを要する。政府當局者の金解禁斷行に要する政策は政策として、われ／＼一般國民も、この政府の經濟國難打開の政策を助成する意味において、堅忍不拔、消費節約に徹底し、獻金するの精神をもつて、金解禁後の經濟界に處するの覺悟がなくてはならぬと信ずる。」

金解禁と北滿經濟界

二大銀行支店長の話

【ハルビン發】金解禁と北滿經濟關係に就いて箱崎鮮銀支店長は語る

長鞭長腹だ、これといふ變化はない、あれば今日までに何とかある筈で對米爲替も現送迄に百分の一コンマ五、六では問題で無く、北滿金融界もこれによつて影響はない、金需要も

銀安と見込

をつける方面には或は金の要求もあらうがスペキュレーションの時代は過ぎたから問題はない、唯輸入方面には勿論關係はあらうが、支那商も買目送りであれば大なる反動も受けまい、當支店の過去十ケ年間に於て金圓は約一億二三千萬圓は窓口から流出したが戻つて來ないこれは南滿方面に流動するのだらうが、一日平均どれ程流出し且つ市中に如何程流通してゐるか判らぬ、少い時で五十萬圓多い時は三百萬圓程あり一定しない、然し之れは支那商には全然固定してゐない

藤卷正金支店長は

多分貴紙の一月二十日頃決定するとの報は確實であると思ふ、其れによつて北滿の金融狀態に變化はないが、支那には金需要があるから解禁となれば

手近の日本

から需要し輸送される量が多くなるだらう對上海爲替には現大洋兩建なれば別にハルビンとの爲替には變化無く大阪川口筋の取引には影響は勿論あらうが、これとて支那商は既に輸入手控へをしてをれば餘り問題とするに足らず、唯金圓對鈔票が一パーパーであつた場合と今日一元が八十錢となつてゐる際とを比較すれば二割方は支那側の購買力を減退したものだとは言へる、然しハルビン市場の支那商方面にどれ程の影響を蒙つたかに就いては數字的には判らないが、時局のため取引關係が阻害されてゐる方が大きいであらう、理論的に言へば輸入は購買力の減退で少くなり、輸出は盛んとなるは當然だ

と語つた

投書歡迎

新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするものは採らず

快く獻金を受けよ

日支親善の一人

長春實業紙社說支那人獻金問題云々の件大國民の朗君の說に大贊成だ、滿洲に居住して居る中國民と變亂の地に有る者とはまるで比較も出來ぬ滿洲人は極樂生活だ此れは全く我帝國のおかげだ、生命財產の保護を受け枕を高ふして夢を見る事が出來て居るではないか北方の民を見よ、年間汗を流して積た家財は愚か其日の生活の糧食に至る迄亂兵のため掠奪を受け、最愛の妻娘は恥かしめられ每年泣つらに蜂ではないか、之れを考ふれば帝國のため何かについて恩返しをするのは當り前の事だ、其意味に於て折角美しい心から出た獻金は受けてやるべきである、之れも日支親善の志からだ、實に感心である。

節約に就て

在大連　一大和草

十八日滿日夕刊所載滿鐵社員の生活改善を讀みて、社員の方々のみならず一般地方人にとつて參考となり有り難く拜見いたしましたが幸にも私方主人は御指導に及第だけはいたした樣に思ひます、私は義務教育を終り昔の女大學を習得した位のものにて高等教育を受くる餘裕なく修養常識は乏しきまゝ家庭を持ち、勿論主人も似たもの夫婦にて身分の低きものなれば成さんと欲するも能はざる地位にて皆樣方とは天地の相違ですが、分相應に暮してゐます、私は幼少の頃祖母より德川氏の或る時代奢侈の風盛んなるにより爲政者は婦女子にして頭に金銀鼈甲等の挿物を頂くときは沒收し、六尺のものは三尺にきらしめたる事あり」旨聞きましたが現在はその時代の樣に私には感じられます、勿論それとこれとは全く趣を異にせるも國難來は均しく國難來にて身分相應の生活振りにては到底國難を救へませんから、三度の食事を二度にする位の考へはありませんが、此際婦女のとるべき事柄としては著物などなるべく新調せざるは勿論式服の如きは新調の場合は「うわつぱり」式のものにする事、訪問衣は銘仙髪は訪問以外は自分にて束髪する事、外出はなるべく徒步の事裝飾は遠慮する事等箇條書にして個人向きのものも御指示下されば誠に仕合に存じます、主人と苦痛を共にして些少なりとも明年も獻金致し得らるゝ樣心掛けたく、貴紙を拜借して希望を述べさせていたゞきます

滿洲育ちの兒童は實物の知識を缺ぐ

讀本で教はる許り　哈爾賓小學校での調べ

【ハルビン發】ハルビン小學校で國語讀本に現はれた事物に就いて小學兒童が其の實物をどれほど知つてゐるかを調査した處によると讀本卷一の櫻花は三百七十名中百五十七名は知らぬ、其他蓑、百六十名、笠五四、火斗六〇、カニ百三十五、柿の木二一三、其他ドビグチ一九九、マトヒ二四六、藤の花二二一、桃、栗の木、榴木等で讀本卷二中ウグヒスは二四〇名で其の率は上級になる程事物を諒解することが減退し卷の十二中五十四名の學生がひばを知らぬもの四九、落葉松三一、檜四一、樫三二檜四九、櫟四八等あり總じて滿洲にない樹木、草花、鳥獸類が多いこの統計によつて滿洲の兒童が事物に對する觀念が貧弱であるかを物語り、この罪は誰れに歸着するのであらう？と教師を驚かしてゐるが、兒童の大多數が滿洲で生れこの地で生長したので內地を知らぬ兒童も割合多くこれに反し文部省編纂の讀本が內地兒童を對照としたものであるから其の缺けたるを補ひ兒童の觀念を擴大するため目下教員の總動員で教材を地方化すため着々材料を蒐集中であるが父兄保護者の援助を得たいと、因に螢を知らぬ兒童が三百七十名中百十九名ゐると

赤露の東支從事員は八十餘名に上る

辭めるに辭められぬ

【ハルビン發】露支關係は終幕に進みつゝある「戰爭はしない」と兩國共に聲明してゐるから假令へ奉天軍を北上せしめ國境を防守しても最後のドタン場までは行かないであらう、然し大軍を支那側が移動しつゝあることはソウエート人民に對して脅威を與へるには充分である、現在東鐵の從業員でソウエートの國籍を有するものは八千有餘名と算られてゐる、もしこの儘時局が遷延すれば彼等の地位は段々細められて行くので不安は募るばかりである、支那に歸化しやうとするものも少くはないが、いつか問題は解決される時期が到來するからと自然的立場から依然現職にあつて大勢を傍觀してゐるものも多い、然し辭職しても退職金が幾分でも支給されるならば或は本國へ引揚るものもあらうが退職金は一厘も支出されぬので餘儀無く生活のために勤務してゐるものもある、彼等ソウエートのうちでも共產黨の黨籍を有するものは殆ど支那側のために檢擧された、然し彼等ソウエート從業員等は今に支那が共產黨の社會に改變され蔣介石氏一派の親米派が倒潰する時期があるだらうと考へてゐる

哈爾賓金融界

【ハルビン發】十月末現在の哈市金融銀行業者の貸出預金帳尻は貸出金九三〇〇五二一圓、銀一四二一〇二元で九月末現在に比し金百九十三萬圓餘增、銀は五百九十餘元餘減で金解禁の氣構えと特產金の需要關係を現し預金は金一五七一六二三九圓、銀八〇三一八元で九月末より金は約七百萬圓增となつてゐる、尙この傾向では十一月は金需要は一層敏活となる模樣である

時局問題には觸れなかつた

八木總領事語る

【ハルビン發】奉天から十九日歸哈した、八木總領事は別にこれといふ會議があつた譯でなく佐分利公使の來奉で必要があれば時局問題を說明するため集まつたので、色々の問題に就いて協議はあつたが、纏つたものではない、張學良氏からは招待があり、日本側は林總領事が返禮の意味で支那側を招宴した單なる儀禮的の交驩があつたのみで、特に時局其他の問題に公使も支那側も觸れなかつた、自分は久しく奉天へ行かなかつたのと今一つは公使の通過で一寸行つたまでゝこれと云ふことはなかつた

一荷主のため一列車編成計畫

東支と滿鐵で研究中

【ハルビン發】荷主一人で一箇列車を編成し特產を南下する新らしい試みは東支と南滿の兩運輸課で滿鐵は稻井運輸主任、東支は夏商業部長が代表となり折衝を重ねつゝあるが、一驛から其れだけの多量を託送する荷主はないので當然これは東支に於て東、西兩線の各驛から託送する同一荷主の貨物をハルビンにて編成し南行せしめるのであつて、一見容易なやうで實際上の問題として取扱ふには東支南滿の聯絡引繼に數量の點に思ふやうに行かず、且つ東西兩線からハルビンに積出し一應列車の組立をするために配合せねばならぬので仲々手數を要するのである、然し何とか技術上の協定を得て荷主のために此の新計畫を實施するやう研究中で實現の曉は特產輸送上の一新機軸である

南征雜錄（40）

難波勝治

失敗の原因

遣外移民の素質選擇及びその指導が、如何に植民政策上の必要條件なるかは言ふまでもない、前述の如くエスタンスエラ失敗の主なる原因は、買入契約者たる都土地會社の資金調達難にあつたが、而も內地に於て

移民募集

の爲に當つた人々が、應募者の選擇に就て杜撰であつたとの譏も免れない、勿論之とて注文者たる土地會社に異存ない限り、別に干渉がましい自己判斷を下すに及ばぬやうだが、併し一應は派遣地の事情を考較して、渡航家族の大部が果してそれに適合し得るや否やを判定すべきであつたメキシコに在住して親く業務に携はつた人の談によれば、契約履行前の移民派遣阻止方を屢次警告したに拘らず、突然多數の入植者を越した許りでなく、彼等の殆んど全部が農業に經驗のない

都市生活

者で、純農者と認むべきは僅に一家族あつたのみだといふ、果して然らばそれは甚だしい失策で、縱し取引上の缺陷がなかつたにしても成功は覺束ない、何となればブラジルや秘露の既成耕地に單なる勞働者として入込むのと異り、初より獨立農として立働かねばならぬからである、曾て海外興業會社がイグアッペ植民地の建設に着手した當時、その最初の基礎を据える爲めに、先づ同國の農業に經驗ある邦人を入植せしめた際に於てすら、事件百出して永い間容易に豫期の成績を擧げ得なかつた、然るに未だブラジルほどの

農業組織

を有たぬメキシコの耕地に、土に關する智識なき新移民のみを嚝集したのは無關心も甚だしい、況んやそうした無經驗者の入植した地域の支配に於ても、何等指導的能力を有して居なかつたやうである、都市生活者は米食國日本ですら「米の生る木を知らぬ」やうにいはれて居る、殊に沖繩縣を除いて三十度以北に住居する者の如き全然亞熱帶植物すら取扱ふた事はない、それが氣候風土の非常に異つた熱帶地に送り込まれ、甘蔗とバナナとマゲイの監任する

田野の間

に立つて設備も指導者もない農業に取掛らせられたので、寧ろ滑稽な悲劇であつたらうと思ふ、今一つの注意點は日本人の米に對する執着心である、初めて海外に移住する者の第一感想は水田の有無であり、農業者の最初に手を着ける作物は米である、が、それほど米を好愛するに日本人が、米で物質的成功を收めてゐる處は實に少ない、加州には花屋として、馬鈴薯王として、若くは葡萄園主として百萬長者の名を博する邦人が輩出した、比律賓の麻畑や、南洋の護謨林などにも

諸外國人

と伍して遜色ない經營をして居る者がある、更にブラジルの珈琲、秘露の棉花等に至つても、また近來益々目覺ましい活動を進めて居るが、獨り彼れほど熱心な本能的憧憬を有つ米作に於て、成功者は愚、最後までその經營を貫く人すら多くない、殊にメキシコでは土着地主からも期待され、日本人自からも希望はして居るが、米作で一旗擧げやうかとの奮鬪心と自信力とは誰も有つて居ない、皮肉なのはグワダラハラに

石鹸工場

を有し、在住邦人中の第一成功者と呼ばれる南方勇三郎君が、最初に捉へた好運の端緒は玉蜀黍の仲買であつた事だ由來同國に於ては米の消費高も相當あるが、國民の主食物は玉蜀黍で、而も低廉だたれば米作をするにしてもその生產品の市價は餘り主食物と懸隔があつてはいけない所がエスタンスエラへの植民計畫者は、その米作を以て移民釣寄せの主項目として居たやうである、之は獨りエスタンスエラのみでなく、昨年南米拓殖會社が株式募集の際、事業目論見の中に麗々と書き立てた

作物收入

の一も米であつた、米を農業經營の主體となし得るのは、國民全部が米食者である結果、他國に比して法外に高率な米價を維ぎ得る日本のみの特殊現象だ、而してその最も適切な一教訓は、エスメンスエラの移民史にある。

滿日地方版

海の勇士たち 歸還の途に
思出深き旅順を後に 廿日特務艦「室戸」で

（旅順）

赤い善行章を右腕につけて、二年の旅順生活で一等水兵になつた百四十五名の海の勇者連は二十日白玉山上忠靈塔に最後の敬禮を捧げて内地へ歸つた

これより先き歸還兵輸送の任に當つた特務艦「室戸」は十九日旅順に入港した、最後の御別れのため一日外出を許された百四十五名の歸還兵は二ケ年間住慣れた

◇…懷しい 白玉山麓の街衢に最後の一瞥を與へる爲め市中を散策した、土産物はどつさり買ひ込んだ、可愛い支那町の彼女らに永い別れの言葉を云つて置いてやりたい、上陸毎に飲みに行つたカフエー、蕎麥屋の娘は可愛かつたぜ、ホラ鷗がクツキリしてるてよ、艦が住家の水兵さん達の陸に對する憧憬は色氣と喰氣の二大本能で簡單直截であるぎり〳〵一杯の歸艦時間に醉つ拂つたのや、シネマの陶醉のまだ醒めてゐる連中や支那町の嬌嬌から何やら形見の寫眞を貰つたのや、とり〴〵にそれ〴〵の思ひ出を胸に秘めて室戸へ歸つた

◇…二十日 午前六時半室戸は出港した、町の有志の見送り人に立ち交つてあきらめ切れない紅裙連が朝の潮風に身をふるはせながらハンカチを振つてゐたのもものゝあはれを感じさせた

今時の水兵は一般に賢こくなりましたよ、僕等の候補生時代に比べるとね、喧嘩もせず借金もせず、貯金して商賣の資本にするんだと謂つてゐたものもありますよ、時代の趨勢ですかね

◇…見送り の横山司令は去り行く室戸の艦影が閉塞隊記念碑の岩鼻に隱れた時こう云つて感慨を洩らした

カルタ黨が 活躍を始む
月末ごろから練習 百五十餘名の選手

世相の尖端をゆく緊縮＝焦燥の中にたゞさへ氣忙しい師走はもう二旬を經ると直面して來る、窓外を訪れる特有の北風は敏感な電線を誘つて心ゆく迄咆哮する、外出好きの若人も荒狂ふ嚴寒來に蟄居せしめられ室内遊戲黨一齊に我物顔の好季節、釣り好きの御親父殿もそろ〳〵道具の手入れを爲して半歳の休息を與へる今日此頃、麻雀黨は依然各所に集會が催され「ポン」「チー」の聲は窓外に洩れる……だが、ナイトキャップを離せぬ者、道頓堀を忘れない「モボ」連には古い〳〵傳統である「かるた黨」が妙に多い、月餘に迫つた新春の歡樂＝關東廳を中心とした「稻妻會」工大の猛者を抱擁する「すみのゑ會」攻擊精神の旺盛な軍司令部「月見會」老練組を以て鳴る「千草會」の各團體は愈々月末頃から練習を開始する事と成つた新舊兩市街を合して百五十餘名を算する「かるた黨」は之から日を經るに隨つて指頭燃えるが如き白熱的練習が開始されるが、本年は珍しくも藝妓連の中に隱れたる甲組が二三潜在してゐるとの噂

青年議會提出の 議案出席者決る
滿洲青年聯盟旅順支部が 幹事會を開催の結果

滿洲青年聯盟旅順支部では十九日午後六時から敷賀町カフエーキムラに幹事會を開催、中川支部長外六名の幹事出席して近く奉天に於て開かるべき第二回青年議會に提出すべき議案に關する協議及び旅順支部より出席すべき議員の詮衡を行つたが、提出議案は

第一、滿鐵沿線各驛より旅順戰跡見學者に對する割引切符を發賣する件

第二、節約の徹底を期する件

を旅順支部議案として提出する事に決定、出席議員は詮衡の結果、中川壽雄、安本勝房、岡野新三、浮田寅次郎、石井一の五氏を選出した、なほ右議案の中、第一案は從來滿鐵は熊岳城其他沿線各景勝地への旅行者に對し指定驛を選び個人旅行者には一割引、五人以上の團體旅行者には五割引の特別賃金を制定してゐたが、旅順市は戰跡地として世界的に有名であり年々十萬を以て數ふる見學者あるにも拘らず未だ此の特別賃金の特典を受けてゐないので、旅順市民の爲め且は聖地巡禮者の爲め之を議案として提出するのであると

講演と音樂の 夕の番組

來る二十七日午後六時から旅順高等女學校に於て中外文化協會主催關東廳學務課後援の下に開催さる「講演と音樂の夕」のプログラムは左の如し

▲講演「近代音樂の感覺」野村光一▲バリトン獨唱（イ）セレナーデ（ロ）二人の擲彈兵（ハ）夕べの星影「歌劇タンホイザー」より内田榮一▲ピアノ獨奏（イ）蓮華の國（ロ）練習曲「ヘ短調曲、作品一〇ノ一二」（ハ）ハンガリア狂詩曲第十五「ラコッチイ行進曲」笈田光吉▲講演（實例蓄音機應用）「オペラの價値」伊庭孝▲バリトン獨唱、歌劇フイガロの結婚より「もう飛ぶまいぞ」歌劇リゴレットより「鬼め惡魔め」内田榮一

會費は軍人學生三十錢、一般五十錢を要す

佛敎青年會大會

朝日町西本願寺内に在る工科大學學生を主體とした旅順佛敎青年會では來る二十四日午後一時から同寺に於て臨時大會を開催し、一般多數の來聽を切望する由で特に當夜は旅順高等法院高井檢事長、津田師範學堂長の興趣有益なる番外講演がある

新郎新婦

乃木町三丁目田村自轉車商會主米谷伊三郎氏は市役所市場係田中敬次氏夫妻の媒妁に依り矢野しか孃と婚約整ひ、二十一日結婚式を擧行し、同日午後五時から料亭瓢亭に知友を招じ披露宴を張つた

醫學常識

曾て關東廳旅順醫院に勤務してゐた仲野龍太郎氏は目下東京帝國地方行政學會に勤務してゐるが此程同會發行の醫學常識一冊一圓半の豫約募集及び宣傳方を在旅知己連に依賴して來た

滿蒙植物の採集雜話（3）
旅順 佐藤潤平

第一編（三） 素人の見た滿蒙植物界

インゲンマメとササゲこの兩種の區別をよく問はれる。この兩種は同じく荳科ではあるがその形態大いに異り、我等から考へるとその區別の解らないのが不思議でならない位だ。インゲンマメはインゲンマメ屬で植物全體に短毛を布き、花色には白、菫又は帶黃、帶紫色等あるが、その花の雌雄蕊を包んでゐる瓣即ち植物學上の言葉で云へば龍骨瓣と稱するそれが旋れてゐる。又莢が扁い圓筒形でその先端が鉤になつてゐる。種子の形は色々あると云へども大體腎臟形がその基準形になつてゐる。この種に屬するもので普通我々がその子實を煮食するものに鶉豆があるし、又きんとん用にするものにトウロクがある。

ササゲはササゲ屬で植物全體が無毛平滑、花は紫紅色、龍骨瓣は決して旋回することがなく莢は圓筒狀、多數の種子を納め種子の所は稍短圓筒狀である。これに屬するものには十六豇豆、豇豆等があるが最も普通に用ひられてゐる。インゲンマメとササゲとは以上述べるが如く著るしい異點を見出すことが出來るのである。

又素人がアフヒと呼んでゐる名の下にゼニアフヒもあれば、タチアフヒもあり、又ゼラゴニユーム即ちモンテンチクアフヒも含まれてゐる。ゼニアフヒとタチアフヒはゼニアフヒ科にゼラゴニユームはフウロサウ科に屬するのであるが全然科の違ふものまで同一名の下に呼びならしてゐるのである。

私は昨年の八月大連沙河口天の川上流でクサギを採つて歸りに私の知人と同車した。知人が採集物を見せうと云ふから見せると件のクサギを見て驚いた樣子で「君こんなアヂサヰが野生してゐるのかい」とある。私は全く開いた口が塞がらなかつた。アヂサヰはユキノシタ科、クサギはクマツヅラ科で我々から見ると何所をどう見てもクサギとアヂサヰとは同一物にするわけに行かない。唯莖が叢生して居り花部が枝の頂きにあることなどに僅にその一致點を認めるも花形や葉狀だけで同一物とは見えないのである。併し素人はそれを平氣で同一物にしてゐる。

今年の六月の初であつた。吉林から吉敦線へ採集に出掛けた折に多數の吉林在住の日本人がワラビ狩りに出掛けるそれと同車した。車中は老若男女混りて實に賑やかであつた。車窓から眺むればカキツバタの花が眞盛り。そこで年頃四十内外の婦人が

「あら、アヤメの花が綺麗なことよ」と發言した。すると年の頃三十三と見える婦人

「あれはアヤメじやないよ、ハナショウブだよ」

それから水かけ論が始まつた。結果は四十内外の婦人が負けた形になつた。

併し勝つた形の三十二、三の婦人の申分が面白かつた

「アヤメの花瓣は四枚あつてハナショウブの花瓣が三枚ある。そらよく見よ。大きい花瓣が三枚見えるでせう」

成程車窓から見れば判然見えず、兎に角三枚の大形な外花蓋がよく見えるし、小形の内花蓋がよく見えない。こんなことで三十二、三の婦人が勝つたことになつたが片側で聞いて居る私は全く腸がよれる位おかしかつた。

以上の例は唯わけもなく自分の愚論を勝たせたい一念から出鱈目を云つて通した取るに足らぬ話であるが、もう一つこれと似寄つた話があるから擧げて見る（此項つゞく）

滿鐵代用社宅の 契約は一割値下
明年社宅百戸を新築

（奉天）

家賃値下げ問題は今や全國的に行はれ奉天でも最近一部有志間に値下げ運動の具體化を試みつゝあるが奉天の家賃は沿線でも第一位にある上更に不當利得してゐる惡家主が多數あるため滿鐵社宅係も代用社宅の家賃値下げの必要ありとし明年度は家主側と協調の上約一割方の値下げを契約する意嚮であるが、滿鐵社宅は更に一歩を進めて總人員の七十パーセントを必要とする現在、五十パーセントにあるので社宅新築をなすべく明春昭和六年度の豫算に約卅萬圓を投じ百餘戸の社宅を新設計畫されてゐる、現在滿鐵代用社宅は五百戸の多數に上り一疊平均一圓三四十錢でしかも之を更に一割方の値下げを妥當としてゐるから市中の家賃もこれを標準にすべきであると云はれてゐる、又滿鐵側では代用社宅を出來る限り返還し更にオンドル宿舍も一般に貸與すると云はれてゐる

廿日の献金

廿日左の如く奉天署に献金申込みがあつた

▲奉天醫業組合女子部に於ては十七日の公休日を利用し得た純益金を献金に決定す、五十錢松山町小住吉町森光榮、一圓五十錢小谷さと、一圓松島町神戸屋、三圓松島町巽きみ、一圓松島町宮原さえ子、一圓五十錢稻葉町柴田安子、一圓二十錢八幡町中村久子合計九圓七十錢

▲五圓春日小學校尋常科三學年山塀學級開沼一男

▲大正十五年九月以降貯蓄した金百圓宮島町十ノ八番地牛島義男同とみ

▲一圓二十錢春日小學校尋常科第五學年磯部蔣子

山下家の不幸

外山洋行山下忠作氏長男陽さんは十九日午後五時假の病氣で死去し二十日午後三時妙法寺に於て嚴肅なる告別式が執行された

苦力から詐取

直隸省撫寧縣生れ李有貴（三）は北滿方面に出稼ぎし歸郷の途次廿日午前六時着奉北寧線に乘り換へんとする際土地不案内なるため三人の支那人土砂流しに逢ひ給水塔附近につれ込まれ所持金現大洋卅五元を詐取された

僞憲兵が 酌婦を誑す

市内青葉町六宮崎某（三）は西塔大街朝鮮料理店金海樓に屢々登樓し遊興し酌婦朴永春（三）と深馴染となり落籍話まで持ち上り遂に酌婦朴は憲兵の有線で樓主より小言を云はれ兩者は十九日總領事館警察署に樓主が虐待すると屆け出た取調べた結果宮崎は朴に對し自分は憲兵隊を近く退職するので退職金も相當あるため之を以て朴を落籍すると女を欺してゐたが女の方ではそれをテッキリ信じ稼業も疎にしてゐない事が判明し目下宮崎の素性調査中である

人事

▲齋藤滿鐵理事 廿日朝來奉
▲大内博士（國際聯盟代表） 二十日來奉ヤマトホテル
▲稻葉醫大學長 一ケ月間の豫定で廿二日安奉線急行にて内地へ
▲鈴木奉天鐵道事務所長 仙石總裁出迎へのため大石橋往復
▲大林撫順署長 十九日撫順へ
▲松井奉天署司法主任 十九日撫順往復
▲仲村奉天署警部 十九日文官屯往復
▲陸軍省戰跡撮影隊一行四名 十九日夜來奉

町の便り

▲松田朝鮮軍參謀 十九日過奉大連へ
▲萬國工業會議代表一行 二十日朝撫順へ
▲龍山師團戰跡視察團一行十五名 二十日朝來奉
▲呂榮寰氏 十九日夜歸哈
▲羽田歌劇團一行四十八名 十九日撫順へ

滿洲醫大内映畫愛好家は今回映畫愛好會を組織し廿一日記念館に於て發會式を擧行した

◇

内部模樣換中であつた奉天驛待合室は大體完成したので二十日より移轉開放した

◇

市内千代田通松梅軒では十八日午後六時から經營組織變更のため知名關係者を招待し張宴した

◇

十九日午後六時十分頃奉天署の司法刑事が市内密行中大丸旅館附近に於て一名の擧動不審な支那人を認め取調べた處長銃を所持してゐたので强盜の片割れではないかと目下取調中

◇

奉天神社では廿三日午前十時より新嘗祭の祭典を行ふと

乘合自動車 通勤社員の爲

（鞍山）

鞍山製鐵所では山の手方面其の他遠方の社宅より通勤する從事員のため乘合自動車の運轉を計畫中であつたが、滿電本社より二臺の乘合自動車を借り入れる事に諒解なり十二月中か遲くも來春早々より運轉するに至るであらうと言はれて居るが、之れが實現の曉は通勤者の福音と言ふべく特に酷寒中は殊更に喜ばれるであらうと一般從事員から期待されてゐる

國産品を使へ 國際經濟戰に處する
心得を民政署が示達

（普蘭店）

普蘭店民政署にては國際經濟戰に處する國民の覺悟として左の八ケ條を各戸に配布した

一、一錢の經費を拂ふにも自國の利益となる樣注意せねばならぬ
二、外國の品物を購入する場合には夫れ丈け自國を貧乏にするものなる事を忘れてはならぬ
三、汝の所有する金を以て外國人を利益せしめてはならぬ
四、自國の家庭、工場より外國の家具機械を驅逐せよ
五、外國の食料品を汝の食卓に用ゆる事勿れ
六、日本の食料品には大和魂の種子が宿つて居る
七、自國の衣を纏ひ自國産の帽子を被れ
八、外國人の甘言に迷はされ以上の戒律を破らぬ樣に注意せよ汝の國家の無窮繁榮の爲に

支那俳優 主人を斬る

普蘭店久壽街興樂茶園俳優趙瑞慶（三）は去る十八日午後九時頃舞臺に出場すべき役割なるにも拘らず怠り居るを以て、主人崔玉滿（三）はそれとなく注意したるに趙は言を左右にして出場せず、同僚其他より戒告を受けたるを憤慨し果は附近にありたる支那薬刀を振ふて打懸り遂に崔玉滿の左顏部に斬り付けたる騷ぎに、觀衆總立となり當物的芝居を演じた、急報に依り警官出張取鎭めたが崔の傷は治療三週間を要する由にて、直に醫師の診斷を受け其筋へ告訴したので加害者趙は目下留置取調中

撫順縣下に 牛疫が猖獗
罹病三百頭を發見す 龍鳳には豚コレラ

（撫順）

撫順縣下高官寨を中心とし東社上流地方一帶、渾道河子に亘る廣汎なる地區に亘り乳牛約一千頭の内十九日午後「牛疫」罹病牛三百頭を發見、撲殺牛も既に百數十頭に達し目下防疫に狂奔してゐる、その爲一般牧畜業者は非常な恐怖に襲はれてゐる、尚撫順龍鳳部落には豚コレラ十一頭發生ここでも大騷ぎをしてゐる

舊惡を悉く白狀 捕まつた二名の强盜

既報十四日午後五時楊柏堡腰截子に於て張巡捕を狙擊左胸部に貫通銃創を負はせ小野刑事に逮捕されたる强盜直隸省生れ住所不定楊樹宦（三）山東省生れ戚永昌（三）の犯行に就ては爾來引續き嚴重取調べ中であつたが二十日午前までに左記の如く殺人外强盜數件を自供した

彼等は本年十月下旬共犯者未逮捕李金堂、趙克聚、尹長清等と來撫、搭連近くの支那部落某支那雜貨商に侵入拳銃を亂射して現大洋百四十四元を强奪逃走、越えて十月二十日午後九時前記共謀撫順萬達屋雜貨商主信恒方に侵入拳銃三發を亂射店主王の右上膊部に貫通銃創を負はせ金品を强奪逃走、十一月七日午後八時頃前記共謀撫順蛇窩兩大謙慶農張宗和方に侵入金品を奪略同家支配人孫義連（三六）の胸部に拳銃三發をあびせ是れを即死せしめた、十一月十日午後七時前記共謀モンドガス發所附近で折柄通行中の某日本人を擁し金品を强奪した事を自供

尚その他餘罪多數の見込にて目下極力取調べ中

献金の申出

二十日午前驛長宛南臺町新成驛一同として現金二十圓を、又新楊町一準樓王弓創宗氏は復興債券五十圓の献金方を申出た

故王益芝氏葬儀
三日間に亘りて嚴修

（金州）

故王永江氏の父君王益芝氏の葬儀は十九日より二十一日迄三日間引續いて行はれた、二十日喪主の式には葬儀委員長の袁金凱氏を初め岩間德也氏等の多數の葬儀係員が詰掛け、日本人側よりは池田民政支署長事務取扱、中富試驗場技師石川内外綿支店長等約五十名、支那人側では張大連公議會長、邵大連市會議員、關市會議員等無慮數百名參列の上純支那式に依り嚴かに行はれ、明けて二十一日は早朝より出棺、各地名士より贈られたる墨痕鮮かな白旗二百旗及金書白書をせる大張子三百旒、花環五對を先頭に遺族親族に遺骸を守られながら吹奏する悲哀の曲に送られて尙金山麓の墓地へと向つたが、故王永江氏の父君として死後を飾るに充分な近來にない盛葬であつた

▲張大連公議會長 同上
▲袁金凱氏（東三省政治委員會副會長） 同上

購買組合の 配當決定 總會を開いて

當地新市街の關東廳職員購買會では從來兎角の非難も耳にした樣であつたが、近頃民政支署階上に於て全組合員の出席を求め根本より立直しの方法を決定し、先づ役員の改選を斷行すると共に創立以來三回のみの配當であり其の後無配當で行きつゝあつたのを今回新に金二千圓の配當を爲すことに決定した、尚購買時間は從來九時より五時迄であつたのを一時間短縮して九時より午後四時迄と云ふことにした

緊縮風 吹きまくる

經濟緊縮、金解禁等國家財政緊縮の餘波は外債償還獻金、家賃値下物價の低下となつて露骨に現れて來たが、之は當然起るべき問題であつて不思議ではないのである、大連方面に於ては金解禁を控へて舶來品の投賣戰が開始せられて二足三文にてどし〳〵賣飛ばされて居る模樣であるが、當地にても其の餘波は響いて來た、第一に客足の減つた事は緊縮を如實に物語るものであらう、買手の方でも今迄の樣な買方はせず縮めるだけ縮めてと言ふ具合に其の縮り方は商店側から言はせると縮の種である、然し是れも當然の問題で寧ろ此の際商店側より値下を斷行するのが當り前だと言ふ聲が盛になつて來た樣である、尚亦加へて輸入組合の販賣進出、内外棉工場の來る十二月一日より開始する購買會の出現は商店側に取つて青天の霹靂と言はねばなるまい、從來市中商人は市中側と内外棉側とに依つて販路を維持して行つたが今後内外棉の獨立に依つて與へらるゝ處の影響は甚大なるものであらう、兎に角此の經濟緊縮は商店側の一大痛棒である、此の際値下斷行等も一つの方法であるが、何等かの方法を以て此の打開策を樹するが目下の急務であらねばならぬ

人事

▲本莊普蘭店民政支署長 王益芝氏葬儀參列の爲二十日來金即日歸還

料理宴會費 値下斷行

（開原）

當地三業組合にては公私經濟緊縮の趣旨に則り料理代宴會費その他の値下を斷行すること〻なつた

學藝會と展覽會 小學校記念日に

開原小學校にては來る十二月一日創立記念日に際し例年の通り學藝會を擧行、なほ本年は增改築記念として滿鐵沿線小學校より兒童の成績品を蒐集し展覽會をも開催すると

小學校氷滑場 修理成る

開原小學校兒童自治會にては冬期運動のシーズン迫つて着手した同校庭のスケートリンク築堤三百餘メートル修築は過般來授業時間の餘暇を利用して着々進められてゐたが、このほど見事に完成せる、之に要する請負金五十圓を得たる自治會にてはロングスケート購買者一人につき一圓五十錢宛を補助し冬季體育運動に資する事に決したと

家政學校の 賃仕事

開原家政女學校にては一般家庭の依賴に應じ賃仕事を實施して以來約二ケ月間に三十餘點の多きに達し好評を博してゐる

貨物事務所の 競賣

開原驛貨物事務所にては來る二十五日引取人なき洗石鹸一箱九十二斤を競賣に附するが希望者は同所に照會ありたいと

開銀臨總續會 二十二日開く

開原銀行臨時株主總會は既報の通り二十日午後一時より華商公議會に於て開催、同三時閉會されたが重役の報告並に意見及び株主の反對意見等双方隔意なく充分に討議を盡したる後、株主側より投票によつて滿銀へ讓渡の可否を決定すべしとの動議出でたるも重役としては熟考したき意嚮あり、また反對株主側よりも續會開催の上決議すべき意嚮ありたるを以て二十二日午後三時より華商公議會に於て續會を開會する事に決し午後六時四十分頃一先づ散會した

新義州の濾過池
擴張工事申請却下さる 憂慮される明年夏の水飢饉

（安東）

新義州府における上水道貯水池の貯水量は百五十萬石以上もあつて給水には何等の不足をきたす事はないが、濾過池の裝置が小規模である爲め一晝夜五千石以上濾過する能力なきため給水時間の制限を加へてゐる、府當局にてはこの不便を除かんと明年度十一萬圓の經費を以て濾過池の擴張工事及び送水管の取換へを總督府に申請中であつたが、緊縮方針の爲め却下された、これが爲め府民は多年の懸案であつた貯水池擴張工事が完成し第一の脅威より逃れる事が出來たが第二の難關たる濾過池擴張工事の却下に府民は明年夏季以後の水飢饉を今より憂慮して居る

國債償還献金運動

愛國婦人會安東支部では本部よりの命令に依り國債償還献金を募集する事となり太田、久保田、岡田の各幹事は井上地方事務所長を訪問指示を仰いだが近日中に大活動を起す事となつた

高女音樂會 あす開催する

安東高等女學校では來る二十三日午後一時より同校講堂に於て音樂演奏會を開催する事となつた

馬賊敗走 人質を棄て

（公主嶺）

懷德縣劉家屯に横行の騎馬賊廿五名は十四日午後七時同地を出發蔡家子の北方四支里の地點に於て折柄の降雨を避け、午後九時三十分蔡家驛東方の踏切を通過蔡家屯子の東方に至り同地居住劉大機匠方に闖入家人を威嚇し一泊、十五日午前七時三十分同地居住農傳廣德が公主嶺に赴く爲同家の門前を通過するを捕へ人質としたので、傳方の夜警四名は長銃を攜へ主人を奪回せんと賊團に威嚇發砲をなし接近したので、夜警尹成山を賊は捕へ拳銃を奪ひ休憩後移動した、賊團に人質として拉去された二名の身受に孫王珠は現大洋二百圓と阿片十兩を持參人質の放還を乞ふたが馬三頭を戻し人質及他の馬四は更に現大洋二千圓を强要し暴威を振つてゐるので、十五日午後六時伊通縣駐剳第八旅は二十餘名の兵を討伐に出動せしめ、同縣四台子附近に於て賊團と遭遇約三十分に亘る交戰に賊は四名の人質を放棄東北に向け逃走した、第三遊擊馬隊五十名は之れが應援に出動した

八面城居留 邦人の献金
鐵嶺署で手續き

（鐵嶺）

八面城居留邦人は經濟國難節約の主旨を體して宴會は勿論日常の諸經費も極力緊縮すべく申合せ更に協議の結果、在留民一同で金一百圓也を釀出し國庫に献金すべく十九日鐵嶺警察署に宛送金したが鐵嶺署長直ちに献金の手續きをとつたが鐵嶺管内に於ける献金總額は去月二十日末實同部職氏を最初とし本日までに總數十六口金額四百七十圓に達した

尼子式編物講習會

講師病氣の爲め一時中止となつた尼子式編物講習會は講師が意外に早く全快したので日を改め來月二十日より五日間當地家庭職業研究所に於て開催と決定出席希望者を勸誘してゐる、五日間の會費五十錢、創案者尼子松代女史自ら講師となつて詳細教授する由なれば家庭婦人には絕好の機會である

家族慰安活寫

滿鐵社會課主催沿線家族慰安活動寫眞班は來る二十三日來鐵するが恰度新築クラブ開館式の當日なるを以て祝賀も兼ね特に交渉して二十三、四の兩夜をクラブ大廣間で倶樂部員の爲めに無料公開する事となつて、今回に限りクラブ員外一般の入場をお斷りすると上映フキルムは時代劇石太衞門主演小金井小次郎全八卷、現代劇松竹映畫雀鳴く里全十卷であると

排日貨運動で 旅商團不成績

遼西青年學生連中の日貨排斥運動に祟られた遼西背後地鐵嶺旅商團の一行は目下金家屯に開市中であるが、第一の地たる法庫門の賣揚成績は排貨運動に妨げられた爲めか四日間僅かに奉票三萬元を得たるのみ、參加商店十三軒あり一軒平均金票三十餘圓一日十圓に足らず第一回當時の成績に比し頗る不振であつた

人質を拉去
一軒一名宛の 蔡小疙の部下

（營口）

去る十四日田莊臺蘗王廟に馬賊頭目蔡小疙の部下四十名現はれ同地の民家十九軒を襲ひ各戸より各一名の人質を拉去し縣界に引揚げ目下ひそかに民人を遣はし被害者宅に向つて頻りに贖身金の交付を迫つて居る、その内三名は賊の油斷せるひまを窺ひ逃走し歸宅したるが殘り十七名は今に行方不明である營口縣公安局に於ては極力賊の捜査中である

澤幡部長に 慰勞金 外務大臣から

他山に於て殉職した故澤幡巡査部長に對しかねて荒川領事より外務大臣に殉職當時の模樣を報告したところ今回弔慰金として三百圓を送付して來たので同領事より遺族に交付した

岸本少將一行來營

陸軍省兵器局長岸本少將一行五名は二十日十二時半着にて來營、遼河その他を視察十五時二十五分發にて熊岳城に向つた

冬物大廉賣

輸入組合にては商業會議所の後援にて來る十五日冬物大廉賣をなす筈

守備兵 交代の時日

（瓦房店）

瓦房店守備兵卒は左記の通り除入隊する事となつたが、例に依り在住民より滿洲寫眞帳及記念火箸を贈呈する事となつた

一、滿期除隊四十八名三十日午前九時五十分發
一、新入隊兵四十六名十二月一日午後二時五十六分着

警察署長更迭

瓦房店警察署長清水滋氏は今回本溪湖警察署長に轉じ、後任として關東廳保安課勤務警部佐藤雅助氏來任する事となつた

健康診斷施行

當地醫院にては去る十八日より滿鐵社員定期健康診斷を施行中なるが概して成績良好なりと

吉村氏の講演

十八日午後七時より俱樂部に於て當地社主事吉村茂雄氏は「トルストイの生涯と思想」と題する講演があつた尙後の日課に關する一卷を映寫したが頗る有益なるものであつた

献金者

（遼陽）

遼陽警察署に在住者から最近に於ける献金申出の分左の如し

▲二十五圓也日本基督敎會遼陽日曜學校生徒一同▲十圓也高山弘法寺内青葉婦人會▲復興債券十圓三枚五圓三枚海城給水所渡邊壽之助▲勸業債券十圓一枚海城區池田初二▲二圓七十二錢遼陽小學校高等科二年年代表本庄正

人事

▲生田友次郎氏（遼陽地方委員議長） 十九日夜安東方面へ視察出張
▲見坊地方事務所長 赴連の處廿日歸遼

第六回 滿日勝繼碁戰（乙部氏二回目）

先相先先番 乙部 井上

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

●六一カの十五 ○六二ワの十五 ●六三カの十四 ○六四ワの十四
●六五カの十三 ○六六ワの十三 ●六七チの六 ○六八トの十八
●六九チの七 ○七〇ホの六 ●七一への十八 ○七二への十三
●七三への十七 ○七四ホの十八 ●七五への十四 ○七六ニの十三
●七七ヌの十三 ○七八ルの十四 ●七九ヌの十四 ○八〇ホの十三

▲國崎四段講評 白五六の打込み敵地侵略と同時に黑六一を狙ひし意ならんも以下六六となりて先手を失ひ黑より六七と押され中央白の厚み殆ど用をなさず而かも白五八七八等の惡着ありて黑一五以下の攻めを味意の如くならざるに至つては勝勢黑に確定せり

冬來る　防寒保温

安くて品のよい
ミツワ印
メリヤス

毛、綿メリヤス製品
オーバセーター、アンダーシャツ
沓下、手袋、中又類
相場表送呈

ミツワ印メリヤス本舗
合名會社 丸三組
大阪市本町四丁目
振替大阪四九三番

特許自動車用煖房器

御用意は今！

冬來る！
自動車には
このヒーター!!

◇……發生馬力やガソリンの消費量には絶對に影響のない優秀な純國產品

◇……自家用、タクシー及バスにも是非御裝置を！　型錄進呈

發賣元　日本ヒーター商會　大阪市西區靱南通二丁目

滿洲安東 新義洲 代理店　久澄工務所　安東縣市場通八丁目 代表電話三六七

ガソリンコンロ

マアー便利
マアー經濟

ガソリン
コンロ界ノ
革命

從來ノ缺點悉ク除去
自働發火式、安全取扱輕便、機械堅牢、火力強大、價格低廉
燃料費一時間一錢以內
一升ノ飯　二十分

定價　一圓五十錢
ノ處前金ニ限リ
特價一圓二十錢
送料　十二錢
朝鮮　四十五錢
台灣、樺太　卅錢
代金引替ハ前金
五十錢送レ
特約店希望者郵券三錢送レ說明書規定送ル

大阪市天王寺區石ケ辻町七七（上七電停東入二丁）
大阪萬富商會
電話南四二三番
振替口座大阪八七六七六

スミスオーバ
實用新案第一一七〇二五號

本品は品質優秀、體裁優美、且つ着心地が頗るよいので非常な好評を博し、今年流行界の寵兒となつて居ります。

殊に本品の特色は和洋服兼用前に運動自由にして耐久、保温にも申分なく、向寒の御用意に最適の品でございます。

近來類似の名を冠した模造品がありますから、お求めの節は「スミスオーバ」と特許番號（壹壹七〇二五號）とによく御注意下さい。

製造販賣元　大阪　西脇

ユアレス ストーブ

類品ニ傑出ス

不完全燃燒無シ
取扱簡易

大阪市西區北堀江通二丁目
株式會社　村上商店

朝日印魔法ビン

保溫完全
燃料ト手間ヲ省キ
經濟第一ノ家庭用マホービン

竹田電氣商會

鶴印

毛糸

手編毛糸
メリヤス糸

大阪市東區備後町四丁目四拾五番地
日本毛糸紡績株式會社染糸部
振替大阪七貳貳零番

敷物、織物、絨毯
卓子掛等々一切
に御用命を希上候

吉田鹿之助營業部

暖爐界の一大革命兒

ミサカ懐爐
懐爐灰

コドモページ

童話 改札係のおぢさん（下）

近藤義長

「え？おぢさん、どこかへいくの？」

一雄は目をまるくしておぢさんの顔をのぞき込みました。

「なあに、一寸の間だよ、お隣の停車場へお手つだひに行くのだ、しばらくしたら、かへつて來るからね」

おぢさんは　手のたりないお隣の停車場にゆくのです。

一雄は悲しさうな顔をしておぢさんを見上げました。

「僕もいつしよに行きたいなあ」

「一ちやんが居なくなつたら一ちやんのお父さんやお母さんはどんなに淋しがるかしれない、さ、今日はこれでおかへり、おしごとがすんで歸つて來たらまた面白いお話をいくらでもしてあげますからね」

「うん、ぢや早く歸つて來てね」

でも一雄は斯う云つておぢさんの云ふ通りおとなしく歸つて行くのでした。しかし道々今日おぢさんの云つた事があまり突然なので何だかうその樣な氣がしてなりませんでした。

×

その翌日です。

汽車は相變らずカラン、カランと元氣よく鐘を鳴らしながら構內にはいつて來ました。

一雄はその日もまたいつものやうに停車場に遊びに來ましたが、改札口にはなつかしいおぢさんの代りにちがつたおぢさんが立つてゐました。

一雄は柵によりかかつたまゝ物足らなさうに汽車を見送るのでした。（をはり）

奬學會主催の子供日

廿三日三ケ所で

大連奬學會では二十三日の新嘗祭の日に市內三ケ所の小學校で午前十時から兒童慰安の聯合學藝會を開くことになつてゐます。プログラムは次の通り

【大廣場小學校講堂に於て】

お話神話　關山先生

一、齊唱　曉星、ばつた日本橋六女

二、唱歌遊戲　雨蛙、きゆーぴーダンス南山麓一女

三、齊唱　土舟、木舟松林二女

四、唱歌遊戲　夕やけ朝日三女

五、獨唱、齊唱　鈴なし鈴虫、私のピアノ南山麓二女

六、唱歌遊戲　金魚のお嫁入り、チユウリツプ朝日一女

七、唱歌劇　かち〳〵山松林三女

八、表情遊戲　夢買ひ、めだかと蛙大廣場一女

九、表情遊戲　飛行機、稻穗の雀日本橋一、二女

十、合唱　落葉、鳩大廣場六女

【春日小學校講堂に於て】

お話　丸山先生

一、唱歌遊戲　とんがりお山、かくれんぼ嶺前二女

二、齊唱　背くらべ、鳥のあたま春日三男

三、唱歌遊戲　かうもり、木舟泥舟伏見臺一女

四、獨唱　あけぼの、咲いた櫻常盤六女

五、劇　コダムの市民嶺前三女

六、表情遊戲　雪こんこ、龍宮踊り常盤一女

七、獨唱　白い小鳥、お嫁入り伏見臺五女

八、唱歌遊戲　キユーピーさん、兎のダンス春日一女

【大正小學校講堂に於て】

お話　小野先生

一、合唱　わが國旗、虫なく野邊沙河口高一女

二、唱歌遊戲　夢のりす、四十雀聖德二女

三、齊唱　土筆早苗高一男

四、唱歌遊戲　毬と殿さま大正三女

五、獨唱　ろばの鈴、旅愁聖德五女

六、唱歌遊戲　コンパス、兎の讀本沙河口

七、齊唱　雀の子、てか〳〵坊主大正一男

八、齊唱、合唱　青年の歌、埴生の宿早苗高一男

どんな讀物がよいか　教專讀物會の推薦兒童讀物（上）

—新刊二十一種—

教專內兒童讀物調査會第十五回例會に於て左記廿一册が推薦された

▲ファーブル科學知識全集（一、天體の驚異三、地球の解剖三、自然科物理語等）

理科的讀物としては殆ど類例のない位好い本である說明の平易切實なこと、文章の巧緻なこと等眞に自然を愛するファーブルにして始めて書き得るのだと思ふ、それにしても日本で出版する鉄と糊製の理科讀物の貧弱さ加減不親切さ加減がしみ〴〵と解る。豫約出版以下「科學の不思議」「田園の保護者」「田園の惡戯者」「鳥獸の進化」「日常の理化」「植物の世界」「昆蟲の生活」「昆蟲の習慣」「本能の秘密」が出る豫定、尋常五六年以上、四六版、裝幀中、アルス全十二卷價一圓五十錢（豫約）

▲新日本少年文學集建國物語集

新日本少年文學全集の第一卷である上下二編から成つてゐる。上編は神代の昔から天孫降臨迄下編は神武帝の東征より日本武尊蝦夷征伐までの神話傳說を子供に親みある碎けた文體で書かれてある。尋常三、四年頃から讀ましても隨分理解が出來るだらうと思ふ。尙尋常五年位の歷史の參考讀物としても手頃であらう、蘆谷蘆村著、非賣品、國民圖書株式會社發行裝幀普通

▲少年平家物語

平家物語を少年向の一つの讀物として書き平家物語りにない所は源平盛衰記や義經記からもとつて一つの史劇としての物語りを作り上げてゐる、尋五以上鷲尾知治著四六版裝幀乙、大同館發行價二圓

▲少年世界地理文庫（十二卷）

茲に讀まれたのはアメリカ、イギリス、フランス、シナの四册で端書にある理想に達するまでには大分距離がある又文章がよく熟してゐないかかゝる產業がかゝる地理的環境の下に必然的に生れたのだと云ふ理路も兒童に餘程解り易く書かれてある樣で吾々の現代生活に最も觸れてゐるもの、かなり面白く書かれてある尋常五、六年以上西龜正夫、裝幀上、厚生閣價各册一圓五十錢

教育漫言

◇最近の流行唄は不健全なものが多いとあつて東京市では小學生が流行唄をうたふことを絕對に禁止したさうだが流行唄の不健全なことは今更ではないやうだ

◇ところで、先づ禁止したのはいゝとしてさて、禁止の方法だが唯「唄つてはならぬ」では徹底は覺束ない。

◇流行唄は丁稚も唄へば學生も唄ひ會社員も唄へば醫者も唄ふ、時にはお父さんも唄へばお母さんも唄ひ姉さんも唄へば弟も唄ふ、それは所謂流行唄なるが故である。誰も唄ふ者がなければ流行唄ではない。

◇このやうに誰もが唄ふ流行唄を何でも眞似たがる子供にだけ唄はせまいとすることは大勢のお客がおいしさうな汁粉やおでんをたべてゐるケークホールに子供を連れて行つて「お前は食べていけないんだよ」といつてきかせるのと同樣だ。

◇子供の敎育は禁止では駄目だ、先づ環境を純化することが第一である。

ニドメノ大チャンノタンケン（145）

ハルミチ作　ジラウ畫

「オヂサン　アレハ　ナンデセウ？」

「ウーム　ナンダラウナア？」

大チャントオヂサントハ　ハルカ　ムカフニ　オヨイデキル　アヤシゲナモノヲ　フシギサウニ　ナガメマシタ。

ソコヘ　ダラスモヤツテキテ　フタリノ　アヒダカラ　マツクロナ　カホヲ　ツキダシマシタ

「？　？　？」

ミニンノ　メハ　六ツナランデ　アヤシゲナモノノウヘニ　ソソガレマシタ。

「アア　ソウダ」

大チャンハ　センシツニ　カケオリテ　パウエンキヤウヲ　モツテキマシタ。

大チャンノ　パウエンキヤウニハ　ドンナモノガ　ウツツタデセウ。

オハナシ　オバチャンノオミヤゲ

ハルミチ

ミヨチャン　ハ　オウチヲ　ヒツルナゲヲ　シタリ　シテアソブヤウニ　ナリマシタ。ソシテ　コトコシテカラハ　オンナノ　オトモダチガナイ　ノデ　マイニチ　オバモ　オトコノ　コトバニ　ナツテトコノ　オトモダチトバカリ　アテ　シマヒマシタ　アルヒ　シンソンデキマシタ。

マベノ　オウチニ　キタトキハ　ルイ　ノ　オバサンガ　ミヨチヤキミチャンヤ　ミヤコチヤンタチ　ン　ノ　オウチニ　アソビニ　キマシタ。

ドマイニチ　ウラノ　オニハニ　イツモノ　ヨウニ　オトコノ　オゴザヲ　シイテ　オママゴトアソ　トモダチト　イツシヨニ　オソトビヲ　シタリ　オニンギヨウゴツ　デ　スナアソビヲ　シテキタ　ミコヲシタリシテ　アソンデキマシ　ヨチャンハ　オバサンノ　スガタガ　オトコノ　オトモダチト　ヲ　ミルト　エプロン　ヤ　オテアソブヤウニ　ナツテカラ　ハ　テヲ　ドロダラケニシテ　オウチヘイタイゴツコヲ　シタリ　ボー　ニカケコンデ　キマシタ

「オバチャン」

ミヨチャンハ　オウマノヤウニオバサンニ　トビツキマシタ。

「マア　ミヨチャンノ　オテテハキレイダコト」

オバサシハ　ビツクリシテ　ドロダラケ　ノ　ミヨチャン　ヲ　ナガメマシタ。

「キレイデ　ナイワイ　キタナイワイ」

「オヤオヤ　ミヨチャンハ　ボツチャン　ニ　ナツタノネ」

「ボツチャンデ　ナイワイ　ジヤウチャンダイ」

「オヤオヤ　ダケドネ　ミヨチヤンノ　オカホニ　チヤーントカイテ　アリマスヨ」

「ナンテ　カイテアル？」

「ソーラネ「ワ　タ　シ　ハ　ボ　ツ　チ　ャ　ン　ニ　ナ　リ　マ　シ　タ」ツテ　カイテ　アリマスンデキマシタ。ソレトイツシヨニミヨチヤン　ノ　ココロハ　モトノオジヤウチヤンニ　カヘリマシタ。

「ウソダイ　ソンナコト　ウソダ」

「オバチャン　アタシ　コノオニンギヨウ　ホシイワ」

「ホントニ　ミヨチヤンハ　オカシイワ　ネエ、オバチヤンハ　ケフハ　イイ　オミヤゲヲ　モツテキタノダケレド　ボツチヤンダツタラ　ダメダワネエ」

「オヤ　ミヨチヤンハ　ヤツパリオジヤウチヤン　ダツタノネ、デハ　コレヲ　アゲマセウ　ハイ」

ミヨチヤンハ　オバチヤン　カラモラツタ　ハコ　ヲ　アケテ　ミルト　ソノ　ナカカラ　カアイラシイ　ネムリニンギヨウ　ガ　デテキマシタ。ミヨチヤンハ　オヘヤノ　ナカヲ　ハネマハツテ　ウレシガリマシタ。オソト　デハオトコノ　オトモダチガ　イリクチノ　ドアヲ　ガチヤガチヤ　イハセナガラ

「オバチャン　ソノハコニ　ナニガ　ハイツテ　キルノ？」

「コレハネ　オニンギヨウヨ、ミヨチヤンハ　オニンギヨウ　ナンカイラナイデセウ」

オニンギヨウト　キクト　ミヨチヤン　ハ　ソレガ　ホシクテ　タマラナク　ナリマシタ　ソシテマヘニ　オトモダチト　オニンギヨウゴツコヲシテ　アソンダトキノコトガ　アタマノナカニ　ウカ

「ミーヨチヤン　アーソボ」ト　ヨンデ　キマシタガ　ミヨチヤンハオソトニハ　デマセンデシタ。

モダン・マダムが描く圓内に躍るモボ　深夜のカフエーで怪氣焔
尖端をゆく……(8)

「おいら物理學の先生じやねエよだから中心移動説なんて事はしンねエけれど、コンパスの脚を西廣場に立てゝ、常盤橋あたり迄を半徑として圓を畫がくと、オヨソ大連の新らしい所はその圓の中に入ツちまうツて事位は知つてるぜ」

似たりよつたりの夜明し雀、トニカク浪速町の引け時を見なければおさまらないと云ふ連中の噂に上る、此のサークルの中の或るカフエーでの出來事である

▽――△

粉雪の降る夜更け、凍る程に純白な毛皮の襟卷をした……そうよ肉體美女優オルガ・バクローバと云ふ感じのする……すてきなマダムが、若い青年の手をとつてカフエー△△の扉を開いた。

「何んね、お入りよ、やけにおとなしいのね、あツしはお人形は嫌ひよ、ねエ。外は粉雪チーラチラ内にはふらんねるの氣分がしてますよ」

マーブルテーブルと植木鉢と光との線の間を蹣跚として隅のボツクスに入り込むマダムには、大分バツカス樣の御利益がきいて居るらしかつた。

▽――△

と俄然他のテーブルに止まつて居た夜明し雀共がさわぎはじめた「どうで、断然すげえな、あのマダム……」

「あたぼうよ、だがあの若けえのは悪趣味だな」

「O、K……どう見たつて似合はしからぬカーブルツて事さ」

▽……△

マダムのボツクスには紫色ライトがついて居る。

「あんた、煙草つけてくれない。あたしは煙草がすきさ……」

マダムは傍らの卓子を指し、やがて静かに空色の煙が高い丸天井に上つて行つた。マダムは凝つとそれを見て居たが、

「……あのね、あんた、煙つて妙わ、今まで私がひろつた色々な人の顔に見えるわ……」

と云つた。若い青年は一寸、無氣味相に煙を見上げながら應へた

「本當にさうですね、雲と同じですね」

▽――△

とマダムはプイと長い紙卷を灰皿に投げこんで、立ち上つた。

「あんた、さよならしましよ。あんたはとても詩人で、そしてお人形さんだわ、だから私どうも拾ひそこなつた樣だわねエ、サヨナラ……バイ〳〵」

薄紫の合歡樹の枝をもれて赤い光の線が流れて來る中をフラ〳〵遊ぎ出したマダムは、何思つてか雀共が歡べつて居るテーブルへ近づいて行つた。

「一寸お若い皆さん。私ハンドバツクを持つて居ないんだせう。だから私とても手持ち無沙汰なの……私あなた方の内に一人拾ひたい人があるんですけれど……」

▽――△

「學者の云ふ通り圓の中心は移動するかもしれねエからな、此の凄げエモダンマダムが今どこを中心とする圓の中に出沒して居るか、おいらからツきし目當が附かねエのさ」

と其の夜の雀の一羽が煙を輪にふいて云つた。

特別大演習より還幸の聖上へ直訴を企つ
きのふ上野精養軒前御通過の際　犯人は青年製綿業者

【東京特電二十一日發】本日午後三時廿七分特別大演習地より還幸あらせられた聖上陛下の自動車御鹵簿が上野公園精養軒前を御通過の際、一名の不敬漢が直訴を企てたのを警戒中の巡査、憲兵に取押へられた、右の者は荒木一策(二三)といひ熱海々岸埋立反對實行委員をやつてゐる製綿業者である

醫大管絃團の交響樂演奏會
愈よ近づく　諸準備も全く整ひ　プログラムも決る

募集のため同大學同窓會の主催にかゝる醫大管絃樂團の交響樂演奏會は諸般の準備漸く整ひ、大社後援のもとに來る廿三日午後六時半より滿鐵協和會館に開會することゝなつた、右につき醫大音樂部委員岩熊米志郎氏來連し更に開催の段取を進めつゝあるが當日のプログラムは左のごとくである

ルドウイヒ・フワン・ベートウフエン第五交響曲（ハ短調作品六十七）アレグロ・コンブリオ アンダンテ・コン・モト、アレグロ、アレグロ（スケルツオ）、アレグロ プレスト（休憩）ルウドイヒ・フワン・ベートウフエン序曲「コリオラン」作品六十二ピーター チヤイコウスキー歌劇「スペードの女王」中のリーザのアリア オツフエンバツハ、ミユビツト（十七世紀舞曲より）獨奏（チエロー髙坂）フランツ・シユーベルト軍隊行進曲

而して今回來連すべき音樂部員は三十名で指揮者はスタウロウスキー氏獨唱者はボデレゾワ夫人である（寫眞はスタウロウスキー氏）

滿洲醫科大學スケート部遠征基金

山梨氏歸宅

【東京二十日發電】山梨前朝鮮總督は北條檢事の取調べを受け午後七時頃漸く歸宅を許された

家賃値下の演說會
愈よけふ擧ぐ

家賃値下げの第一聲を揚げた市民倶樂部有志は既報の如く廿二日午後六時から歐舞伎座に於て大演說會を開催するに決定し各方面に檄を飛ばしてゐるが、當夜は辯士十數名にて盛會を豫想されてゐる

環夫人の――歸朝もまたで　三浦博士逝く
持病の膽石病で

【東京特電二十一日發】お蝶夫人で世界的に名聲を博したプリマドンナ環夫人の夫理化學研究所の醫學博士三浦政太郎氏は十九日夜府下々落合の自邸で急性腹膜炎を起し赤十字病院に入院したが、持病の膽石病惡化し二十日午前十一時享年五十一歲で死去した、七年前環夫人が

◇…愛人の　伴奏者イタリー人アルドー、フランケツテイと手を携へて日本に一寸歸つたとき夫、三浦博士は夫人の再渡航を極力拒み、有名な女教育家や一部名士達もテイーパーテイーの席上夫人へ日本婦人としての貞操觀念に依つてその藝術を一層崇高なるものとし世界に傳へたいなどと勸めたものであるが、藝術的虛榮と化しとしての貞操觀念の擁護し切つた當時の環夫人は、夫博士の憤慨と人々の勸告を輕く聞き流して再び愛人と手を携へて日本を去つた、爾來博士が專心研究に沒頭して過す間に夫人は

◇…世界の　都會から都會へと盡きせぬ名譽心と愛の享樂を追ふて表面藝術の旅を續けてゐたのであるが、不倫の戀には結局來るべき破滅の時は來た、それは最近夫人の愛人たる伴奏者フランケツテイがこの程ハワイ演奏中夫人の弟子エセル、ペーアドなる若いアメリカ娘と戀に落ちニユーヨークに走つて結婚式を擧げて終つたので、愛人に捨られた夫人は傷け心を抱いて獨り淋しく太平洋沿岸を演奏旅行してゐるが急に日本へ

◇…戀しの　心が募り七年振りで近く歸國する事に決心しピツツバークでオペラ浪子の演奏を最後に日本へ向ふと傳へられてゐた、この報に接した三浦博士は「環が歸つて來れば私は何のこだわりもなく喜んで迎へます、フランケツテイとの關係など世間の噂で當てにはなりません」と語つてゐた、この溫かい腕をあけて夫人の歸鄕を待つてゐた博士は夫人の歸國を待たずして突然世を去つて終つたのだ、環夫人の傷き破れた心には博士突然の

◇…訃報は　更に一層の打擊であらねばならぬ「私は喜んで環を迎へます」溫かいこの言葉こそ同時に多年の不貞に對する夫人への靜かなる復讐でもある

日支書壇の人々
きのふ賑々しく來連　現代繪畫展の出品物を携へ

來る二十二日より一週間に亘り開催される中日文化協會主催の日支現代繪畫展に間に合はすべく支那側出品約千百點、日本側出品約二百點を携へて前航榊丸で來連した先發の荒木十畝氏等の後を追ひ二十一日入港大連丸で、左記の人達が來連した、何れも彩管を持つては名聲高き巨匠許り、しかも支那女流畫家및仲熊、の夫人も交りいと晴れやかな顏ぶれである、一行は

西澤笛畝、加藤寒舟、飛田周山、北浦大介、川北霞峰、松本姿水、森本一洋、堂内微笑、大村廣陽、阿部春峰、八田高容、山内信一、王季眉、周寄巷、金開藩、吳仲熊及び氏夫人（寫眞は大洲丸甲板上の一行）

浮氣の夫、不倫の妻
相續人廢除や出生届無效確認　近代的生活の訴狀から覗いた
1929年型の社會相

▽…尖銳化　した近代思潮の反映として大連地方法院民事部にも種々の人事訴訟が押し寄せて來る。一月以來既に三十五件、昨年中の三十八件に比し三件少ないが、年末までにはまだ〳〵激增するであらう。その內容は離婚日本人五件、支那人十七件で同居が支那人のみ六件、相續人廢除が反對に日本人のみ三件、出生屆無效確認か日本人のみ二件で過房子確認が支那人のみ二件である

▽…離婚の　請求原因は日本人と支那人に依つてその行き方を異にし日本人の場合は夫が浮氣して家庭を顧みず、妻が不倫の戀に出奔した等の精神的衝擊に基くもの多く、支那人の場合は慣習に捉はれた賣買結婚による夫婦愛の綜合的融和がない關係上、夫より暴行、脅迫、の虐待を受ける妻より提出した肉體的苦痛に基くものが多い、同居の請求原因は前記の如く夫より暴行脅迫を受け

▽…同棲を　肯じない爲め夫より反訴されるか、若くは婚約をしても配偶者との思想が合はず或ひは他に戀愛關係あつて同居を峻拒する結果に基くもの多く、相續人廢除はその相續人たるべき者が頗る遊蕩兒であるとか、或ひは一人娘を嫁入りさせる爲め提出したものが多い、出生屆の無效確認は先夫の子供を姙娠して再婚した爲め生れた子供を現夫の戶籍に入れんとした時

▽…故障を　中立てた先夫より提出するか、或ひは自由戀愛の生んだ悲劇がさうさせたもので過房子確認などはまた何れも妾子關係を認めて異れと叫ぶ新舊思想の衝突に基く時流の表象で、以上混沌として渦卷く近代私的生活の

滿洲醫科大學氷滑部のヨーロツパ遠征基金募集
交響樂演奏會開催
滿洲醫大音樂部出演

日時　十一月二十三日（土曜）午後六時半

場所　滿鐵協和會館（入場料一般一圓五十錢、學生五十錢）

主催　滿洲醫大同窓會

後援　滿鐵音樂會　大連音樂學校　滿洲體育協會　滿洲日報社

兒童慰安の聯合學藝會
廿三日に開く

大連奬學會社會部では二十三日の新嘗祭當日午前十時より大廣場、春日、大正の三小學校に於て兒童慰安の聯合學藝會を開催するが參加學校は隨意當日の出演者は次の通りである

▲大廣場校會場＝大廣場、朝日、南山麓、松林、日本橋各小學校の兒童▲春日校會場＝春日、常盤、嶺前、伏見臺各校兒童▲大正校會場＝大正、沙河口、聖德、早苗各校兒童

大連三業組合の改正規約を認可
白川組合長の辭任も許可

大連三業組合の紛擾に鑑み一つかした組合長白川淳氏は花柳界より引退の目的で自己經營にかゝる淡路め役員會に於て之れを認めた事は月の名義變換を組合に屆け出た爲既報の通りである處が右名義變更は命令條項第三條に該當するため認め難き事になつてゐるので十一日更に役員會を再開前回の決議を取消て只白川氏一身上の都合止み難きものありといふ理由で辭任を認める事に決定、二十日大連署に屆て來たので、大連署では組合改正規約を同日附で先づ白川組合長宛認可し而して右辭任も許容した同二十日附許可實施された改正規約による時は從來の役員會決議も總會の決議を經なければ效力を發生せざる事になり、役員中に新たに監査役二名を置く事とし、總會の開催は組合員半數以上の出席を要する事、役員の年期は一年に短縮しその上加入金が一樣になり、從來役員會で決めてゐた違約處分も總會の決議に基かねば行ふ事が出來なくなつた事等が改正の大體である

映畫館として浪速館存續
小田演藝館主が經營　注目される家賃の値下げ

日活映畫を上映しつゝあつた浪速館は經營者長次郎吉氏が磐城町に新映畫館大日活を新築し來る廿三日より大日活に引移り從前通り日活映畫を上映することゝなり、その後の浪速館は今後依然として映畫館として繼續するや或は商店として賣却するや映畫界及び商店界から大いに注目されつゝあつたが、最近に至り演藝館を經營する小田英澄と浪速館の家主である淺沼銀行の代理人の三隅氏との間に話が纏り近く契約を取交して小田英澄氏が館主となり、現演藝館の經營者小笠原ライオン氏を事務主任に拔擢して十二月より經營することになつた、詳細なる陣容及び上映々畫は不明であるが多分東亞映畫が上映されるのではないかと觀られてゐる、尙同館は近く發せられる改正命令により將來映畫館として存續するには幾多の

難關を　有し興行場取締規則による改築は甚だ困難とされてゐる、また同館は從來大連映畫館としても最高の家賃であつたが、今回各種の事情より四割見當の家賃値下を斷行されるらしく形勢にあり、浪速町の商店の家賃値下が叫ばれてゐる今日、その實現は大いに注目されてゐる

教育映畫公開日割一部變更

滿洲公私經濟聯絡委員會の主催にかゝる敎育映畫は既報の如き日割により市內各小學校に於て公開されるが、常盤小學校及松林小學校に於て公開される分は兩校の都合により二十二日（松林）二十五日（常盤）に變更された

高等科生筆記試驗合格者

關東廳警官練習所の高等科生筆記試驗合格者は二百三十一名の受驗中左記四十四人であるが來る十二月六日口述試驗施行の上採用決定の筈である

土屋公則、吉安克直、興島廣次郎、高野榮五郎、木鄕窓一、黑瀨始、松島仁平、永松增朗、中島茂、伊東茂鐵、竹下又吉、原口一八、岸本茂正、神田平次郎、藤井英夫、宮內照三郎、二金長太郎、河本七三、池田昌春、鵜木親三、吉岡英文、島崎宗義、後鄕芳雄、吉田兵衞、塚村宇多次、齋藤德彌、大井幸太郎、佐藤長作、松島元、小野忠藏、浦部東一郎、辰巳哲夫、本田大藏、岡田佳人、山口銀三、松岡榮之輔、前田啓一、荒木通、泉田熹山之內俊信、安川伊八、長內武男、小林慶三、本田道隣

拔擢された佐藤警部
瓦房店署長に

新任の瓦房店警察署長關東廳警部佐藤雅助氏は去る大正十年八月撫順署より本廳高等警察課に入り翌年警部に昇進昨三年六月前任の保安課に轉じ今回拔擢されて署長に補せられた

氏は頭腦明晰警察官たるの剛勇なる反面最も周到綿密、學者肌の眞面目な氣質の人にてその高等課在勤時代の八ケ年中には華府會議を初め大正十四、五年時代に於ける同盟罷業又は先年の張作霖爆死事件等にはよく情報の蒐集惡思想の防止、管內の治安取締に獨特の手腕を見せ保安課主任に昇進した、氏は消防署の設置、强匪賊防止に備ふに刑事課の新設を計畫し常に和田課長を助け又警官練習所に出講新進の警官を激勵した警察界稀に見る頭腦の人であるが目下放行單問題等の喧ましい折柄州境を守るに今回氏の就任を見たのは蓋し刮目に値するものがあるであらう、因に氏は岩手縣生れ一男二女があるが二十七日頃家族同伴赴任の筈（寫眞は佐藤署長）

營口の火事

【營口特電二十一日發】廿日午後八時西埠頭倉庫隣り材木屋より失火、折柄北風激しく瞬く間に倉庫に延燒し荷主より託送の綿絲布および雜貨を全燒し廿一日午前六時漸く鎭火した、損害價格十一萬圓餘なるも全部保險に附してあると

觀世會月次會

來る廿三日午後六時より市內霧町八三渡邊師宅に於て左の番組に依り月次會を催すと來聽隨意

素謠、隅田、實盛、楊貴妃、鵜丸、紅葉狩、獨吟、小鍛冶、阿漕、松風、柏崎、俊寛、鐵輪、葵上、融